

第 52 回地盤工学研究発表会

52nd Japan National Conference on Geotechnical Engineering

参加者のしおり

2017 年（平成 29 年）7 月 名古屋

日時： 2017 年 7 月 12 日（水）～15 日（土）（15 日は見学会のみ）

会場： 名古屋国際会議場

1. 参加者へのお知らせ	p.1
2. 会場案内	p. 6
3. 研究発表要領	p.8
4. 研究発表セッション一覧・プログラム	p.10
5. ディスカッションセッション（DS）	p.34
6. 展望	p.35
7. 特別セッション（一般開放）	p.36
8. 特別講演会（一般開放）	p.41
9. 交流会	p.42
10. 技術展示（一般開放）	p.44
11. 特別会員 PR コーナー（一般開放）	p.47
12. サロン・土・カフェW（一般開放）	p.50
13. 見学会（一部一般開放）	p.51
14. インターネット接続	p.53
15. 交通案内	p.54



第52回 地盤工学研究発表会
52nd Japan National Conference on Geotechnical Engineering

今こそ、地盤工学
～知る 学ぶ 備える～

会期 2017年 7/12 wed.～15sat.
(15日は見学会のみ)

会場 名古屋国際会議場

第 52 回地盤工学研究発表会実行委員会 事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目 9 番 26 号 ポーラビル 8 階 公益社団法人地盤工学会中部支部

【事務局】電話/Fax：052-222-3747, E-mail：jibanchu@jeans.ocn.ne.jp

【大会本部】名古屋国際会議場 2 号館 2 階 211, 電話（国際会議場）：052-683-7711 (7/12～14 のみ)

【大会 HP】<http://www.knt.co.jp/ec/2017/52jiban/index.html>

1. 参加者へのお知らせ

発表申込みまたは事前参加申込み（5月末日まで）がお済みでない方は、「総合受付」（国際会議場1号館1階[☞] pp. 6）で、当日参加申込みの手続きをしてください。その際、下表に示す参加料のお支払いをお願いします。

総合受付は、7月12日（水）から3日の間、8時15分から業務を開始します（業務終了は各日とも最終セッション終了時）。

発表者以外の参加料（DVD版講演集含む）

	会員		非会員	
	正・国際会員	学生会員	一般	学生
大会期間中の参加申込み	13,000円	7,000円	18,000円	10,000円
参考：事前申込み（5月末日まで）	10,000円	4,000円	15,000円	8,000円

※ 特別会員特典につきましては、総合受付にてお問合せください。

本研究発表会のお世話をします係員は「STAFF」と入ったネームプレートをつけていますので、不明な点はお尋ねください。「参加者のしおり」は総合受付で配布します。

各行事の参加受付に関するご案内

- 参加者全員

会場内では必ず参加票（名札）をお付けください。ただし、一般開放行事（[☞] 本しおり表紙を参照）は参加申込み不要で、無料で自由に入場できます。

- 座長・副座長

担当するセッションの開始10分前までに、各セッション会場の係員に会場到着の旨をお伝えください。

- 口頭発表者

発表セッションの10分前までにご自身の発表される会場に入室してください。セッション開始前に、セッション会場内の発表用パソコンに発表用ファイルをコピーし、各自で動作確認をしてください（本大会ではセッション会場の外に発表受付および受付用パソコンは設置いたしませんので、発表者は発表用パソコンにデータを直接コピーしてください）。詳細は「**3. 研究発表要領**」（[☞] pp. 8-9）をご覧ください。

- 交流会参加者

事前申込み（6月9日まで）をされている方は、事前に交流会参加票と領収書をお送りしております。

事前申込みをされていない方は、交流会参加受付にて参加のお申込みを受付けております。交流会参加証と領収書をお渡ししますので、会費（一般7,000円、学生3,000円）を現金にて

お支払い願います。

交流会会場にご入場の際は交流会参加証をネームホルダーに入れて入口係員にご提示ください。

ただし、定員に達した場合は、当日のお申し込みをお断りすることがあります。

交流会に関する詳細は「**9. 交流会**」(☞ pp. 42-43)をご覧ください。

● 見学会参加者

市民向け見学会(会員も参加可)に事前申込み(6月16日まで)をされている方は、見学会当日の集合時刻・場所などの詳細案内について「**13. 見学会**」(☞ pp. 51-52)をご覧ください。

会員用見学会に事前申込み(5月26日まで)をされている方は、見学会当日に所定の集合時刻・場所にお集まりください。

各行事のご案内

● 研究発表

セッション一覧ならびに研究発表プログラムは「**4. 研究発表一覧・プログラム**」(☞ pp. 10-33)にあります。各発表会場の場所は、「**2. 会場案内**」(☞ pp. 6-7)をご参照ください。研究発表要領については、「**3. 研究発表要領**」(☞ pp. 8-9)をご覧ください。

● ディスカッションセッション (DS)

全9テーマのディスカッションセッション (DS) を開催します。テーマ一覧・日時・場所等については、「**5. ディスカッションセッション**」(☞ pp. 34-35)をご覧ください。

● 特別セッション (一般開放)

次の5セッションを開催します。詳細は「**7. 特別セッション**」(☞ pp. 36-40)をご覧ください。

- 7月12日(水) 13:20~14:50, 第10会場

「地盤工学会におけるダイバーシティの実現」

- 7月13日(木) 9:00~10:30, 第12会場

「原子力発電所廃止措置のための地盤工学(廃炉地盤工学)の創出と人材育成」

- 7月13日(木) 9:00~10:30, 第11会場

「平成28年度道路保全地盤技術向上に資する調査・研究成果報告」

- 7月13日(木) 10:50~12:20, 第11会場

「平成28年度地盤工学会賞受賞者講演会」

- 7月13日(木) 13:20~14:50, 第11会場

「平成28年8月北海道豪雨災害調査報告会」

- **展望講演**

7月13日(木) 15:10～16:40、第11会場において、展望講演を行います。詳細は「6. 展望」(☞ p. 35)をご覧ください。
- **特別講演会(一般開放)**

7月13日(木) 17:00～18:00、白鳥ホールにおいて、特別講演会を行います。事前申込みは不要、参加無料です。詳細は「8. 特別講演会」(☞ p. 41)をご覧ください。
- **交流会**

7月13日(木) 18:30～20:30(17:00受付開始)に、レセプションホールにおいて、地盤技術者や研究者の懇親を目的とした交流会を開催します。お誘い合わせの上、ご参加ください。事前申込みされていない方でも、大会初日または交流会当日に参加お申し込み頂けます(ただし、定員に達した場合はお断りすることがあります)。詳細は「9. 交流会」(☞ pp. 42-43)をご覧ください。
- **技術展示(一般開放)**

イベントホールでは、新しい施工法、材料、調査法、試験法、設計法、解析法や防災、環境保全に関して、72団体による技術展示を行っております。同会場内には、G-CPD登録機、特別会員PRコーナー、和菓子フェアコーナー、地震体験車も併設してあります。無料ドリンクコーナーや休憩・商談スペースも設置してありますので、ちょっとした打ち合せや休息、昼食の場としてもご利用いただけます。また、市民向け行事の一環として、技術展示会場内で、地盤品質判定士による住宅地盤相談会を実施いたします。

7月12日(水)の夕刻には、技術展示会場内で、歓迎行事(ウェルカムイベント)も実施いたしますので、ふるってご参加ください。展示技術一覧などの詳細については、「10. 技術展示」(☞ p. 44-46)および別冊「技術展示のしおり」をご覧ください。
- **特別会員PRコーナー(一般開放)**

イベントホール内に、地盤工学会特別会員の紹介パンフレット・資料を展示する「特別会員PRコーナー」を設置しております。詳細は「11. 特別会員PRコーナー」(☞ pp. 47-49)をご覧ください。
- **サロン・土・カフェW(一般開放)**

7月12日(水) 15:10～16:40、2号館3階ロビーにおいて、地盤工学における男女共同参画・ダイバーシティに関する懇親会を開催します。場所・参加費用などの詳細は「12. サロン・土・カフェW」(☞ p. 50)をご覧ください。
- **見学会(一部一般開放)**

7月15日(土)に、会員用見学会と市民向け見学会(会員も参加可)を開催します。両見学会とも事前申し込み制です。市民向け見学会の集合時刻・場所、見学会行程などの詳細案

内は「13. 見学会」(pp. 51-52)をご覧ください。なお、会員用見学会についての詳細はメールニュースにて配信されております。

- **市民向け行事（一般開放）**

市民向け行事（会員も参加可）として、以下のイベントを開催致します。

- **【地盤品質判定士による住宅地盤相談会】**

- 開催日時：7月12日（水）～14日（金） 9：00～16：00

- 開催場所：名古屋国際会議場1号館 1階 イベントホール内

- **【住宅地盤に潜むリスクに関する講演会】**

- 開催日時：7月13日（木） 13:20～16:40

- 開催場所：名古屋国際会議場2号館 1階 212号室

その他にも、本しおりの表紙に「一般開放」と記された行事は参加登録を行っていない方々にも無料で開放しております。

市民向け行事に関する詳細は、大会 HP もしくは市民向け行事用チラシをご参照ください。

- **起震車による揺れの体験（一般開放）**

名古屋市消防局のご協力により、揺れの体験ができます。

イベントホールにご来場ください。

その他のご案内

- **書籍紹介**

学会刊行物の書籍紹介コーナーを「総合受付」付近に設けております。

- **G-CPD 登録**

G-CPD ポイントは、研究発表会の各日、特別講演会および見学会にそれぞれに対し、それぞれ以下のように設定しております。

研究発表会： 1日目 7.5, 2日目 6.0, 3日目 6.0

特別講演会：1.0

会員用見学会：3.0

市民向け見学会：5.0

住宅地盤に潜むリスクに関する講演会：3.0（ただし、研究発表会2日目でポイントを得ている場合は除く）

研究発表会分については、カードリーダーにて登録が可能です。カードリーダーは、「総合受付」付近、及び技術展示コーナーに設置しておりますのでご利用ください。その他の企画については、当日の会場の案内に従ってください。

- **昼食**
 - 【弁当販売】 事前予約制にてお弁当を販売いたします。詳しくは大会ホームページをご覧ください。
 - 【館内の飲食店】 1号館7階の展望レストラン「パステル」(120席)、3号館地下1階のカフェテリア「カスケード」(250席)、2号館2階の喫茶「ユリ」(100席)があります。
 - 【周辺の飲食店】 名古屋国際会議場のホームページ上に情報が出ておりますので、参考にしてください。(☞ <http://www.nagoya-congress-center.jp/syuhen/shop.html>)

- **ドリンクコーナー、休憩スペース**

技術展示コーナーにおいて無料ドリンクサービスを行っております。休憩スペースも併設しており、打ち合せや休息・昼食の場としてもご利用いただけます。

- **名古屋市の「名水」の配布**

名古屋市上下水道局より「名水」をご提供頂いております。総合受付において受付時に配布いたします。また、技術展示会場でも配布しますので、是非お試してください。

- **インターネット接続**

会場内の所定の場所で、無線LANによるインターネットの利用が可能です。詳細は「14. インターネット接続」(☞ p. 53)をご覧ください。

- **一時保育**

託児所のご利用は、大会ホームページでの事前申込み制となっております。ご利用は事前にお申し込みいただいた方のみとさせていただきますのでご了承ください。

- **会場内のご案内**

会場内でご不明な点がございましたら、最寄りの係員、または総合受付にお尋ねください。本研究発表会のお世話をします係員は「STAFF」と入ったネームプレートをつけています。

- **喫煙コーナー**

館内は全て禁煙となっております。喫煙は必ず屋外の喫煙コーナーにてお願いします。喫煙コーナーの場所は国際会議場のホームページにてご確認ください。
(☞ <http://www.nagoya-congress-center.jp/img/map.pdf>)。

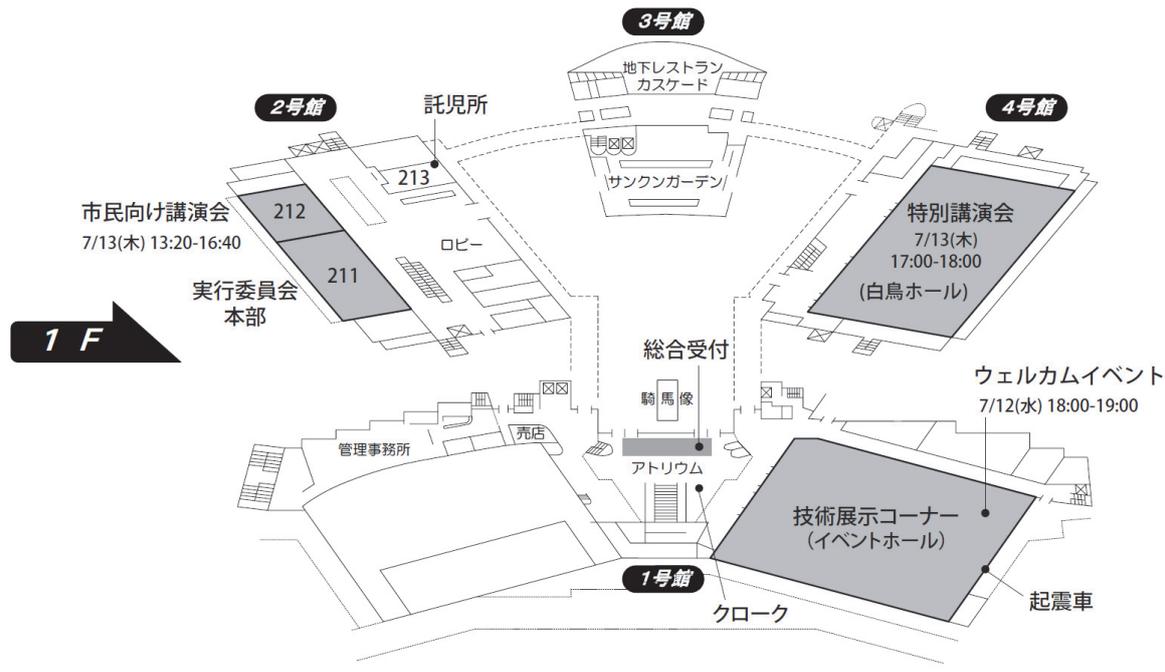
- **大会期間中の連絡先**

大会期間中の万一の事故などの際の緊急時連絡は、最寄りの係員にお申し出いただくか、総合受付または大会本部へご連絡ください(7月12日(水)～14日(金))。

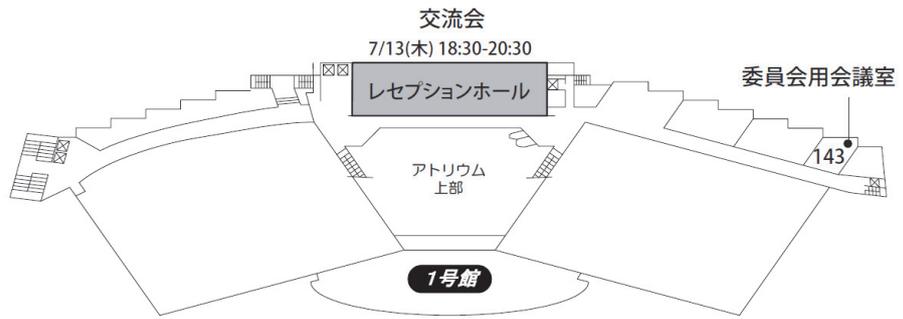
2. 会場案内

会場配置図を以下に示します。各会場への交通アクセスは、「15. 交通案内」をご参照ください。

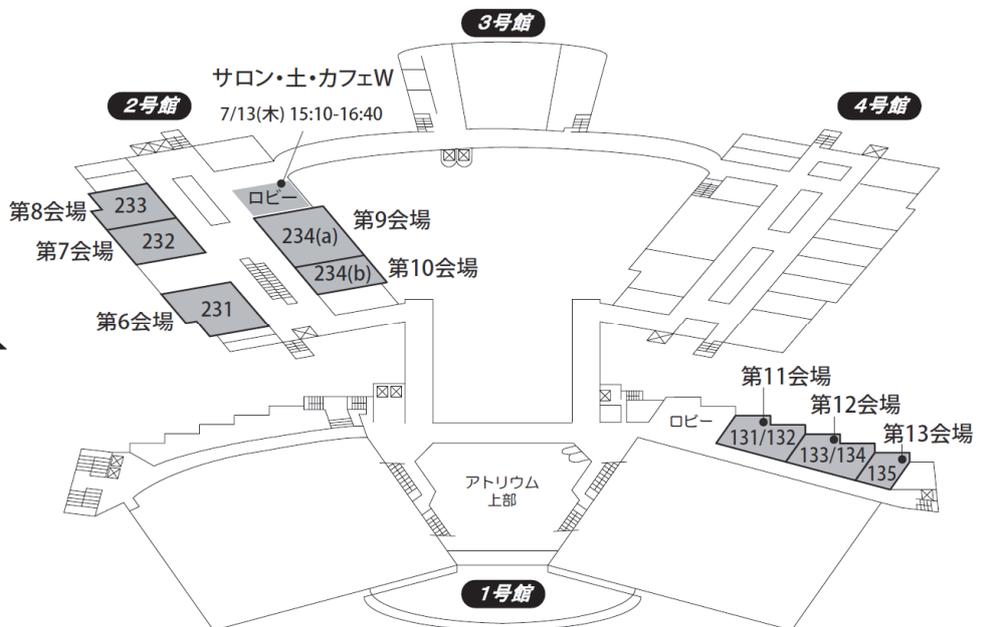
名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL: 052-683-7711



4 F



3 F



3. 研究発表要領

発表用ファイルの作成

- ・ 発表形式はパソコンを用いたプロジェクタ方式です。OHP やスライドは使用できませんのでご注意ください。発表にあたっては、会場に備え付けの発表用ノートパソコンを使用することを原則とします。なお、パソコンの操作は講演者自身で行ってください。
- ・ 発表用ファイル作成においては、Windows の標準フォント（MS ゴシックやMS 明朝等）をご利用ください。それ以外のフォントをご使用の場合は、正しく表示されない場合があります。
- ・ 発表用パソコンの基本仕様は以下のとおりです。

OS : Windows7 Professional SP1 32bit

アプリケーション : Microsoft PowerPoint 2013, Adobe Acrobat Reader DC, QuickTime Player,
Windows Media Player, VLC media player

※フォント等については発表者の環境と異なる可能性もあります

- ・ 発表用ファイル名は論文番号、アンダーバー、発表者名を用いて以下のように付けてください。
例) 論文番号 121 発表者名が地盤太郎の場合 → 「0121_地盤太郎.pptx」
- ・ 発表者は、発表用ファイルを記憶メディア（主として USB メモリ）に保存し、自分が発表するセッション会場にご持参ください。
- ・ SD カード、CD-R、DVD-R などの媒体の場合は別途ドライブを講演者自身でご準備ください。なお、動作保証はいたしかねます。

発表ファイルのコピー、動作確認

- ・ 発表セッションの 10 分前までにご自身の発表される会場に入室してください。
- ・ セッション開始前に、セッション会場内の発表用パソコンに発表用ファイルをコピーし、ファイル名を「論文番号（4 ケタ）_発表者氏名」に変更してください（本大会ではセッション会場の外に発表受付および受付用パソコンを設置いたしませんので、発表者は発表用パソコンにデータを直接コピーしてください。）
- ・ 発表時のトラブルを回避するために、発表者は発表用パソコンにデータをコピー後、正常に表示・動作するかを必ず確認してください。
- ・ 各日とも 8 時 30 分からファイルをコピーできるようにします。早目のコピーを推奨しますが、混雑が生じている場合は、直近のセッションでの発表者を優先します。午前中の混雑を避けるため、午後のセッションの発表者はなるべく昼休憩中にコピーするようお願いいたします。
- ・ 発表用パソコンでの動画再生は、リンク設定を含めて動作保証は致しかねます。動画ファイルを使用される場合は、必ず動作確認をしてください。会場のパソコンで動画が上手く動作しない場合は、発表者自身でパソコンをご用意いただき、それを用いて発表してください。後者の場合、モニターケーブルの差し替えも含めて発表時間内にお済ませください。

※モニターケーブルは D-Sub15 ピン（ミニ）ケーブルです

- ・ USB メモリ等経由のウイルス感染がないよう、主催者側でもウイルス対策を行っておりますが、発表者各位におかれましても十分注意をお願いします。

- ・ 発表会終了後に、発表用ファイルは主催者側で責任を持って削除します。

セッションの進行方法、発表時間

- ・ 一般発表での発表時間は1編あたり7分を基本とします。報告数の多いセッション、少ないセッションや、特別セッション、ディスカッションセッションについては、発表時間および討論の形式は座長に一任しています。
- ・ 発表者は会場の前方にご着席ください。
- ・ 発表はプログラム記載の順序で行い、割り当ての時間よりも早く終わったり、発表者が遅刻したりしても、発表時間は変更しません。また、パソコン操作や接続切り替え等に要する時間も発表時間に含まれます。
- ・ 発表中のベル合図は、発表6分経過後（1鈴）と7分経過後（2鈴）に行います。2鈴が鳴ったら、直ちに発表を終了してください。
- ・ 主催者側では、発表中のパソコン操作の補助者は用意しておりません。発表者各自でパソコン操作を行ってください。なお、発表者用にレーザーポインターを用意しております。

優秀論文・講演賞

- ・ 申込み時に35才以下の若手研究者奨励のため、優秀論文・講演賞を設けています。選出は各セッション座長の推薦に基づき、表彰者には賞状を授与するとともに、地盤工学会誌に受賞者氏名を掲載します。
- ・ 実りのある議論を期待するため、優秀論文・講演賞に関する評価対象は、
 - ① 論文と発表内容、発表方法
 - ② 各質疑における初回の回答

のみとし、その後の共同研究者からの補足や議論については、評価対象とはいたしません。これは、評価を気にされて、補足説明がないまま無難な討議に終始したり、質問者も受賞対象者に遠慮されて、議論が未消化のまま終わってしまったりすることがある、といったご意見を受け変更したものです。連名者も含め、セッション参加者全員での自由闊達な討議をお願いいたします。

4. 研究発表セッション一覧・プログラム

7月12日(水)

日時		7月12日(水)				
		午前 I 9:00-10:30	午前 II 10:50-12:20	午後 I 13:20-14:50	午後 II 15:10-16:40	午後 III 17:00-18:30
会場		白鳥ホール (576名) レセプションホール				
第1	2号館 221 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物
		ため池	堤防①	堤防②	堤防③	堤防④
		石原 雅規 土研 0458-0464	澤田 豊 神戸大 0465-0472	藤澤 和謙 京大 0473-0479	森 啓年 山口大 0480-0487	高橋 章浩 東工大 0488-0494
第2	2号館 222 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物
		シールド	トンネル①	トンネル②	埋設管①	埋設管②
		砂金 伸治 土研 0701-0706	澤村 康生 京大 0685-0692	津野 究 鉄道総研 0693-0700	石井 裕泰 大成建設 0707-0714	桑野 玲子 東大 0715-0722
第3	2号館 223 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	
		基礎構造物(直接基礎)	基礎構造物(杭基礎①)	基礎構造物(杭基礎②)	基礎構造物(杭基礎③)	基礎構造物(杭基礎④)
		渡邊 康司 大林組 0581-0588	佐原 守 大林組 0589-0595	西岡 英俊 鉄道総研 0596-0603	本多 剛 竹中工務店 0604-0611	伊藤 和也 東京都市大 0612-0618
第4	2号館 224(a) (100名)	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	
		地震(液状化①)	地震(液状化②)	地震(液状化③)	地震(液状化④)	
		原 忠 高知大 0782-0789	宇野 浩樹 大成建設 0790-0797	清田 隆 東大 0798-0805	風間 基樹 東北大 0806-0812	
第5	2号館 224(b) (60名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災
		路盤・路床	土構造物(その他)	地震(地盤震動①)	地震(地盤震動②)	地震(地盤震動③)
		阿部 長門 東亜道路工業 0548-0556	笠間 清伸 九大 0537-0564	一井 康二 関西大 0865-0873	野津 厚 港空研 0874-0881	片岡 俊一 弘前大 0882-0889
第6	2号館 231 (72名)	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料
		粘性土(強度・変形①)	粘性土(強度・変形②)	粘性土(強度・変形③)	粘性土(物理化学的性質)	粘性土(動的性質)
		金田 一広 竹中工務店 0139-0144	杉山 太宏 東海大 0145-0151	橋 伸也 神戸大 0152-0157	末次 大輔 佐賀大 0158-0165	京川 裕之 東大 0166-0172
第7	2号館 232 (72名)	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料
		改良土・軽量土①	改良土・軽量土②	改良土・軽量土③	改良土・軽量土④	改良土・軽量土⑤
		水野 健太 若築建設 0249-0255	原 弘行 山口大 0256-0263	ハザリカハマ ンダ 九大 0264-0271	山田 岳峰 鹿島建設 0272-0278	宮下 千花 土研 0279-0284
第8	2号館 233 (72名)	8 地盤環境	8 地盤環境	8 地盤環境	8 地盤環境	8 地盤環境
		土壌・地下水汚染①	土壌・地下水汚染②	土壌・地下水汚染③	地盤環境調査・試験技術	廃棄物処分(放射性物質・その他)①
		伊藤圭二郎 鹿島建設 0996-1003	乾 徹 京大 1004-1010	中島 誠 国際航業 1011-1017	小澤 一喜 鹿島建設 1018-1023	渡邊 保貴 電中研 1024-1030
第9	2号館 234(a) (100名)	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災
		豪雨(斜面安定①)	豪雨(斜面安定②)	豪雨(斜面安定③)	豪雨(斜面安定④)	豪雨(その他)
		小泉 圭吾 大阪大 0890-0896	石澤 友浩 防災科研 0897-0903	平岡 伸隆 安衛研 0904-0910	里見 知昭 東北大 0911-0916	酒井 直樹 防災科研 0943-0949
第10	2号館 234(b) (60名)	2 調査・分類	2 調査・分類	特別セッション 地盤工学会におけるダイ バーシティの実現 座長: 田中真弓(鹿島建 設)	DS-5 交通地盤工学における設 計・評価・維持管理のイノベー ション 座長: 石川達也(北大) 副座長: 桃谷尚剛(鉄道総研)	DS-1 地下水面以上の地盤の現 場飽和透水性評価 座長: 西垣誠(岡山大) 副座長: 杉井俊夫、 細谷真一(中部大学、ダイヤコン サルタント)
		ボーリング・サンプリング	地下水調査			
		藤原 照幸 地域地盤 0109-0115	中島 誠門 鹿島建設 0101-0108			
第11	1号館 131/132 (120名)	5 地盤中の物質移動	5 地盤中の物質移動	5 地盤中の物質移動	5 地盤中の物質移動	5 地盤中の物質移動
		移流拡散・地下水移動	浸透①	浸透②	浸透③	浸透④
		日比 義彦 名城大 0418-0424	所 哲也 苫小牧高専 0425-0430	川口 貴之 北見工大 0431-0438	木元小百合 京大 0439-0445	井上 一哉 神戸大 0446-0452
第12	1号館 133/134 (120名)	2 調査・分類	DS-2 室内土質試験へのISO規 格の導入とIS改訂作業の進捗状 況 座長: 豊田浩史(長岡技術科大) 副座長: 仙頭明(日大)	2 調査・分類	DS-4 地盤情報データベースの整備とその利活用 座長: 三村衛(京大) 副座長: 北田奈緒子(地域地盤環境研究所)	
		地形・地質	地盤情報データベース	0123-0130		0131-0138
		村上 哲 福岡大 0123-0130		大井 昌弘 防災科研 0131-0138		
第13	1号館 135 (48名)	4 地盤挙動	4 地盤挙動	4 地盤挙動	4 地盤挙動	4 地盤挙動
		圧密・沈下①	圧密・沈下②	圧密・沈下③	締固め	切土・掘削
		小島 謙一 鉄道総研 0379-0386	早野 公敏 横国大 0387-0394	大向 直樹 応用地質 0395-0401	佐野 良久 NEXCO総研 0402-0410	張 録 名工大 0411-0417
イベントホール		技術展示				
2号館 212 (108名)						

7月13日(木)

日時 会場		7月13日(木)				
		午前Ⅰ 9:00-10:30	午前Ⅱ 10:50-12:20	午後Ⅰ 13:20-14:50	午後Ⅱ 15:10-16:40	午後Ⅲ 17:00-18:30
白鳥ホール (576名) レセプションホール						17:00-18:00 特別講演 会(白鳥ホール) 18:30-20:30 交流会 (レセプションホール)
第1	2号館 221 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物		
		ダム・堤防①	ダム・堤防②	道路・鉄道盛土①		
		堀越 一輝 東工大	李 圭太 建設技術研 究所	大竹 雄 新潟大		
		0495-0502	0503-0510	0511-0517		
第2	2号館 222 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	
		抗土圧構造物	抗土圧構造物・山留め	岸壁・護岸	地盤補強①	
		野々山栄人 防衛大	堀田 洋之 清水建設	小竹 望 香川高専	荒木 裕行 中央大	
		0663-0670	0671-0677	0678-0684	0723-0729	
第3	2号館 223 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	
		基礎構造物(杭基礎⑤)	基礎構造物(杭基礎⑥)	基礎構造物(杭基礎⑦)	基礎構造物(杭基礎⑧)	
		濱田 純次 竹中工務店	富澤 幸一 寒地土研	神田 政幸 鉄道総研	鈴木比呂子 千葉工大	
		0619-0625	0626-0632	0633-0640	0641-0648	
第4	2号館 224(a) (100名)	DS-9 地盤品質判定士の役割と期待 座長:北詰昌樹(東工大) 副座長:小田部雄二(アサノ大成基礎エンジニアリング)		7 地盤防災	7 地盤防災	
				地震(液状化⑤)	地震(一般)	
				中澤 博志 防災科研	河井 正 東北大	
		0010-0026	0813-0819	0775-0781		
第5	2号館 224(b) (60名)	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災		
		斜面防災 他	波浪・津波 他	洗掘・陥没・充填 他		
		高柳 剛 鉄道総研	高橋 英紀 港空研	佐藤 真理 島根大		
		0970-0975	0976-0981	0982-0987		
第6	2号館 231 (72名)	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	
		中間土(強度・変形)	砂質土(強度)	砂質土(変形)	砂質土(物理化学的性質・動的性質)	
		片岡沙都紀 神戸大	高野 大樹 港空研	松丸 貴樹 鉄道総研	飛田 哲男 関西大	
		0173-0178	0179-0185	0186-0193	0194-0200	
第7	2号館 232 (72名)	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	
		改良土・軽量土⑥	特殊土①	特殊土②	特殊土③	
		大石 幹太 日建設計シ ビル	清原 雄康 八戸高専	高井 敦史 京大	松島 亘志 筑波大	
		0285-0291	0308-0313	0314-0321	0322-0329	
第8	2号館 233 (72名)	8 地盤環境	8 地盤環境	8 地盤環境		
		廃棄物処分(放射性物質・その他)②	廃棄物処分(放射性物質・その他)③	自然環境・生態系		
		成島 誠一 西武建設	椋木 俊文 熊本大	島 俊郎 富山県立大		
		1031-1037	1038-1045	1060-1067		
第9	2号館 234(a) (100名)	4 地盤挙動	4 地盤挙動	4 地盤挙動		
		地盤改良①	地盤改良②	地盤改良③		
		佐藤 研一 福岡大	西村 聡 北大	田中 洋輔 東亜建設工業		
		0330-0336	0337-0343	0344-0350		
第10	2号館 234(b) (60名)	DS-3 遺産の地盤災害からの保全 座長:岩崎好規(地域地盤環境研究所) 副座長:三村衛(京大)		2 調査・分類	2 調査・分類	
				物理探査 他	サウンディング・物理探査①	
				神原 淳一 JFEシビル	北田奈緒子 地域地盤	
		0047-0054	0093-0100	0077-0084		
第11	1号館 131/132 (120名)	特別セッション 平成28年度道路保全地 盤技術向上に資する調 査・研究成果報告会 司会:宮田喜壽(防衛大)	特別セッション 平成28年度地盤工学会 賞受賞者講演会 司会:大谷順(熊本大)	特別セッション 平成28年8月北海道豪 雨災害調査報告会 座長:石川達也(北大)	展望 テーマ:河川堤防 講演者:岡村未対(愛媛 大)	
第12	1号館 133/134 (120名)	特別セッション 原子力発電所廃止措置の ための地盤工学(廃炉地盤 工学)の創出と人材育成 座長:東塚部生(関東学院大) 副座長:小塚秀雄(早大)	DS-7 エネルギーに基づく 液状化予測の可能性 座長:國生剛治(中央大) 副座長:風間基樹(東北大)	DS-6 新しい地盤環境管理と基準に向けた取組 座長:着倉宏史(国環研) 副座長:乾徹(京大)		
			0761-0768	0988-0995		
第13	1号館 135 (48名)	7 地盤防災	7 地盤防災	1 一般	2 調査・分類	
		豪雨(土石流①)	豪雨(土石流②)	設計法・教育 他	サウンディング①	
		中瀬 仁 東電設計	若井 明彦 群馬大	谷 和夫 東京海洋大	神宮司元治 産総研	
		0931-0935	0936-0937,0939-0942	0027-0033	0057-0062	
イベントホール		技術展示				
2号館 212 (108名)				地盤品質判定士会 市民向け講演会(会員も参加可) ～住宅地盤に潜むリスクに関する講演会～		

7月14日(金)

日時 会場		7月14日(金)				
		午前 I 9:00-10:30	午前 II 10:50-12:20	午後 I 13:20-14:50	午後 II 15:10-16:40	午後 III 17:00-18:30
白鳥ホール (576名) レセプションホール						
第 1	2号館 221 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	
		道路・鉄道盛土②	道路・鉄道盛土③	道路・鉄道盛土④	道路・鉄道盛土⑤	
		原 隆史 富山大	川尻 峻三 北見工大	平川 大貴 中央大	磯部 公一 北大	
		0518-0525	0526-0533	0534-0540	0541-0547	
第 2	2号館 222 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	
		地盤補強②	地盤補強・改良①	地盤補強・改良②	地盤補強・改良③	
		中島 進 鉄道総研	宮本慎太郎 防衛大	河村 隆 信州大	中村 努 苫小牧高専	
		0730-0736	0737-0744	0745-0752	0753-0760	
第 3	2号館 223 (72名)	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	6 地盤と構造物	
		グラウンドアンカー①	グラウンドアンカー②	基礎構造物(基礎一般①)	基礎構造物(基礎一般②)	
		渡辺 健治 鉄道総研	竹村 次朗 東工大	谷川 友浩 竹中工務店	森 伸一郎 愛媛大	
		0649-0655	0656-0662	0665-0672	0673-0680	
第 4	2号館 224(a) (100名)	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	
		地震(液状化対策①)	地震(液状化対策②)	地震(液状化対策③)	地震(液状化対策④)	
		末政 直見 東京都市大	小濱 英司 港空研	上野 一彦 五洋建設	塚本 良道 東京理科大	
		0820-0827	0828-0835	0836-0843	0844-0851	
第 5	2号館 224(b) (60名)	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災	
		地震(斜面安定①)	地震(斜面安定②)	斜面動態モニタリング①	斜面動態モニタリング②	
		内村 太郎 埼玉大	野並 賢 神戸高専	深川 良一 立命館大	藤本 将光 立命館大	
		0852-0858	0859-0864	0917-0923	0924-0930	
第 6	2号館 231 (72名)	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	
		軟岩・硬岩①	礫質土・軟岩・硬岩②	不飽和土①	不飽和土②	
		小山 倫史 関西大	富樫 陽太 鉄道総研	酒匂 一成 鹿児島大	渦岡 良介 京大防災研	
		0201-0208	0209-0215	0292-0299	0300-0307	
第 7	2号館 232 (72名)	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	3 地盤材料	
		リサイクル材料①	リサイクル材料②	リサイクル材料③	補強材・排水材	
		石蔵 良平 九大	吉本 憲正 山口大	藤川 拓朗 福岡大	林 豪人 岡三リビック	
		0216-0223	0224-0227,0229-0232	0228,0233-0240	0241-0248	
第 8	2号館 233 (72名)	8 地盤環境	8 地盤環境	8 地盤環境	8 地盤環境	
		リサイクル材	地下水流動・改良土・災害廃棄物 他	廃棄物処分(一般)	廃棄物処分(管理型・中間貯蔵)	
		稲積 真哉 芝浦工大	大野 博之 環境地質	日笠山徹巳 大林組	西田 憲司 大林組	
		1068-1073	1074-1079	1046-1052	1053-1059	
第 9	2号館 234(a) (100名)	4 地盤挙動	4 地盤挙動	4 地盤挙動		
		地盤改良④	地盤改良⑤	凍結・凍土		
		浅香 美治 清水建設	足立 雅樹 みらい建設工業	小野 丘 北海学園大		
		0351-0357	0358-0364	0365-0371		
第 10	2号館 234(b) (60名)	2 調査・分類	2 調査・分類	2 調査・分類		
		サウンディング・物理探査②	サウンディング②	サウンディング③		
		森 友宏 前橋工科大	山田 卓 大阪市大	田中 剛 東京都市大		
		0085-0092	0063-0069	0070-0076		
第 11	1号館 131/132 (120名)	1 一般	1 一般	4 地盤挙動		
		規格・基準	基準・その他	現地計測		
		三上 武子 前田建設工業	木幡 行宏 室蘭工大	川村 志麻 室蘭工大		
		0034-0040	0041-0046	0372-0378		
第 12	1号館 133/134 (120名)	DS-8 南海トラフ巨大地震による地盤災害に備えて 座長:三村衛(京大) 副座長:野田利弘(名大)		2 調査・分類 ボーリング・サウンディング・リスク マネジメント・地下水調査 渡部 要一 北大		
				0116-0118,0120-0122		
				0769-0774		
第 13	1号館 135 (48名)	7 地盤防災	7 地盤防災	7 地盤防災		
		地すべり・落石①	地すべり・落石②	地すべり・落石③		
		荒木 功平 山梨大	石丸 真 電中研	沢田 和秀 岐阜大		
		0950-0956	0957-0962	0963-0969		
イベントホール		技術展示				
2号館 212 (108名)						

第52回地盤工学研究発表会プログラム

第1会場～第13会場：名古屋国際会議場

- ・一般セッションの発表時間は1人約7分です。
- ・口頭発表者は最前日に記載し掲載しました。
- ・紙面の都合上、共著者の所属は省略しました。
- ・所願は申し込み時のものです。
- ・本データは発表申込み時に申込者によってご入力いただいたデータを基に構成しております。

7月12日(水)	午前(Ⅰ)の部	第1会場
【地盤と構造物-ため池】 座長：石原 雅規 (土木研究所)	9:00～10:30	
0458 低柳東岸下におけるため池堤体土の繰返しせん断強度に及ぼす初閉せん断応力の影響 神木雄一(山口大)・鈴木素之・神山 博・河内義文・松下英次		
0459 ため池の堤体の地震時挙動の評価～その1 遠心力 模型実験とLIQCAによる解析～ 福田謙太郎(日本工管)・ソッキアン スレン・ 佐藤誠一(石川裕規・小林浩二)		
0460 ため池の堤体の地震時挙動の評価～その2 繰返し 一面せん断試験による強度低下特性の検討～ ソッキアン スレン(日本工管)・石川裕規・ 日高久美子・斉藤 淳		
0461 ため池の堤体の地震時挙動の評価～その3 ニュー マークD法による解析～ 石川裕規(日本工管)・佐藤誠一・白石保律・ ソッキアン スレン		
0462 ニューマーク法による実物大ため池堤体加振実験の 残留すべり解析 丁 経凡(神戸大)・溝谷 啓・片岡沙都紀・ 白 濱民・河端俊典・澤田 豊・中澤博志		
0463 鋼矢板によるため池堤の耐震補強工法の検討(その 1 至りん試験) 棚谷南海彦(高知大)・原 忠・藤原覚太・ 乙志和孝・奥田洋一		
0464 鋼矢板によるため池堤の耐震補強工法の検討(その 2 模型実験) 藤原覚太(新日鐵住金)・乙志和孝・奥田洋一・ 原 忠・棚谷南海彦		
7月12日(水)	午前(Ⅱ)の部	第1会場
【地盤と構造物-堤防①】 座長：澤田 豊 (神戸大学)	10:50～12:20	
0465 河川堤防の基礎地盤材料を用いたバイビング進行性 破壊に関する模型実験(その1) 小松 満(岡山大)・西垣 誠・増山博之・新村卓也・ 館川逸明		
0466 河川堤防の基礎地盤材料を用いたバイビング進行性 破壊に関する模型実験(その2) 増山博之(パシフィックコンサルタント)・ 新村卓也・館川逸明・小松 満・西垣 誠		
0467 吸水軟化試験による細粒分が卓越した堤防土の浸透 耐性の評価 田中貴之(名城大)・小高猛司・李 圭太・石原雅規・ 久保裕一・崔 瑛		
0468 細粒分が卓越した堤防土の浸透耐性評価に及ぼすサ ンプリング法と凍結履歴の影響 久保裕一(中部土質試験協同組合)・小高猛司・		

0469 記録的降雨によって河川堤防で発生した噴砂に関す る地盤調査 川尻峻三(北見工大)・川口貴之・橋本和明・ 国峯紀彦・岡本拓三・古溝孝永		
0470 越流浸食および破壊が発生した堤防に対する地盤調 査 川口貴之(北見工大)・川尻峻三・橋本和明・ 国峯紀彦・岡本拓三・古溝孝永		
0471 記録的降雨によって発生した御厨川堤防のり面の表 層崩壊に関する地盤調査 劉 爽(北見工大)・川口貴之・川尻峻三・ 川原秀敏 川原さくら・早川 博・中村 大・新藤和男		
0472 記録的降雨によって発生した御厨川堤防のり面の表 層崩壊に関する浸透流解析 川原さくら(北見工大)・川尻峻三・川口貴之・ 劉 爽・早川 博・中村 大・新藤和男・ 川原秀敏		
7月12日(水)	午後(Ⅰ)の部	第1会場
【地盤と構造物-堤防②】 座長：藤澤 和謙 (京都大学)	13:20～14:50	
0473 繰り返し浸透流による堤防基礎地盤の内部侵食の進 展に関する遠心模型実験 丸山貴広(東工大)・関 栄・堀越一輝・ 高橋章浩		
0474 河川堤防における漏水対策型防水工法の浸透破壊に 対する効果 棚山総平(名工大)・前田健一・李 兆卿・西村柁哉・ 泉 典洋・齊藤 啓		
0475 三次元浸透流に着目した透水性基礎地盤を有する河 川堤防の噴砂孔のモデル化 西村柁哉(名工大)・前田健一・棚山総平・李 兆卿・ 泉 典洋・齊藤 啓		
0476 河川堤防の高水時バイビング破壊を模した遠心模 型実験 田村元希(愛媛大)・岡村未対 空気圧を用いた連通試験の河川堤防への適用 新村卓也(パシフィックコンサルタント)・ 西垣 誠・小松 満・館川逸明		
0478 粒法による河川堤防のバイビングの発達過程の解 析 森 啓年(山口大)		
0479 Hole Erosion Testによる2015年関東・東北豪雨で 被災した鬼怒川堤防基礎地盤土の内部侵食発達速度 に関する研究 藤本啓太(東工大)・堀越一輝・高橋章浩		

7月12日(水)	午後(Ⅱ)の部	第1会場
【地盤と構造物-堤防③】 座長：森 啓年 (山口大学)	15:10～16:40	
0480 透水性互層地盤における河川堤防の浸透破壊に関する 遠心力模型実験 新子晃生(徳島大)・柳 振錫・居上弾弘・上野勝利・ 油岡良介		
0481 透水性互層地盤における河川堤防の浸透破壊に関す る三相連成解析 柳 振錫(徳島大)・新子晃生・居上弾弘・上野勝利・ 油岡良介		
0482 基礎地盤の複層構造が河川堤防の浸透破壊に及ぼす 影響 林 愛史(名城大)・小高猛司・崔 瑛・森三史郎・ 森 智彦・李 圭太		
0483 複層構造基礎地盤を有する河川堤防の非定常浸透流 解析 森三史郎(名城大)・小高猛司・崔 瑛・林 愛史・ 森 智彦・李 圭太		
0484 河川縦断方向に均質な模型堤体浸透破壊を引き起 こす基礎地盤の条件 森 智彦(名城大)・小高猛司・崔 瑛・森三史郎・ 林 愛史・李 圭太		
0485 かご工による越流に対する堤防の粘り強さ向上の機 構 常田賢一(大阪大)・植田裕也・小村裕治・ 藤本利明		
0486 土留め矢板工による越流侵食対策に関する実験的研究 跡志志由太(大阪大)・常田賢一・植田裕也・ 森田晃司・川本卓人		
0487 一面せん断試験による素面連水壁型堤体のベントナ イトシートの層内すべり強度特性 堀田崇由(フジタ)・福島伸二・北島 明		
7月12日(水)	午後(Ⅲ)の部	第1会場
【地盤と構造物-堤防④】 座長：高橋 章浩 (東京工業大学)	17:00～18:30	
0488 水中盛土上における河川堤防の評価手法に関する考 察 富澤彰仁(建設技術研究所)・李 圭太・中上宗之・ 宗行正則・小林猛嗣・小高猛司		
0489 細粒分含有率が河川堤防の安全性に及ぼす影響に関 する研究 小林弘昌(岡山大)・金 乗洙・加藤正司・ 竹下祐二		
0490 牽引式電気探査による比抵抗の差分断面図を用いた 堤防の浸透性評価 小西千里(応用地質)・新清 晃・斎藤秀樹・ 阿部知之・佐藤喜一郎・山下肇弘		
0491 マイクロX線CTを用いた砂状土体の内部侵食に与 える拘束圧の影響に関する研究 濱田祐輔(京大)・肥後陽介・岩永 英		
0492 高水の浸透による河川堤防裏面の破壊領域 小阪佳平(愛媛大)・岡村未対		
0493 河川堤防の履歴基礎地盤土の力学特性の評価 柳村逸彦(名城大)・小高猛司・崔 瑛・田村太郎・ 李 圭太		
0494 天端補強による堤防の耐越水強化技術の開発 篠原麻太郎(東京理科大)・倉上由貴・二瓶泰雄・ 土橋和哉・吉村拓也		

7月13日(木)	午前(Ⅰ)の部	第1会場
【地盤と構造物-ダム・堤防①】 座長：堀越 一輝 (東京工業大学)	9:00～10:30	
0495 波の侵食作用による盛土斜面の崩壊と安定性評価 土田雄貴(室蘭工大)・川村志麻・Minh Hieu Dao		
0496 腹付工を含む防波堤での津波実験と円弧すべり解析 の精度検証 高橋英紀(港空研)・佐々真志・森川嘉之・ 丸山憲治		
0497 斜面のスライズ法による円弧すべり安定解析での諸 留意点 龍岡文夫(東京理科大)・Antoine Duttine		
0498 すずみ空間多重せん断モデルによる大変形解析の事 例解析一盛土を対象とした検討一 濱頭順一(東電設計)・島端浩治・佐藤恭兵・ 栗 幸生・上田恭平		
0499 熊本地震における河川堤防被災箇所ALIDによる 再現解析 石原雅規(土研)・秋場俊一・佐々木哲也		
0500 河川堤防の浸透すべり破壊への剛塑性有限要素法の 適用 小高猛司(名城大)・李 圭太		
0501 外水変動が堤体内の応力状態に及ぼす影響 小野里花子(福島高専)・金澤伸一・松崎慎也		
0502 非排水繰返し載荷による土の剛性・強度の劣化を考 慮したNewmark法と準静的FEMによる藤沼ダム の崩壊の解析 Antoine Duttine(複合技術研究所)・龍岡文夫・ 田中忠次・毛利采征・上野和広		
7月13日(木)	午前(Ⅱ)の部	第1会場
【地盤と構造物-ダム・堤防②】 座長：李 圭太 (建設技術研究所)	10:50～12:20	
0503 A long term field monitoring and investigation of river dyke slopes' near-surface strength Anand Panta(北大)・西村 聡		
0504 裏法尻にドレーン材を用いた盛土での地表面水収支 を考慮した築堤時間際水圧挙動の解析 中野渡博道(北大)・西村 聡・林 宏樹・山本正彦・ 田村真次		
0505 重力場および遠心場におけるフィルダム模型振動実 験による変形・破壊に対する間隙水圧の影響 石松悠輔(東京農工大)・Win Tun Tun・佐藤友孝・ 田頭秀和・林田洋一・泉 明良・向後雄二・ 嶋川 亮		
0506 遠心載荷振動実験を用いたフィルダム砂模型の変 形・破壊挙動に対する密度・間隙水圧の影響 佐藤友孝(東京農工大)・Win Tun Tun・石松悠輔・ 嶋川 亮・田頭秀和・林田洋一・泉 明良・ 向後雄二		
0507 築造過程の締め固めの影響を反映した、既存ため地堤 体土の強度評価方法に関する考察 赤坂幸洋(基礎地盤コンサルタンツ)・向井亮介・ 島田徹也・野村英雄		
0508 地震・洪水複合災害実験水路に基づく地震及び浸透 の影響を受けた堤防被災に関する基礎的実験 二瓶泰雄(東京理科大)・倉上由貴・入江美月・ 板庭拓哉		
0509 上向き浸透流作用下での限界崩落流測定 藤澤和謙(京大)・杉野光亮・村上 章		

0510 ケーソン滑動時における防波堤背後の腹付工の耐力発現特性
丸山憲治 (ジオテザイナー)、高橋英紀、佐々真志、森山嘉之

● 7月13日(木) 午後(0)の部 第1会場
【地盤と構造物-道路・鉄道盛土①】 13:20～14:50
座長:大竹 雄 (新潟大学)

0511 列車荷重を考慮した原型実験による陥没形成・進展メカニズムに関する基礎的研究
山本 亮 (JR 東日本)、小南直翔、桑野玲子

0512 鉄道盛土の陥没原因の解明を目的としたモデル不要素試験
高柳 剛 (鉄道総研)、阪東聖人、佐々木智之、布川 修

0513 急勾配化した補強盛土の品質および施工性
中島 進、浅野翔也、成田浩明、渡辺健治

0514 確率地盤に対する空陥充填を目的としたグラウト材注入実験
馬田 凌 (鉄道総研)、高柳 剛、阪東聖人、佐々木智之

0515 常時観測記録に基づく鉄道盛土の等価1自由度モデル構築手法の妥当性確認
赤坂大介 (テス)、荒木 豪、坂井公俊、小島謙一、藤原雅仁、山田孝弘

0516 鉄道盛土滑動部分の振動特性評価法の提案
鈴木 聡 (鉄道総研)、坂井公俊、荒木 豪、至野剛隆

0517 地山補強、無補強盛土の動的応答と破壊形態に関する振動台実験
中島 進 (鉄道総研)、工藤敦弘、藤井公博、渡辺健治

● 7月14日(金) 午前(0)の部 第1会場
【地盤と構造物-道路・鉄道盛土②】 9:00～10:30
座長:原 隆史 (富山大学)

0518 ばらつきをもつ盛土材の盛土縮み特性と盛土の品質管理
下山大介 (川崎地質)、三嶋信雄、中村洋丈

0519 既設盛土における同一深度の供試体を用いた強度試験方法の提案
太田雅之 (オイヤコンサルタント)、新井新一、大田政秀、藤永 優、西田和彦、梅基 稜

0520 併用道路盛土における表面波探査手法の比較検討例
笹本直之 (中日本ハイウェイ・エンジニアリング 東京)、大塚克己、西田直也、八嶋 厚、村田芳信

0521 近年の地震による道路盛土の被災事例からみた設計水平変位に関する考察
榎本忠夫 (国総研)、久保和幸

0522 土の構造物を用いた法先補強工による既設道路盛土の震害化その1:実物大大型振動台実験
田嶋亮佑 (神戸大)、九田敬行、片岡沙都紀、森吉勇気、森藤修一、戎 剛史、加藤卓彦、土 經丸、澁谷 晋

0523 土の構造物を用いたのり先補強工による既設道路盛土の震害化その2:土の構造物加振実験
森口裕矢 (神戸大)、九田敬行、森口裕矢、田嶋亮佑、森吉勇気、片岡沙都紀、澁谷 晋

0524 土の構造物を用いた新たなのり先補強工による既設盛土の耐震化
～その3.土の構造物の設計法の確立に向けた基礎的検討～
加藤卓彦 (日建設計・ピブル)、澁谷 晋、中西典明、片山政和、森藤修一、伊藤修二、石田正利

0525 土の構造物を用いたのり先補強工による既設道路盛土の耐震化
その4.土の構造物の静的載荷試験
森吉勇気 (神戸大)、九田敬行、田嶋亮佑、森口裕矢、片岡沙都紀、澁谷 晋

● 7月14日(金) 午前(0)の部 第1会場
【地盤と構造物-道路・鉄道盛土③】 10:50～12:20
座長:川原 峻三 (北里工業大学)

0526 盛土に打設したスライル羽根付き鋼管の改良効果について (排水効果)
伊藤裕孝 (九大)、笠岡清信、浜崎智洋、松方健治、田山 聡

0527 盛土に打設したスライル羽根付き鋼管の改良効果について (地震時設計法)
松方健治 (NEXCO 西日本コンサルタント)、笠岡清信、浜崎智洋、田山 聡

0528 既設道路盛土の経済的な耐震診断法の確立に向けた事例研究 その1.原位置調査
片岡沙都紀 (神戸大)、原 一馬、原 崇彰、野並 賢、千野克浩、戎 剛史、澁谷 晋

0529 既設道路盛土の経済的な耐震診断法の確立に向けた事例研究 その2.安定性の評価
原 一馬 (神戸大)、片岡沙都紀、原 崇彰、野並 賢、千野克浩、戎 剛史、澁谷 晋

0530 不均質性を考慮した降雨による盛土内雨水の発生条件に関する研究
深田竜司 (京大)、肥後陽介、片岡沙都紀、大竹 雄、南野佑真、加藤亮輔

0531 棒状補強材による補強盛土の対策効果に関する振動台実験
中村洋丈 (NEXCO 総研)、藤岡一順、田久 勉、吉川修一

0532 降雨浸透により含水状態を変化させた盛土の模型振動台実験
小森裕輝 (鉄道総研)、松丸貴樹、佐藤武斗、酒田吉貞、藤原雅仁

0533 断面形状と土液りに着目した道路ボックスカルバートの耐震性能評価
光吉泰生 (京大)、澤村康生、ハツ元仁、木村 亮

● 7月14日(金) 午後(0)の部 第1会場
【地盤と構造物-道路・鉄道盛土④】 13:20～14:50
座長:平川 大貴 (中央大学)

0534 補強盛土のり面勾配と地震時応答特性に着目した模型振動台実験
阪田 暁 (鉄道・運輸機構)、山崎貴之、高野裕輔、成田浩明、浅野翔也、中島 進、渡辺健治、小島謙一

0535 補強盛土の地震時破壊形態に関する実験的検討
成田浩明 (鉄道総研)、中島 進、浅野翔也、渡辺健治、小島謙一、山崎貴之、高野裕輔、阪田 暁

0536 急勾配化した補強盛土の地震時残留変位量評価
浅野翔也 (鉄道総研)、鈴木 聡、成田浩明、中島 進、渡辺健治、山崎貴之、高野裕輔、阪田 暁

0537 Seismic behaviors of partially saturated ground and embankment
白 可 (京大)、上田泰平、井合 進

0538 非水溶性材料の適用による盛土堤体の液状化対策に関する数値解析
松丸貴樹 (鉄道総研)

0539 偏土圧の影響を受けるアーチカルバートの縦断方向の地震時挙動に関する速心模型実験
宮崎祐輔 (京大)、澤村康生、岸田 潔、木村 亮

0540 壁式改良工法による土構造物の液状化対策効果
蔡 飛 (群馬大)、高橋千明

● 7月14日(金) 午後(0)の部 第1会場
【地盤と構造物-道路・鉄道盛土⑤】 15:10～16:40
座長:磯部 公一 (北海道大学)

0541 軟弱地盤上の高速道路盛土における長期観測結果からの一考察
澤野幸輝 (ネクスコ・エンジニアリング 東北)、長尾和之、高橋修二、佐藤修治、友清 脩

0542 圧密沈下促進工法に伴う長期圧密沈下ひずみ速度に関する一考察
友清 脩 (基礎地盤コンサルタンツ)、長尾和之、澤野幸輝、佐藤修治

0543 施工時に含まれる安全率の余裕に関する検討
角田晋相 (錢高組)、篠田昌弘

0544 道路盛土のすべり安全率及びすべり量に及ぼす強度定数の変動の影響に関する検討
吉川代子 (大阪大)、常田賢一

0545 法先保護工が盛土及び基礎地盤の耐津波性能に与える効果に関する速心模型実験
船島玖彬 (九大)、廣岡明彦、永瀬英生、杉 朋裕、井上雄大

0546 盛土内水位と凍結融解が盛土の加振時振動挙動に与える影響
岸田久徳 (北見工大)、逆井直樹、川尻峻三、川口貴之、中村 大、山下 聡

0547 記録的降雨および融雪水の影響を受けた盛土の崩壊限界雨量による評価
田中悠輝 (北見工大)、川尻峻三、橋本 聖、川口貴之、中村 大、山下 聡

● 7月12日(水) 午前(0)の部 第2会場
【地盤と構造物-シールド】 9:00～10:30
座長:砂金 伸治 (土木研究所)

0701 石狩湾新港発電所放水設備工事-シールド内からの到達位置調査工
塩屋祐太 (ケミカルグラウト)、齋藤寿秋、島田大規、高柳 晋、渡邊和英、阿部 聡

0702 石狩湾新港発電所放水設備工事-CO2 凍結によるシールド到達防護一
相馬 晋 (ケミカルグラウト)、斎藤寿秋、島田大規、高柳 晋、渡邊和英、阿部 聡、塩屋祐太

0703 シールドトンネルにおけるリング継手を考慮した大型掘削工型実験
西野工型実験

鎌田和孝 (鉄道総研)、松越宏治、津野 究
双設シールドトンネルの施工影響評価
0704 木村拓憲 (千葉工大)、鈴木 誠、小暮賢人、中井照夫

0705 上載荷重が既設シールドトンネルに与える影響
櫻山真知 (千葉工大)、鈴木 誠、高橋裕智、相和祐希、中井照夫

0706 模型セグメントに対する載荷・除荷装置の試作
今井 鏡 (東京都市大)、吉川直孝、平岡伸隆、佐藤美美、伊藤和也

● 7月12日(水) 午前(0)の部 第2会場
【地盤と構造物-トンネル①】 10:50～12:20
座長:澤村 康生 (京都大学)

0685 盤ぶくれが発生した東北地方のトンネルにおける地山物性値の傾向～力学的特性に着目して～
安田賢哉 (ネクスコ・エンジニアリング 東北)、山家信幸、斎藤 健、宮沢一雄、佐藤定夫、林崎信男、鶴原敬久

0686 地山改良型ロックボルト補強工の試験施工
森瀬高士 (鉄道総研)、嶋本敬介、野成一米、鈴木丙午、中村裕哉

0687 河川横断部のトンネル施工状況
村山 暢 (ネクスコ・エンジニアリング 東北)、岡 茂和、保坂浩吉、船野哲志、高松雅宏、安田賢哉

0688 併用中における高速道路トンネルの変状に対する計測手法と維持管理について
倉持典幸 (ネクスコ 東日本エンジニアリング)、渋谷正浩、佐藤達雄、鏡 浩志、永井 宏

0689 トンネル覆工を想定したコンクリート試験体の打音試験
松越宏治 (鉄道総研)、津野 究、嶋本敬介、上野慎也、西金佐一郎

0690 地盤改良によるボックスカルバート構造物の耐震性能に関する実験的研究
長野兄裕 (名工大)、西 遥輔、Hamayoon Kheradi、岩井裕正、張 鋒

0691 丸鋼を用いた閉閉トンネルの変形性能と地盤への追随性に関する基礎的検討
川西智浩 (鉄道総研)、日野篤志、至野剛隆

0692 仮想ドレーンモデルのトンネル情報化施工への適用の試み
細野賢一 (地質科学研究所)、河原裕徳、里 健

● 7月12日(水) 午後(0)の部 第2会場
【地盤と構造物-トンネル②】 13:20～14:50
座長:津野 究 (鉄道総合技術研究所)

0693 土砂地山を想定したトンネル掘削の基礎的模型実験 (その1:実験概要)
高井 凌 (金沢大)、田中大二郎、西行 和、大谷達彦、松本樹典、小林俊一、下野直也

0694 土砂地山を想定したトンネル掘削の基礎的模型実験 (その2:二次元模型実験結果)
西行 和 (金沢大)、田中大二郎、高井 凌、大谷達彦、松本樹典、小林俊一、下野直也

0695 土砂地山を想定したトンネル掘削の基礎的模型実験 (その3:三次元模型実験結果)
田中大二郎 (金沢大)、西行 和、高井 凌、

大谷達彦・松本樹典・小林俊一・下野慎也
 0696 岩材輸吹付けコンクリートの押抜きせん断試験装置の試作
 佐藤美美(東京都大)・吉川直孝・平岡伸隆・今井 鏡・伊藤和也
 0697 低土被り未固結地山におけるトンネルの施工寺本雅昭(池田組)・酒井康生・宇田隆彦・若林宏彰
 0698 複合物理探査データを用いたトンネルの地山分類高橋 亨(深田地質研究所)
 0699 鉄塔・神社に近接する麓郭を地山における対策と計測管理に関する一考察
 山田浩幸(池田組)・安田裕輔・村島雅征・宮下邦彦
 0700 地山の膨張性により変状が発生した山岳トンネルの補修設計の検討
 大田敬一(日本工営)・渡邊長浩・京谷孝史・新井明夫・尾崎裕司・中村美夫

● 7月12日(水) 午後(II)の部 第2会場
 【地盤と構造物-埋設管①】 15:10～16:40
 座 長:石井 裕泰(大成建設)
 0707 配管型圧体を用いた埋設管のスラスト力防対策に関する模型実験
 荒木裕行(中央大)・平川大貴・志村拓哉
 0708 異なる矢板設置条件におけるたわみ性埋設管の力学挙動に関する模型実験
 宮崎礼丈(神戸大)・寺田健司・高原 祥・小野耕平・太田 蓮子・澤田 豊・河端俊典
 0709 個別要素法による矢板引抜き時における埋設管と周辺地盤の相互作用に関する検討
 寺田健司(神戸大)・高原 祥・澤田 豊・河端俊典
 0710 締固め効果を考慮した埋設管の浮上り対策検討
 山本裕司(基礎地盤コンサルタンツ)・岡田 連・田村勲史・泉坂幸洋・小泉慶太・水澤良介
 0711 世界道路陥没発生実態調査の報告 一情報収集と分析一
 瀬良良子(ジョ・サーチ)・
 Van Der Meer Wilhelm・赤松真美・桑野玲子
 0712 福岡市の路面下空洞の生成傾向の分析及び空洞ポテンシャルマップの開発
 堀田真由子(東大)・桑野玲子
 0713 空洞上地盤の層厚と粒度分布に着目した繰返し載荷による章栗周辺の陥没挙動
 田坂晃一(名古屋大)・前田健一・佐藤弘英・澤見英樹・岡 勲飛
 0714 Influence Factors on Stability of Cavity around Underground Pipeline
 岡 勲飛(名古屋大)・前田健一・田坂晃一・佐藤弘英

● 7月12日(水) 午後(III)の部 第2会場
 【地盤と構造物-埋設管②】 17:00～18:30
 座 長:桑野 玲子(東京大学)
 0715 現場打ちボックスカルバートの耐震設計法(断面方向)の提案
 高津多賀夫(アサノ大成基礎エンジニアリング)・東田 淳・吉村 洋・井上裕司
 0716 現場打ちボックスカルバートの地震時挙動の予測

(振築設計法と現行設計法の比較)
 東田 淳(大阪市大)・島津多賀夫・吉村 洋・井上裕司
 0717 水平力を受ける埋設管の液状化時の変位特性に関する模型実験
 太田遥子(神戸大)・小野耕平・横田本郷・澤田 豊・河端俊典
 0718 様々な有効応力下における埋設管の水平抵抗力の予測
 小野耕平(神戸大)・横田本郷・太田遥子・澤田 豊・河端俊典
 0719 斜め入射を受ける地中線状構造物の解析の比較
 吉田 望(東北学院大)・澤田純男・後藤浩之
 0720 マンホールの1G下液状化実験による均等H型重量化工法の適用性
 岡本敏郎(芝浦工大)・笠尾佑介
 0721 高吸液ポリマーを用いた液状化地盤における揺動現象の再現実験
 原 千明(東京電機大)・安田 連・大保直人・石川敬佑
 0722 細粒分を含む締固めた砂質土の土粒子流出特性に関する実験的研究
 高木聖人(東北大)・風間基樹・河井 正・金 鍾官

● 7月13日(木) 午前(I)の部 第2会場
 【地盤と構造物-抗土圧構造物】 9:00～10:30
 座 長:野々山栄人(防衛大学校)
 0663 補強杭を用いた既設もたれ壁の耐震補強に関する振動台実験
 水野野弘二(JR 東日本)・池本宏文・高崎秀明・川村大一・鈴木 健一・藤原貢士良
 0664 もたれ壁背面に施工した補強杭における前面地盤反力の実験的検証
 鈴木健一(JR 東日本)・池本宏文・高崎秀明・水野野弘二・川村大一・藤原貢士良
 0665 地下鉄地上部の石積み構壁の特性を考慮した耐震補強工事
 佐々木孝太(東京地下鉄)・畠山恭輔・小西真治・岡田直仁・吉田敬司
 0666 杭および矢板における頭部の受動領域を考慮した水平荷重耐力の計算
 岩越泰平(豊橋技科大)・三浦均也・松田達也・澤木達也・穴井啓太・渡辺 強・栗田和博
 0667 急勾配地山補強材を用いた既設もたれ壁の耐震補強に関する実験的検討
 川村大士(JR 東日本)・池本宏文・高崎秀明・鈴木健一・水野野弘二・藤原貢士良
 0668 空石積構壁の耐震補強に関する遠心模型実験
 澤田直樹(東工大)・高柳 栄・堀越一輝・高橋章浩
 0669 城郭藩門石垣の載荷による振動特性の変化
 山中 稔(香川大)・石垣隼士・西田一彦・高石 拓・白石 建
 0670 アルミ棒積構壁を用いたブロック積み構壁の浮み出しに伴う地盤の補強実験
 平 瑞樹(鹿児島大)・山本健太郎・永川勝久・鎌田時空

● 7月13日(木) 午前(II)の部 第2会場
 【地盤と構造物-抗土圧構造物-山留め】 10:50～12:20
 座 長:堀田 洋之(清水建設)
 0671 L型構壁の地震に対する剛性性能に関する実験的研究一支持地盤の影響について一
 西尾隆史(旭化成ホームズ)・和田昇三・伊集院博
 0672 Collapse mechanism of self-standing large diameter steel pipe sheet pile walls embedded in soft rocks
 Vijayakantham Kumasingaram(東工大)・岡 栄・竹村功明
 0673 吸水高分子摩擦低減剤の膨潤・時間曲線の定式化
 古橋 佳(信州大)・梅崎健夫・河村 隆・岡本功一・服部 晃
 0674 吸水高分子摩擦低減剤の摩擦角に及ぼすせん断変位速度の影響
 古久根晋太郎(信州大)・梅崎健夫・河村 隆・岡本功一・服部 晃
 0675 地盤改良を構体とした軟弱地盤での合理的な立坑計画と施工一桜野北浜雨水貯留管築造工事一
 坂梨利男(鹿島建設)・妻木良憲・大友 充・福永義行
 0676 アンカー土留めの設計・施工上の留意点
 田中耕一(鹿島建設)
 0677 斜め自立土留めの背面地下水位上昇に関する遠心模型実験
 照井大一(大林組)・高橋真一・杉江茂彦・嶋田洋一

● 7月13日(木) 午後(II)の部 第2会場
 【地盤と構造物-岸壁・護岸】 13:20～14:50
 座 長:小竹 望(香川工業高等専門学校)
 0678 杭式改良による液状化地盤の側方流動対策に関する遠心模型実験
 瀧山美玲(三井住友建設)・津田夏希・高橋直樹・森川嘉之・高橋英紀・東畑郁生
 0679 杭式改良による液状化地盤の側方流動対策に関する遠心模型実験
 一その1:側方流動抑制効果について一
 瀧山美玲(三井住友建設)・津田夏希・高橋直樹・森川嘉之・高橋英紀・東畑郁生
 0680 吸い出し防止対策としてのフィルター層の目詰まり機能と安定性に関する実験
 船橋信也(長岡技術科大)・小林孝彰・佐々真志・渡辺啓太・山崎浩之・大塚 悟・具志良太・前里 尚・平野年洋
 0681 脚壁型型の固有振動数算出を目的とした水平載荷実験
 府川裕史(東亜建設工業)・小濱英司
 0682 残留変位量に加え断面力による性能評価を考慮した控え直立柱状板岸壁の簡易耐震性能評価法
 宮下健一朝(神戸大)・長尾 毅
 0683 余震を考慮した係留施設の使用可否判定に関する研究
 曹根照人(ニュージェック)・大塚高志・瀧上篤史・池本哲人・山本芳生・山本 龍・トレーンによる液状化対策の検討
 林健太郎(五洋建設)・小濱英司・山崎浩之・佐々真志

● 7月13日(木) 午後(III)の部 第2会場
 【地盤と構造物-地盤補強①】 15:10～16:40
 座 長:荒木 裕行(中央大学)
 0723 補強材一体型ふとんかご工補強土壁の安定性評価に関する研究
 その1載荷試験の概要及び結果の考察
 若谷健雄(日大)・仙頭紀明・Aung Hla・倉知直直・久保幹男
 0724 補強材一体型ふとんかご工補強土壁の安定性評価に関する研究
 その2安定性評価手法に関する検討
 Aung Hla(エターナルブレザー)・仙頭紀明・若谷健雄・倉知直直・久保幹男
 0725 補強盛土一体橋梁における橋台背面ばねの繰返し作用による剛性低下率の設定
 小林克哉(鉄道総研)・西岡英俊・小島謙一・小川克哉
 0726 平成28年熊本地震の被災を受けた地域におけるアンカー補強土壁の調査報告
 玉井真一・山崎真之・高野裕輔
 0727 GRS工法とドレーン工法を組合せた薄層ドレーン強化堤防の耐越水性に関する実験的検討
 林 豪人(岡三リビング)・小浪岳治・中村真司
 0728 斜面の破砕形態に及ぼす打設間隔の影響
 倉上由貴(東京理科大)・二瓶泰雄・菊池喜昭
 0729 補強材の摩擦係数低減認用小型引抜き試験機の実験証
 加村晃良(福島高専)・風間基樹・河井 正・金 鍾官・足田信晴・小西成治
 佐原邦明(ヒロセ)・井手貴晴

● 7月14日(金) 午前(II)の部 第2会場
 【地盤と構造物-地盤補強②】 9:00～10:30
 座 長:中島 進(鉄道総合技術研究所)
 0730 七地大谷石積壁の剛一体面工併用山地山補強土工法による補強事例
 山田康裕(複合技術研究所)・田村孝彦・龍岡文夫
 0731 補強土壁の維持管理に関する基本考え方の提案
 宮武裕昭(土研)・藤田智弘・佐藤 登・新田武彦・中根 淳・藤岡一瀬・宮田喜壽
 0732 補強土壁の維持管理技術検証のための実大実験
 佐藤 登(土研)・宮武裕昭・藤田智弘・新田武彦・明木卓也・大谷義則・小浪岳治・村中俊裕・宮田喜壽
 0733 高分子系帯状補強材による補強土壁の耐震性評価
 大谷義則(ヒロセ)・佐藤 登・飛田哲男
 0734 ジオセルで補強された矢板式岸壁に関する振動台実験
 深瀬直人(中央大)・平川大貴・荒木裕行・加藤美和
 0735 土質特性からみるアンカー式補強土壁の補強メカニズム
 鈴木恒太(豊田高専)・小林 睦・三浦均也・小浪岳治・林 豪人・ミアアウン
 0736 地下木浸透がアンカー式補強土壁の地震時挙動に与える影響について
 佐藤寛樹(豊田高専)・小林 睦・三浦均也・小浪岳治・林 豪人

友部 遼 (京大)・藤澤輝謙・村上 章

● 7月14日 (金) 午前 (I) の部 午後 (II) の部 第2会場
 【地盤と構造物 - 地盤補強 - 改良③】 15:10 ~ 16:40
 座 長: 中村 努 (吉小牧工業高等専門学校)
 0753 帯状ジオンセテックス補強土壁の近年の大規模地震における被災調査結果
 山口恭平 (ヒロセ)・志村直紀・高尾浩司郎・大谷義則
 0754 Effect of Cone Position on Bearing Capacity of Geogrid Reinforced Sand Foundation
 Iiyas Akram (埼玉大)・Aung Soe Aung・小暮峻夫・桑野二郎
 0755 越流に対し粘り強い堤防構造に関する研究
 藍健太郎 (ハ工大)・藤詰 豊・金子賢治・坂野一平・濱中寿夫・石井大悟
 0756 ジオセル補強地盤の応力低減効果に及ぼす相対密度の影響
 谷口成樹 (日大)・峯岸邦夫・山中光一・伊藤友哉
 0757 壁面形状の異なる2種の補強土壁盛土の裏込め静的載荷時挙動に関する遠心模型実験
 佐藤史吾 (九工大)・廣岡明彦・永瀬英生・浅原帝斗
 0758 浅い基礎の支持力に関するジオンセテックスの補強効果
 磯部有作 (地質科学研究所)・鈴木 誠・高橋敬介・田中 A. 麗南斗・中井照夫
 0759 Deformation of geosynthetic tube filled with denser sand
 Mwanisha Nganzi Ulenge (埼玉大)・桑野二郎
 0760 受圧板と連結材を有する補強斜面模型の直接せん断実験
 小竹 望 (香川高専)・菅澤 武・佐藤栄介・川西智也・竹谷真太

● 7月12日 (水) 午前 (I) の部 午後 (II) の部 第3会場
 【地盤と構造物 - 基礎構造物 (直接基礎)】 9:00 ~ 10:30
 座 長: 渡邊 康司 (大林組)
 0581 洪積礫質土地盤における直接基礎高梁橋の品質管理
 山崎貴之 (鉄道・運輸機構)・高野裕輔・石徳隆行・西岡英俊・佐名川太亮・上野慎也
 0582 洪積礫質土地盤における直接基礎高梁橋の建設時沈下量と平板載荷試験結果の比較
 上野慎也 (鉄道総研)・西岡英俊・佐名川太亮・山崎貴之・高野裕輔・石徳隆行
 0583 2次元計画問題に基づく剛塑性有限要素法について
 山栗祐樹 (金沢大)・小林俊一・松本樹典・西藤 潤
 0584 洗脚を受けた直接基礎橋脚の支持力評価に関する模型実験
 黒木忠樹 (鉄道総研)・佐名川太亮・西岡英俊
 0585 モーメントと水平荷重が作用した直接基礎の極限鉛直支持力の評価
 青木雅路 (竹中工務店)・金田一広・田屋裕司
 0586 直接基礎を支持する地盤に対する小径杭を用いた地盤改良効果の評価
 齋改良効果の評価
 土井達也 (鉄道総研)・日野篤志・室野剛隆
 0587 直接基礎の根入れ深さが大地震時の建物応答に及ぼす影響

す影響
 田村修次 (東工大)・瀧崎仁智・奥村豪志・本多 剛
 0588 柔な土層による砂地盤上の浅い基礎の支持力増強について
 高辻祐紀 (徳島大)・藤田翔平・島村知希・上野勝利・油岡良介

● 7月12日 (水) 午前 (II) の部 午後 (III) の部 第3会場
 【地盤と構造物 - 基礎構造物 (杭基礎①)】 10:50 ~ 12:20
 座 長: 佐原 守 (大林組)
 0589 Winkler モデルによる傾斜引張荷重を受ける多層砂地盤のサクシオンセンソンの解析
 平井弘義 (応地研)
 0590 基底杭の引抜き抵抗に関する検討—その1: 遠心力載荷模型実験概要
 田中秀季 (関西大)・飛田哲男・橋立健司・藤江雄大
 0591 基底杭の引抜き特性に関する遠心載荷試験—その2: 実験結果
 藤江雄大 (ジャパンバイル)・飛田哲男・田中秀季・橋立健司
 0592 基底杭の引抜き特性に関する遠心載荷試験—その3: FEM による再現解析
 Benjamin Lewis (京大)・Bonggab Kim・澤村康生・藤江雄大・橋立健司
 0593 支持層の傾斜が杭基礎建物の地震時抗力に及ぼす影響について
 三辻和弥 (山形大)
 0594 ケーソン基礎杭を対象とした杭の水平載荷実験
 柴田大介 (日本港湾コンサルタンツ)・姜 超・長尾 毅・タラニディ ロハニ
 0595 羽根付き杭の引抜き抵抗力の遠心載荷試験に基づく評価
 鈴木北呂子 (千葉工大)・ト部光平・時松孝次・浅香美治

● 7月12日 (水) 午後 (I) の部 第3会場
 【地盤と構造物 - 基礎構造物 (杭基礎②)】 13:20 ~ 14:50
 座 長: 西岡 英俊 (鉄道総合技術研究所)
 0596 Experiments on installation of a close-ended pile using various installation methods in dry sand (Part I: Outline of experiments)
 Syafnaz Saadon (金沢大)・須甲宗一郎・森安俊介・松本樹典・小林俊一・下野慎也
 0597 Experiments on installation of a close-ended pile using various installation methods in dry sand (Part 2: Results of experiments)
 須甲宗一郎 (金沢大)・Syafnaz Saadon・森安俊介・松本樹典・小林俊一・下野慎也
 0598 平成 28 年 (2016 年) 熊本地震による東海大学阿蘇キャンパスの被害 (その1: 地盤被害)
 杉山太宏 (東海大)・渡辺佳博・藤井 衛
 0599 平成 28 年 (2016 年) 熊本地震による東海大学阿蘇キャンパスの被害 (その2: 構造物被害)
 渡辺佳博 (トラバース)・杉山太宏・藤井 衛
 0600 支持層に不陸がある地盤における支持層の設定と杭施工事例 その1: 基礎計画の概要と施工結果
 田口智也 (戸田建設)・金子 治・福田 健
 0601 支持層に不陸がある地盤における支持層の設定と杭

施工事例 その2 クリギング法による支持層増進
 福田 健 (戸田建設)・金子 治・田口智也
 0602 場所打ち杭掘削時における支持層判定装置の開発
 榎本裕輔 (オーク)・榎本孝彦
 0603 支持層未到達杭を有する群杭の支持力特性
 伊藤雅崇 (東工大)・田村修次・上田恭平

● 7月12日 (水) 午後 (II) の部 第3会場
 【地盤と構造物 - 基礎構造物 (杭基礎③)】 15:10 ~ 16:40
 座 長: 本多 剛 (竹中工務店)
 0604 杭の貫入による埋設パイプの変形に関する模型実験 (その1: 実験概要)
 下野慎也 (金沢大)・守田劍祐・Vu Anh Tuan・松本樹典・小林俊一
 0605 杭の貫入による埋設パイプの変形に関する模型実験 (その2: 実験結果)
 守田劍祐 (金沢大)・下野慎也・Vu Anh Tuan・松本樹典・小林俊一
 0606 地中部の変位計測を目的とした模型杭の起振器試験
 佐名川太亮 (鉄道総研)・西岡英俊
 0607 開端杭の先端閉塞効果に及ぼす地盤の相対密度の影響
 菊池喜昭 (東京理科大学)・神戸泉慧・兵動太一・大久保政則・小野澤健作
 0608 開端杭の内周摩擦力の杭軸方向分布の推定
 神戸泉慧 (東京理科大学)・菊池喜昭・兵動太一・野村理樹・大竹敏生・妙中真治・森安俊介・及川 森
 0609 回転貫入施工をした模型開端杭の先端閉塞現象の観察
 佐藤宇敏 (熊本大)・菊池喜昭・大谷 順
 0610 地盤反力特性の変化に及ぼす杭幅の影響
 引地宏陽 (東京理科大学)・菊池喜昭・兵動太一・野村理樹・大竹敏生・妙中真治・森安俊介・及川 森
 0611 地盤反力特性の変化に及ぼす杭の中心間隔の影響
 引地宏陽 (東京理科大学)・菊池喜昭・兵動太一・野村理樹・大竹敏生・妙中真治・森安俊介・及川 森

● 7月12日 (水) 午後 (III) の部 第3会場
 【地盤と構造物 - 基礎構造物 (杭基礎④)】 17:00 ~ 18:30
 座 長: 伊藤 和也 (東京都市大学)
 0612 異なる拘束圧条件下における粘性土の動的変形特性
 谷川友浩 (竹中工務店)・本多 剛・奥村豪志・濱田純次・西野太郎
 0613 遠心模型実験における軟弱粘性土地盤の地震応答
 奥村豪志 (竹中工務店)・本多 剛・濱田純次・谷川友浩
 0614 軟弱地盤における杭基礎構造物の地震時変位抑制に関する実験的検討
 池本宏文 (JR 東日本)・高崎秀明・大久保知雄・三上和久
 0615 軟弱地盤における杭基礎構造物の地震時挙動に関する実験的検討
 大久保知雄 (エムテック)・池本宏文・高崎秀明・三上和久
 0616 泥炭性軟弱地盤における既設杭基礎の耐震補強技術の実験的検討 (その4: 復元力・修復性)
 富澤幸一 (寒地土研)・磯部公一・木村 亮
 0617 鉄道における杭の設計鉛直支持力評価法の建設実績

● 7月14日 (金) 午前 (I) の部 午後 (II) の部 第2会場
 【地盤と構造物 - 地盤補強 - 改良①】 10:50 ~ 12:20
 座 長: 宮本慎太郎 (防衛大学校)
 0737 高吸水性ポリマーの浸透注入および改良土の透水性回復
 廣瀬雅弥 (早大)・赤木寛一・上原精治・安井利彰・下坂賢二・三反畑勇・吉野 修
 0738 凍結工法を用いた帯状補強土壁の補修 (壁面交換)
 市川智史 (JFE 商事テールワン)・酒井茂貴・篠原次男・相馬 啓・酒井茂貴・市川智史
 0739 凍結工法を用いた帯状補強土壁の補修 (凍結)
 長田友里恵 (ケミカルクラウト)・篠原次男・相馬 啓・酒井茂貴・市川智史
 0740 補強土壁の盛土材に用いるクリンアカリッシュに対するジオグリッド補強材の引抜き抵抗特性
 野村和樹 (山口大)・鈴木素之・内川浩樹・及川隆仁・中本健二・松尾 暢
 0741 ジオテラスティル補強土壁の健全度評価に対する表面波探査の適用性について
 橋本 聖 (寒地土研)・川尻峻三・川口貴之・林 嘉裕・林 宏規
 0742 帯状補強材配置方法による変形モードの検証および設計に関する一考察
 尾方武文 (ヒロセ)・熊田哲規
 0743 補強土壁における帯状補強材配置方法が地震時壁面変形に与える影響
 熊田哲規 (ヒロセ)・尾方武文
 0744 気泡ノイルセメント安定液の流動性に関する研究
 重田恭兵 (早大)・赤木寛一・若松大幹・安井利彰・近藤義正・下坂賢二

● 7月14日 (金) 午後 (I) の部 第2会場
 【地盤と構造物 - 地盤補強 - 改良②】 13:20 ~ 14:50
 座 長: 河村 隆 (信州大学)
 0745 短繊維混合した砂質土の強度変形特性
 陳 金賢 (中央大)・平川大貴
 0746 Influence of preloaded tie rods on behavior of confined-reinforced earth under differential settlement
 Manh Hung Ho (埼玉大)・桑野二郎・Kei Sawada・Kota Murayama
 0747 Effect of base course thickness on the surface and subgrade deformation behavior of geosynthetics reinforced pavement
 Aung Aung Soe (埼玉大)・桑野二郎・Iiyas Akram・小暮峻夫
 0748 地震時における支圧抵抗と摩擦抵抗を組み合わせた補強土壁挙動と FEM 解析 (その2)
 崔 瑛
 0749 軟弱粘性土中にある丸太の押込み試験の概要
 川崎清志 (ミカワホーム)・沼田淳紀・村田拓海・佐々木修平・佐々木貴信
 0750 軟弱粘性土中にある丸太の押込み試験の方法
 村田拓海 (飛鳥建設)・沼田淳紀・川崎清志・佐々木修平・佐々木貴信
 0751 軟弱粘性土中にある丸太の押込み試験の結果
 沼田淳紀 (飛鳥建設)・吉田雅徳・佐々木修平・村田拓海・川崎清志・佐々木貴信
 0752 根—土接面の強度特性の把握および数値解析

に基づく検証
西岡英彦 (鉄道総研)・鈴木健一・佐名川大亮・
滝沢 聡・神田政幸・藤原貴士良
0618 火山灰質地盤における杭基礎の耐震補強技術に関する検討一液状化層の堆積状況の影響に関する遠心力
模型実験一
江川拓也 (美地土師)・林 憲裕・冨澤幸一・
磯部公一

● 7月13日(木) 午前(0)の部 第3会場
【地盤と構造物-基礎構造物(杭基礎⑤)】 9:00~10:30
座長: 濱田 純次 (竹中工務店)
0619 弾性FEM解析による群杭基礎とパイルド・ラフト
基礎の挙動比較 (その1: 解析の概要)
森彰篤史 (日本海コンサルタント)・川森真弓・
松本樹典・小林俊一
0620 弾性FEM解析による群杭基礎とパイルド・ラフト
基礎の挙動比較 (その2: 解析結果)
川森真弓 (日本海コンサルタント)・森彰篤史・
松本樹典・小林俊一
0621 砂地盤上のパイルドラフト基礎の動的挙動に関する
遠心模型実験
竹村次朗 (東工大)・征矢陽光・関 栄
0622 Centrifuge tests on the interaction of sand and piles
subjected to reverse faulting
姚 超凡 (東工大)・関 栄・棚町圭潮・
竹村次朗
0623 鉛直振動荷重を受けるパイルド・ラフトの力学特性
に関する研究
西 遥輝 (名工大)・Hamayoon Kheradi・長野兎裕・
岩井裕正・張 鋒
0624 構造物の固有周期の違いが上屋・杭基礎一液状化地
盤系の終局状態に及ぼす影響 その1 遠心載荷実験
概要及び杭の保有性能評価
の場萌子 (東北大)・後藤天志郎・木村祥裕・
田村修次
0625 構造物の固有周期の違いが上屋・杭基礎一液状化地
盤系の終局状態に及ぼす影響 その2 上屋・杭基礎
一地震系の終局メカニズム
後藤天志郎 (東北大)・的場萌子・木村祥裕・
田村修次

● 7月13日(木) 午前(0)の部 第3会場
【地盤と構造物-基礎構造物(杭基礎⑥)】 10:50~12:20
座長: 冨澤 幸一 (美地土師研究社)
0626 安定液に浸漬された鉄筋と高強度コンクリートの付
着強度試験
若井修一 (竹中工務店)・平井芳雄・青木雅路
0627 ソイルセメント柱列壁を本設杭として利用した基礎
構造の地震時挙動に関する遠心模型実験
富安祐貴 (大林組)・渡邊康司・荒川 真・
鈴木 実
0628 ソイルセメントH形鋼杭の水平抵抗に関する検討
古賀翔平 (大林組)・渡邊康司・山本忠久・
北山啓一郎
0629 本設杭に利用するソイルセメント柱列壁の引抜き載
荷試験
渡邊康司 (大林組)・荒川 真・水本 実・
佐藤真弘
0630 液状化地盤におけるシートパイル補強工法の試計算

戸田和秀 (鉄道総研)・斎藤聡彦・佐名川大亮・
京田英宏・西岡英彦・関根悦夫
0631 電気比抵抗調査を用いた埋め込み杭工法におけるソ
イルセメントの強度予測に関する研究 (室内試験で
の材料と一軸圧縮強度の関係より)
櫻井祥人 (立命館大)・藤井 衛・特田泰秀
0632 電気比抵抗測定器の作製とその活用に関する研究
(埋め込み杭工法における現場測定の実験)
沢田亮輔 (立命館大)・藤井 衛・特田泰秀

● 7月13日(木) 午後(0)の部 第3会場
【地盤と構造物-基礎構造物(杭基礎⑦)】 13:20~14:50
座長: 神田 政幸 (鉄道総合技術研究所)
0633 subloading tj モデルによる強風化岩の平板載荷試
験のシミュレーション
中谷 登 (大日本土木)・澁川洋平・花輪高史・
高橋秀明・田邊 成・中井照夫
0634 杭頭部にコンクリートを充填した鋼管杭の正負交番
載荷実験
佐藤睦月 (東北大)・的場萌子・廣瀬智治・
木村祥裕
0635 岩盤を対象とした杭の載荷試験事例
逢藤正悟 (基礎地盤コンサルタンツ)・白井謙夫・
金丸功希・田中 淳・船尾 健
0636 多港丸 (中央ふ頭地区) 岸壁 (-10m) 改良工事に
おける二軸同軸アースオナーガーセメントミルク注入
工法杭の支持力性能について
永島田剛 (国土交通省九州地方整備局博多港湾・
空港整備事務所)
0637 小径スパイラル杭のH-V-M 複合荷重に対する支
持力特性とその推定方法の提案
山内 稜 (北大)・磯部公一・中山修一
0638 スパイラル杭とドレーンパンパイプを併用した小規模構
造物基礎の液状化対策工法に関する振動台実験
日高 亮 (九工大)・堀 祐大・水口 崇・廣岡明彦・
永瀬英生
0639 節杭を用いたプレボリング根固め工法杭の荷重~
沈下量関係推定方法の検証
小椋仁志 (ジャパンパイル)・鈴木 誠・
鈴木博平
0640 外周壁状部材による地震時地盤変位に起因する杭芯
力の低減効果 (その2) 壁に生じる応力
眞野英之 (清水建設)・周 友真・吉成勝美

● 7月13日(木) 午後(0)の部 第3会場
【地盤と構造物-基礎構造物(杭基礎⑧)】 15:10~16:40
座長: 鈴木比呂子 (千葉工業大学)
0641 地盤・地震動の違いによる杭基礎被害の簡易検討
落合 努 (構造計画研究所)・関口 徹・
吉澤健博
0642 ラーメン高架橋における構造物全体の入力損失効果
に関する基礎的検討
寶地雄大 (鉄道総研)・室野剛隆
0643 杭の衝撃載荷試験においてモビライズされる杭先端
抵抗と反射波の形状について
西村真二 (シエーズエンジニアリング)
0644 非線形応答関数を用いた杭の水平載荷試験の検証
高木翔太 (豊橋技術大)・三浦均也・松田達也・
澤木達也・栗田和博・鈴木祥吾
0645 液状化による側方流動を伴う杭・地盤系に対する遠

心力場での拡張型相似円の適応性
澤田凱人 (京大)・上田恭平・井合 進
0646 隣接建築物の存在が鉄道高架橋の有効な力動に与える
影響に関する基礎的検討
和目一範 (鉄道総研)・室野剛隆
0647 数値解析による杭基礎一体型鋼管束成橋剛構造の耐
震性能評価
西井 優 (北大)・磯部公一・澤村康生・杉山裕樹・
篠原聖二・曾我恭匡・木村 亮
0648 E-デフォェンス実験における群杭の水平地盤反力
と杭周辺地盤変位の関係
大野結衣 (東工大)・田村修次・柴田景太・船原英樹・
長尾俊昌

● 7月14日(金) 午前(0)の部 第3会場
【地盤と構造物-グラウンドアンカー①】 9:00~10:30
座長: 渡辺 健治 (鉄道総合技術研究所)
0649 グラウンドアンカーの頭部振動特性による緊張力降
下システムの開発 (その1)
一振動特性評価に関する考察一
松永 嵩 (原子燃料工業)・浜崎智洋・小川良太・
藤吉宏彰・匂坂充行・磯部仁博・佐山政幸・
佐山勝一
0650 グラウンドアンカーの頭部振動特性による緊張力降
下システムの開発 (その2)
一現地計測結果に関する評価・検証一
浜崎智洋 (NEXCO 西日本)・松永 嵩・小川良太・
藤吉宏彰・匂坂充行・磯部仁博・佐山政幸・
佐山勝一
0651 グラウンドアンカーの頭部振動特性による緊張力降
下システムの開発 (その3)
一FEM 解析による検証一
小川良太 (原子燃料工業)・浜崎智洋・松永 嵩・
藤吉宏彰・匂坂充行・磯部仁博・佐山政幸・
佐山勝一
0652 引抜き後における大口径圧縮型グラウンドアンカー
の挙動
森 弘弘 (熊谷組)
0653 東海北陸自動車道におけるグラウンドアンカー工緊
張力の評価と維持管理
山崎 充 (中日本ハイウェイ・エンジニアリング
名古屋)・八木原浩・岩崎真二郎・西本朝彦・
酒井俊典
0654 旧タイプアンカーを有するのり面健全度調査の一考
察
松崎孝夫 (ネクスコ・エンジニアリング東北)・
澤野幸輝・高梨俊行・三上潤人・高橋卓也
0655 2016年熊本地震におけるグラウンドアンカーの健
全性調査
酒井俊典 (三重大)・宮武裕昭・近藤益央・横山一輝・
山下英二・高梨俊行・常川善弘・田口浩史・
小松晃二

● 7月14日(金) 午前(0)の部 第3会場
【地盤と構造物-グラウンドアンカー②】 10:50~12:20
座長: 竹村 次朗 (東京工業大学)
0656 曲げ変形を受けたPC鋼アンカーにおける破断時の
垂直荷重と軸荷重の関係
近藤益央・横山一輝・山下英二・高梨俊行・
久保直矢 (三重大)・酒井俊典・平田晃真・宮武裕昭

常川善弘・田口浩史
0657 垂直荷重を受けたPC鋼アンカーにおける曲げ変位
特性と軸荷重の関係
常川善弘 (相愛)・酒井俊典・久保直也・平田晃真・
宮武裕昭・近藤益央・横山一輝・山下英二・
高梨俊行・田口浩史
0658 アンカー実物試験装置におけるテンドン破断時の頭
部挙動について
高梨俊行 (川崎地質)・酒井俊典・久保直也・
平田晃真・宮武裕昭・近藤益央・横山一輝・
山下英二・常川善弘・田口浩史
0659 機能低下したアンカーのり面における残存引張り力
分布調査の有効性について
小川智久 (ネクスコ東日本エンジニアリング)・
宗形和洋・奥村欣司・高梨俊行・奥山正裕・
宮島明義・渡辺陽太
0660 グラウンドアンカー荷重計測の考察
平松良太 (北海道土質コンサルタント)・酒井俊典・
宮武裕昭・近藤益央・横山一輝・山下英二・
常川善弘・田口浩史・高梨俊行
0661 部分的なグラウンドアンカーの変状が長期的なりの
面の安定に与える影響について
和地 敬 (NEXCO 総研)・藤岡一輝・藤原 優
0662 補強地盤を配したグラウンドアンカーの引抜き試験
結果
中村真也 (琉球大)・東 康治・長谷川陽一・
小町 理・長木大剛

● 7月14日(金) 午後(0)の部 第3会場
【地盤と構造物-基礎構造物(基礎一般⑩)】 13:20~14:50
座長: 谷川 友浩 (竹中工務店)
0565 スカートサクシヨン基礎の水平支持特性におけるサ
クシヨンの影響
ソッキアノ スレン
0566 砂質土地盤におけるスカートサクシヨン基礎の遠心
模型振動実験
相谷悠紀 (大林組)・樋口俊一・栗本 卓・佐藤 伸・
伊藤政人・高橋真一
0567 探査部に小型FWD 試験を適用した因果基礎地盤の
強度評価事例
志村智之 (シムラ)・藤岡龍馬・林 良樹・
中野智洋
0568 地盤改良を併用したパイルド・ラフト基礎の耐震性
能に関する解析的検討
重野豊政 (竹中工務店)・山下 清・濱田純次
0569 振動方向の違いによる単柱式鉄道橋脚の減衰特性の
変化
石川大郎 (鉄道総研)・坂井公俊・小島謙一
0570 敷設板の寸法の違いが地盤の補強に与える影響
堀 智仁 (安衛研)・玉手 聡
0571 細網め条件が砕石補強体の支持力に及ぼす影響
大石新之介 (尾綱組)・濱口幸三・尾崎哲也・
酒井俊典・神村 真
0572 平仮載荷試験と簡易載荷試験の地盤定数の比較
佐野大作 (戸田建設)・金子 治・福田 健・
田口智也

- 7月14日(金) 午後(II)の部 第3会場
【地盤と構造物-基礎構造物(基礎一般②)】 15:10～16:40
座長:森 伸一郎(愛媛大学)
0573 水理現象実験による防波堤基礎補強構造の耐津波性評価
ヘマンタ ハザリカ(九大)、西村謙吾、
パウル チャウドゥラー、門司直也、劉 傑
0574 断層を跨ぐ鉄道ラーメン高架橋の基礎形式の違いによる地震時挙動の比較
日野篤志(鉄道総研)、室野剛隆
0575 透明土を用いた基礎の引揚抵抗メカニズムの可視化解析
野々山栄人(防衛大)、宮田喜壽、高野大樹
0576 基礎の支持地盤条件の変化に対する固有振動数および応答応答値の感度分析
名取 努(鉄道総研)、西岡英後、阿部慶太
0577 鋼管矢板基礎の構造特性に着目した立体骨組解析の適用性に関する研究
服部匡洋(阪神高速道路技術センター)、安藤高士、篠原理二、西原知彦、木村 亮
0578 分割施工による大規模免震建築物の不同沈下検討例その1:概要
佐原 守(大林組)、鈴木直子、見島理士、戸能寛美
0579 分割施工による大規模免震建築物の不同沈下検討例その2:解析値と計測値
見島理士(大林組)、佐原 守、鈴木直子、戸能寛美
0580 地中連続壁の清聖安定に関する研究
藤井太志(大林組)、渡邊謙司、矢部文生、石井武司、齋藤邦夫
- 7月12日(水) 午前(I)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化①)】 9:00～10:30
座長:原 忠(高知大学)
0782 センサ液状化速度に着目したフロックスアンプリフィケーションと再構成材料による三輪液状化試験
柳原由貴(東大)、清田 隆
0783 過圧密履歴と年代効果の液状化強度とせん断弾性係数に関する影響
根布谷有美(東京理科大学)、高橋耀介、山本昌徳、豊動太一、塚本良道
0784 基礎の三輪液状化強度と密度・せん断波速度の関係
具 太祐(東大)、清田 隆、片桐俊彦
0785 様々な粒度分布を持つ砂質土の液状化抵抗評価のための最小間隙比の求め方
百間幸晴(東北大)、河井 正、風間基樹、金 鎮賢
0786 大地震時の液状化現象の発生メカニズムと発生の予測方法
堀井幸武(八工工業大)、橋詰 豊
0787 地盤全体系の強度低下を指標とした液状化判定の有効性検証
坂井公俊(鉄道総研)、小島謙一
0788 大変形理論に基づくひずみ空間多重せん断モデルを用いた平面ひずみ軸圧縮試験に関する検討
植村一瑛(応用地質)、林 健二、三上武子、上田恭平

- 0789 被災確率論を用いた液状化判定手法の適用
北郷真理(福島高専)、金澤伸一、坂本悟吾
- 7月12日(水) 午前(II)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化②)】 10:50～12:20
座長:宇野 浩樹(大成建設)
0790 堆積角度に応じた初期閉鎖構造異方性を有する水平地盤の地震時液状化挙動
浦谷晋太(京大)、上田恭平、井合 進
0791 先行効果を考慮した弾・粘塑性構成モデルの動的解析への適用
田中直人(神戸大)、竹山智英、飯塚 敦、平田昌史、田中麻穂
0792 液状化解析におけるMPMの精度検証に関する基礎的研究
広田直哉(京大)、肥後陽介、桐山貴俊、竹内智昭
0793 二相系MPMを用いた地震時液状化地盤の過剰間隙水圧の上昇および消散シミュレーション
桐山貴俊(清水建設)、福武愛芳、肥後陽介
0794 地盤の地震中～地震後挙動の検討
高橋敏浩(GEOASIA研究会)、小林実央、野田利弘、中井健太郎、曾根好徳、浅岡 顕、大保直人、小口憲武
0795 地盤の液状化時不等沈下による球形ガスホルダーの終局状態に着目した耐震性評価手法の提案
小林実央(東京大)、高橋敏浩、野田利弘、中井健太郎、曾根好徳、浅岡 顕、大保直人、小口憲武
0796 表層地盤の非線形性および多次元液動伝播の影響を考慮した基礎入射波の推定法の提案
山田正太郎(名大)、野田利弘、浅岡 顕、澤田義博、永田 優
0797 大変形理論に基づくひずみ空間多重せん断モデルの適用限界の検討
藤井紀之(応用地質)、上田恭平、三上武子、飛田哲男
- 7月12日(水) 午後(I)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化③)】 13:20～14:50
座長:清田 隆(東京大学)
0798 地震面観測記録に見られる液状化地盤の特性
保井美敏(戸田建設)、飯場正紀、小豆畑達哉、井上波彦、田沼裕彦、山本健史
0799 東日本大震災で液状化した地盤における地震前後のN値の比較
安田 進(東京電機大)、橋本隆雄
0800 地盤と地下構造物の動的相互作用による地表面沈下に関する研究—その3 模型振動実験を対象とした数値解析の基礎検討—
大矢陽介(港空研)、小濱英司、佐伯嘉隆、佐藤 隆
0801 街全体をモデル化した3次元解析による液状化被災原因の検討
津國正一(竹中土木)
0802 巨大地震時の余震に着目した直接基礎構造物の変形挙動
永井慎太郎(東京電機大)、石川敏祐、安田 進、金井勇介

- 0803 隣接構造物における液状化挙動に関する研究
高徳亮太(京都市大)、上村健太郎、伊藤和也、米飯直寬、吉川直孝、平岡伸隆
- 0804 センサひずみ履歴が微小抵抗領域の大きさに与える影響について
富田真之(東北大)、風間基樹、河井 正、金 鎮賢
0805 砂質土に砂鉄を混合した液状化強度特性
佐久間秋津(木更津高専)、鬼塚昌弘
- 7月12日(水) 午後(II)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化④)】 15:10～16:40
座長:風間 基樹(東北大学)
0806 本震による過剰間隙水圧の上昇・転移が余震時の液状化に与える影響
佐藤 大(東工大)、時松孝次
0807 初期せん断応力下での複数回液状化特性に関する多層リング繰返し単純せん断試験
森本時生(東大)、古岡潤一、青柳悠大
0808 繰返し中空ねじり試験による液状化に及ぼす余震外力の特性評価
小林孝彰(港空研)、佐々真志、渡辺啓太
0809 長期圧密による砂の力学的特性変化
西村裕平(長岡技術大)、豊田浩史、高田 晋、田中将平
0810 加振履歴と砂地盤の液状化強度との関係と体積ひずみによる定量的評価
渡邊翔太(愛媛大)、岡村未対
0811 Vs Measurement in Centrifuge Test and Effects of Small Pre-shakings on Vs
Asri Nurani Sjafruddin(愛媛大)、渡邊翔太、岡村未対
0812 不飽和地盤の液状化強度発現に関する解析的研究
長浦崇晃(神戸大)、杉山友理、竹山智英、飯塚 敦
- 7月13日(木) 午前(I,II)の部 第4会場
【DS-9 地盤品質判定士の役割と期待】 9:00～12:20
主催委員会:地盤品質判定士協議会 地盤品質判定士会
座長:北詰 昌樹(東京工業大学)
副座長:小田部雄二(アサノ大成基礎エンジニアリング)プログラム:
1.一般発表(17編、No.0010～0026)
0010 地盤品質判定士の役割と活動
北詰昌樹(東工大)
0011 地盤品質判定士会神奈川支部の設立と今後の課題
立花秀夫(地盤品質判定士会)、高橋一紀、大久保拓郎、福元俊一
0012 地盤品質判定士会神奈川支部の設立と今後の課題
菅野安男(ジャパンホームシールド)
0013 七地における液状化に係る法令と適用範囲
大久保拓郎(環境地質サービス)
0014 国土交通省告示第1113号におけるいくつかの用語の解説について
杉村英広(基礎構造研究会)
0015 住宅地盤の評価に対する一考察 その2
小野日出男(服部地質調査)、中村裕昭、大久保拓郎
0016 スウェーデン式サウンディング試験とN値、qu値

- との相関の再検討
大島昭彦(大阪市大)
- 0017 戸建住宅業界の柱状改良工法に対する注意喚起(その2)
菱沼 登(地盤安心住宅整備支援機構)
含水比による体積圧縮係数と圧密係数の推定
尾上篤生(興産開発)
- 0019 不同沈下を生じた宅地地盤の調査事例から地盤品質判定士に望む役割について
原 勝重(新協地水)
- 0020 大規模盛土造成地の変動予測調査の事例と課題
藤田安秀(アジア航測)
- 0021 地盤品質判定士の目で見えた2016年熊本大地震の宅地被害
神宮司悠介
熊本市東区城町から採取した火山灰質土の物理・力学特性～平成28年熊本地震における宅地被害の考察～
森 友宏(前橋工科大)
- 0023 震災宅地隣壁復旧に関する事業と設計上の留意点
門田浩一(パシフィックコンコンタルツ)
- 0024 大規模盛土造成地マップの留意点と活用について
山口秀平(復建技術コンカルタント)、佐藤真吾、市川 健
0025 スレーキング性岩盤で造成した合理的盛土の経年変化
市川 健(復建技術コンカルタント)、佐藤真吾、山口秀平
0026 地震時における盛土造成宅地上的木造建築物害リスクについて
佐藤真吾(復建技術コンカルタント)、市川 健、山口秀平、風間基樹
- 7月13日(木) 午後(I)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化⑤)】 13:20～14:50
座長:中澤 博志(防災科学技術研究所)
0813 農地の液状化対策法の立案と検証
川口勇一朗(木更津高専)、鬼塚昌弘
0814 後背湿地への盛土造成宅地の液状化被害
齋藤耕二(西松建設)、落合 努、細川聡美、安田 進
0815 地震時における火山灰性粘性土上の小規模建築物の不安定性の簡易予測
渡邊大樹(柴城大)、安原一哉、小林 薫、吉見雅行、細谷卓志、荒井靖仁、村 哲
0816 既存の住宅造成地盤における地震時の液状化被害可能性予測に関する事例研究
白 清民(神戸大)、許 晋碩、李 俊豪、片岡沙都紀、澁谷 晋
0817 液状化予測の事例比較
新田金一(基礎地盤コンカルタント)
0818 バイプロを用いた起振時水圧計測による締固め改良地盤の評価
山下勝司(不動テトラ)、鈴木亮彦、竹内秀克、今井優輝
0819 孔内水圧載荷試験による液状化年代効果の計測技術の研究
益田和夫

- 7月13日(木) 午後(II)の部 第4会場
【地震防災-地震(一般)】 15:10 ~ 16:40
座長:河井正(東北大学)
0775 2015年ネパール・ゴルカ地震によるランタン谷の被害と復旧
諏訪靖二(諏訪技術事務所)・岡田和泰
- 0776 平成28年熊本地震における高速道路での盛土の被災状況と崩壊メカニズムの推定
村上豊和(NEXCO西日本)・田山聡・濱崎智洋
- 0777 地震地盤震動変位と表層条件との関係
井上直人(地域地盤環境研究所)・北田奈緒子・高浜勉・登柳正夫
- 0778 地盤不連続点と地震時と常時のトンネル被害の関係(その2)
那須誠(元前橋工科大)
- 0779 蛇籠を用いた道路擁壁の耐震性評価に関する実大規模振動台実験(その1)―実験概要―
田所佑佳(高知大)・原忠・中澤博志・田端憲太郎・末次大輔・松尾光流・栗林健太郎・西剛整・三好克明・ハマシタハザリカ
- 0780 蛇籠を用いた道路擁壁の耐震性評価に関する実大規模振動台実験(その2)―加振実験―
末次大輔(佐賀大)・松尾光流・中澤博志・原忠・田所佑佳・栗林健太郎・西剛整
- 0781 蛇籠を用いた道路擁壁の耐震性評価に関する実大規模振動台実験(その3)―残留変形の評価―
白倉和也(エイ日本技術開発)・原忠・田所佑佳・中澤博志・田端憲太郎・末次大輔・松尾光流・西剛整・栗林健太郎
- 7月14日(金) 午前(I)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化対策①)】 9:00 ~ 10:30
座長:末改直晃(東京都市大学)
0820 2点同時注入による効率的な脈状注入工法の検討
井澤淳(鉄道総研)・荒木豪・小島謙一・大西高明・藤原貢士良・細井学・水野弘二
- 0821 脈状注入による地盤改良効果の持続性に関する検討
荒木豪(鉄道総研)・井澤淳・小島謙一・大西高明・藤原貢士良・細井学・水野弘二
- 0822 新たなCPG工法の現場実証実験 ―概要および施工状況―
竹之内寛至(三信建設工業)・佐々真志・山崎浩之・小西武・菅野雄一・岡田宙・高橋但
- 0823 新たなCPG工法の現場実証実験―地点隆起量について―
足立雅樹(みらい建設工業)・佐々真志・山崎浩之・新坂孝志・高田圭太・岡田宙・高橋但
- 0824 新たなCPG工法の現場実証実験―隆起抑制効果について―
岡見強(東興ジオテック)・佐々真志・山崎浩之・小西武・竹之内寛至・木村康隆・高橋但
- 0825 液状化対策として外周部に配置するグラベルコンパクションパイル(GCP)に用いる砕石材料についての考察
久保岡太郎(不動テトラ)・村上恵洋・沖田雅夫・小熊宏
- 0826 幾何学形状が異なるSCP改良地盤の液状化防止への効果に関する速心模型実験
李楊(東工大)・北島昌樹・高橋章浩・大林淳・

- 0827 縮固めグラベルパイルによる宅地地盤の液状化対策効果に関する検討
猪狩寛寛(長岡技術大)・大塚悟・福元豊・折戸清治
- 7月14日(金) 午前(II)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化対策②)】 10:50 ~ 12:20
座長:小濱英司(港湾空港技術研究所)
0828 鋼管矢板を用いた堤防の液状化対策工法の提案とその1:自立式鋼管矢板連続壁
宮之原明子(技術製作所)・尾川七瀬・古市秀雄
- 0829 鋼管矢板を用いた堤防の液状化対策工法の提案とその2:2列式鋼管矢板連続壁
尾川七瀬(技術製作所)・宮之原明子・古市秀雄
- 0830 薄鋼矢板を用いた液状化被害軽減工法に関する1/4振動台実験の再現解析(その1)
一2次元3次元モデルによる相連一
佐々木修平(住友林業)・安田進・石川敬佑・立石章・宇野浩樹・金子雅文
- 0831 薄鋼矢板を用いた液状化被害軽減工法に関する振動台実験の再現解析(その2)
一矢板のせん断剛性が及ぼす影響―
宇野浩樹(大成建設)・佐々木修平・安田進・立石章・金子雅文・石川敬佑
- 0832 矢板により水平土圧を増加させる盛土液状化対策工法の速心模型実験
高木翔平(愛媛大)・岡村未対・陣内尚子
- 0833 矢板により水平土圧を増加させる盛土液状化対策工法の数値解析
陣内尚子(愛媛大)・岡村未対・高木翔平
- 0834 速心加振模型実験による地盤補強材を併用した表層地盤改良の液状化被害抑制効果の検証
寺尾卓真(大阪市大)・山田卓・斎藤愛・大島昭彦
- 0835 浅層地盤の縮固めに関する基礎的実験
深田久(不動テトラ)・今鯨健一・渡辺英次
- 7月14日(金) 午後(I)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化対策③)】 13:20 ~ 14:50
座長:上野一彦(五洋建設)
0836 脱空反応による土中のバイオガス生成を用いた不飽和化技術の研究開発
中野晶子(九大)
- 0837 微生物固着において析出する炭酸カルシウム結晶の特性に関する研究
伊藤留吉郎(富山県立大)・島俊郎
- 0838 尿素分解菌と脱窒菌を組合せた微生物固着化についての検討
松林達也(富山県立大)・島俊郎・中野晶子
- 0839 高セメント比の極超微粒子セメント注入材を用いた室内浸透試験
王維弘(東京理科大)・橋本和佳・兵動太一・塚本良道・宇田川幹・梶原沢
- 0840 高濃度薬液固結の長期強度特性について
山崎知(早大)・中道馨・赤木寛一・川村淳・海邊陽介
- 0841 針貫入試験による薬液固結の強度推定について
中道馨(早大)・山崎知・赤木寛一・川村淳・海邊陽介

- 0842 排水工法による液状化伝播・ボウリング被害抑制に関する研究
佐々真志(港空研)・山崎浩之・林健太郎・吉岡保弘
- 0843 人工ドレーン材を用いた液状化対策効果に関する研究
津田裕也(中部大)・余川弘至・嶋厚・吉原孝保・渡邊裕成・山田公夫
- 7月14日(金) 午後(III)の部 第4会場
【地震防災-地震(液状化対策④)】 15:10 ~ 16:40
座長:塚本良道(東京理科大)
0844 丸瓦打設により改良された海岸埋立地の地震・間隙水圧観測システムの概要
林聖淳(高知大)・原忠・三村佳織・沼田淳紀
- 0845 排水機能付丸瓦の液状化対策効果に関する基礎的実験
吉田雅穂(福井高専)・松浦透・沼田淳紀
- 0846 丸瓦剛性の構造物沈下抑制効果を地盤の密度増大による効果として表現するための解析的研究
吉川達也(中部大)・余川弘至・沼田淳紀・三輪滋
- 0847 地盤中に排水材を打設するための低振動低騒音型小型回転圧入装置の開発
渡邊裕成(岐阜大)・村田芳信・八嶋厚・余川弘至・須田剛可・吉原孝保・津田裕也・吉川達也
- 0848 高圧噴射攪拌工法を用いた六角形格子状改良による液状化抑制工法の開発―その3:速心力板模型実験の再現解析―
竹内仁哉(日特建設)・大西朝晴・中島雅和・磯部有作
- 0849 格子状地盤改良に対する疑似3次元解析手法の適用性の検討
今井政之(竹中土木)・金田一広
- 0850 格子状地盤改良における格子内地盤の応力評価について
内田明彦(彦中工務店)
- 0851 直接基礎遺物の沈下に伴う液状化地盤内の変形と格子状改良の改良範囲・深度の検討
武田祐輔(名工大)・田中雄也・森河由紀弘・前田健一・佐藤智範
- 7月12日(水) 午前(I)の部 第5会場
【地震と構造物-路器・路床】 9:00 ~ 10:30
座長:阿部長門(東亜道路工業)
0548 衝撃加振速度を用いた路盤の品質管理方法の検討について
久慈直之(産地工研)・林徳裕・佐藤厚子
- 0549 原位置混合方式による改良土を用いた切土部路床の構築
若原千恵(東洋スタビ)・横田聖哉・渡辺忠明
- 0550 路面下空層周辺の地盤強度特性に関する一事例
伊藤亮太(応用地質)・宇野嘉伯・川原孝洋
- 0551 凍結時の繰返し載荷履歴が融解後の土のレジリエントモデュラスに及ぼす影響
青木亮介(北大)・所哲也・石川達也
- 0552 関東ローマの安定処理における掘削が物理的特性およびCBRに及ぼす影響
岡田真行(日大)・峯岸邦夫・山中光一・

- 0553 若月洋明
不飽和鉄道パラストラの繰返し変形特性に及ぼす細粒分の影響評価
松谷真吾(北大)・石川達也・青柳智之・中村貴久・梶谷尚嗣
- 0554 軟弱地盤における道路舗装状況が車両走行時の近傍地盤応答に及ぼす影響(その3)
石田理永(石田振動環境研究室)・石田栄介・若田克司
- 0555 生分解性ポリマーを用いた鉄まくらぎ用軌道補修方法に関する実物大規模試験
木次谷一平(鉄道総研)・中村貴久・伊地知卓也
- 0556 遊粒化によるアスファルト舗装切断浮水の再資源化の試み
早野公敏(横浜国大)・松本重里紗・山口裕央・星野繁文・高橋俊樹・松戸大輔
- 7月12日(水) 午前(II)の部 第5会場
【地震と構造物-土構造物(その他)】 10:50 ~ 12:20
座長:笠岡清伸(九州大学)
0557 ケーソン式防波堤の鉛直傾斜荷重に対する支持力解析
山根悠司(長岡技術科大)・大塚悟・山崎浩之・金田一広
- 0558 表流水による地盤材料の吸出し低減に対するジョグリッド敷設の効果その1
柳原裕香(東京理科大)・菊池喜昭・兵動太一・小林貴弘・二瓶泰雄・倉上由貴・渡辺健治・工藤敦弘・龍岡文夫
- 0559 表流水による地盤材料の吸出しに対するジョグリッド敷設の低減効果その2
小林貴弘(東京理科大)・菊池喜昭・兵動太一・柳原裕香・二瓶泰雄・倉上由貴・渡辺健治・工藤敦弘・龍岡文夫
- 0560 熱赤外線カメラによる補強土壁内部の検討
横山一輝(生研)・近藤益央・藤田智弘・宮武裕昭
- 0561 高速道路の点検データをを用いたのり面変状の統計分析
窪田上太郎(大阪大)・小田和広・小泉圭吾・櫻谷慶治・伊藤真一・越村謙正
- 0562 吹付コンクリートのり面の赤外線調査と現地点検調査との相関性
小林怜史(ネクスコ東日本エンジニアリング)・佐藤達雄・永井宏・奥村欣司
- 0563 施工時期の違いを考慮した盛土構造物の初期応力解析
五十嵐日菜(福岡高専)・松崎慎也・金澤伸一・渡崎剛隆水匠の再分配に伴う難透水層を含む複合地盤の液状化挙動
橋本卓磨(京大)・上田恭平・三上武子・井合 進
- 7月12日(水) 午後(III)の部 第5会場
【地震防災-地震(地盤震動①)】 13:20 ~ 14:50
座長:一井康二(関西大学)
0865 2016年熊本地震の本震における宇土市造成地すべり地での地震動の評価
秦吉弥(大阪大)・山内政輝・湊文博・大川雄太郎

- 0143 高圧水固く処理した液凍土の脱水特性
豊里寛喜(九大)、笠間清伸・古川太夫・八尋裕一・片桐雅明
- 0144 凝集剤を添加した液凍土のせん断強度特性
近廣祐佳(横浜国大)、山内裕元・片桐雅明・早野公敏
- 7月12日(水) 午前(II)の部 第6会場
【地盤材料・粘性土(強度・変形②)】 10:50～12:20
座長: 杉山 太宏(東海大学)
- 0145 一般的な応力・ひずみ履歴をもつ飽和凍結土のせん断強度とその記述
- 0146 ウレアーゼ活性による粘性土供試体の固化実験
宮前弘弘(山口大)、鈴木菜之・井上優明・ズンクエン・タイン
- 0147 膨潤性粘土鉱物を有する粘性土の圧密・膨張特性
金田陽樹(長岡技術大)、高木大地・大塚 悟・福元 豊
- 0148 アレアーゼ活性による粘性土供試体の固化実験
金田陽樹(長岡技術大)、高木大地・大塚 悟・福元 豊
- 0149 サイフォンによる泥土の脱水と有用微生物による圧密性への影響
大塚 聖(長崎大)、杉本知史・敷田大輝
- 0150 ベーコンせん断試験における破壊時の回転角度に関する一考察
平林 弘(東亜建設工業)、田中政典
- 0151 細粒土混入率が高いパラスト道床における道床横抵抗試験
伊藤孝記(鉄道総研)、桃谷尚嗣・木次谷一平
- 7月12日(水) 午後(I)の部 第6会場
【地盤材料・粘性土(強度・変形③)】 13:20～14:50
座長: 橋 伸也(神戸大学)
- 0152 教団の粘性土に対する室内ペーセンせん断挙動のX線CTスキャニング観察
猶原有希子(北見工大)、川尻峻三・田中政典・川口貴之・平林 弘・中村 大・山下 聡
- 0153 デコルマ帯におけるスロースリップの弾塑性論的解釈
小松美樹(神戸大)、杉山友理・橋 伸也・飯塚 敦
- 0154 繰返し一面せん断試験における供試体内部変形の観察
本田智子(日大)、西尾伸也
- 0155 2重硬化(Double Hardening)則を用いない塑性流動方向の応力経路依存性の表現
中井照夫(地域地盤環境研究所)・Hossain Md. Shahin
- 0156 軟弱地盤材料を用いた等方加熱試験の理論的評価に関する一考察
栗本悠平(名工大)、張 鋒
- 0157 縮固めたナトナイトの飽和過程における膨潤圧降揮メカニズムの微視的構造から見た検討
田中幸久(電力中研)・渡邊保貴
- 7月12日(水) 午後(II)の部 第6会場
【地盤材料・粘性土(物理化学的性質)】 15:10～16:40
座長: 木次 大輔(佐賀大学)
- 0158 沖積粘土の塑性限界方程式に関する再検討

- 0174 細粒分を含むメタンハイドレート-胚胎土の弾塑性構成モデル
中島晃司(山口大)、中田幸男・兵動正幸・吉本憲正
- 0175 ガスハイドレートの存在形態を考慮した弾塑性構成式の提案
川崎貴也(名工大)、岩井裕正・張 鋒
ガス生産時のメタンハイドレート-胚胎土の個別要素法による変形シミュレーション
- 0176 船山慎太郎(山口大)・兵動正幸・中田幸男・吉本憲正
- 0177 CO2ハイドレート含有砂試料の非排水クリープ試験と弾塑性構成式を用いた再現シミュレーション
小西陽太(京大)、Yugang Wu・木元小百合・岩井裕正
- 0178 加熱法による砂中のメタンハイドレート分解に関する実験的検討
朝倉さや香(山口大)・吉本憲正・兵動正幸・中田幸男
- 7月13日(木) 午前(II)の部 第6会場
【地盤材料・砂質土(強度)】 10:50～12:20
座長: 高野 大樹(津浦空港技術研究所)
- 0179 Determination of a friction angle for sand using various shapes of vases
Sung-Sik Park (Kyungpook National University)・Sae-Byeok Lee・Dong-Rak Kim
- 0180 強度分布および含水比に着目した盛土材料のせん断試験に関する一考察
杉直哉(神戸大)、片岡沙都紀・澁谷 啓
- 0181 破碎性砂の圧縮特性
柴野勝弘(京都市大)、末政直晃、伊藤和也・秋元正一、柳原好孝・張 峻・鈴木勝也
- 0182 湿潤細目供試体の層数の違いが液状化特性に及ぼす影響
佐々木明子(アースブライム)、古関潤一
- 0183 粒度変化と密度変化が砂質土の力学挙動に及ぼす影響
御手洗翔太(名城大)、小高遙司・崔 英・李 圭太・高木竜二・久保裕一・板橋一雄
- 0184 長期圧密された浦安砂の非排水せん断試験
金井勇介(東京電機大)、石川敬祐・安田 進・武田 陽
- 0185 模型地盤装置における上載圧の偏りと貫入抵抗
神島光建(東北大)、風間基樹、河井 正・金 鐘官
- 7月13日(木) 午後(I)の部 第6会場
【地盤材料・砂質土(変形)】 13:20～14:50
座長: 松丸 貴樹(鉄道総合技術研究所)
- 0186 模型地盤における低拘束圧条件下でのせん断剛性の測定
三上和久(長岡技術大)、豊田浩史・高田 晋
- 0187 砂の粒子破碎がせん断形成に与える影響
西原尚順(山口大)、中田幸男
- 0188 GIMP法を用いた遠心場における補管管後地盤の大変形解析
今田耕太郎(早大)、赤木寛一・福山貴俊
- 0189 SPH法を用いた波透波場解析
中道洋平(大林組)・杉江茂彦・竹山智英

- 0159 斎藤孝夫(地盤技術リサーチ)・長尾 哲
沖積粘土の液性限界方程式に関する再検討
長尾 哲(NEXCO 東日本)、斎藤孝夫
- 0160 超重泥水の粘度に影響を及ぼす配合割合とそのメカニズムに関する研究
吉川総麻(早大)・小峯秀雄・後藤 茂・氏家伸介・成島誠二・長江泰史・吉村 真
- 0161 早津川川上を遡上する浮泥の物理特性の定点調査(三重津浦車道下ドライドックの東壁材料の検討の中で)
鈴木直文(興和)・正垣孝晴・中野 充
- 0162 塩分濃度に着目したメタスタブル凝物の新たな同定方法に関する研究
眞田佳伊登(神戸大)、片岡沙都紀・澁谷 啓・田中政典・河野勝宣
- 0163 凍結融解回数およびオゾン交換物質の供給方法が汚染土壌の洗浄効果に及ぼす影響
原瀬 剛(摂南大)、伊藤 謙・井上拓人・阪部秀雄・芮 大虎
- 0164 土質試験で観られる粘土鉱物の界面における氷の構造
野尻博美(金沢大)
- 0165 スラリー粘土の真空蒸発および空気乾燥に伴う体積収縮
潮谷 曜(信州大)、柳崎健夫・河村 隆
- 7月12日(水) 午後(III)の部 第6会場
【地盤材料・粘性土(動的性質)】 17:00～18:30
座長: 京川 裕之(東京大学)
- 0166 地震時における粘性土地盤上の河川堤防及び近隣地盤の変状予測手法
堀川太郎(建設技術研究所)・楊 雪松・山根秀嗣・安原一哉・渡邊大樹
- 0167 地震時河川堤防の変状低減に対する対策工の効果
安原一哉(名城大)、渡邊大樹・雪松 堀川太郎・小林 薫
- 0168 多方向繰返しせん断を受けた粘性土の圧密係数について
佐藤秀政(復建調査設計)・Nhan Tran Thanh・松田 博
- 0169 熊本県益城郡における地盤調査と軟弱粘性土の動的特性について
宗 哲仁(京大)、三村 衛・肥後陽介・澤田茉伊・北田奈緒子・中山義久
- 0170 相崎平野の地震後地盤沈下に関する地形・地質調査
長谷川拓也(長岡技術大)、大塚 悟・磯部公一・西 達也・佐藤 豊
- 0171 東北地方太平洋沖地震の地盤せん断履歴を用いた乱さな海成粘土の圧密・せん断挙動について
泉谷聡志(東北大)、風間基樹・河井 正・金 鐘官
- 0172 速心模型実験による粘性土地盤の地震液状化特性の検証
畑中佑夫(北北)・磯部公一
- 7月13日(木) 午前(II)の部 第6会場
【地盤材料・中間土(強度・変形)】 9:00～10:30
座長: 片岡沙都紀(神戸大学)
- 0173 深海底における重力式コンクリート貫入試験の適用性
山下 聡(北見工大)、八久保晶弘・坂上寛敏・山崎新太郎・船山一孝・小西正朗・南 尚嗣

- 7月14日(金) 午後(II)の部 第5会場
【地盤防災・斜面動態モニタリング②】 15:10～16:40
座長: 藤本 将光(立命館大学)
- 0924 砂質模型斜面における崩壊検知のための変位の計測精度について
中井真司
- 0925 砂質模型斜面における崩壊検知のための計測時間隔について
岩田直樹(中電技術コンサルタント)・渡邊 聡・笹原克夫・荒木義明
- 0926 OCMによる斜面変位計測の精度検証に関する研究
山本健史(大阪大)、小泉圭吾・小田和広・福田芳雄
- 0927 斜面動態モニタリングデータの解釈を目的としたカラム模型実験
喜多浩志(大阪大)、小泉圭吾・小田和広・小松 満・櫻谷盛治
- 0928 斜面動態モニタリングデータの解釈を目的とした模型斜面実験
小泉圭吾(大阪大)、櫻谷盛治・小田和広・小橋俊也・伊藤真一・小松 満・笹原克夫
- 0929 大型模型斜面を用いた散水実験における浸透挙動に関する一考察
檀上 徹(防災科研)、石澤友浩・酒井直樹
- 0930 地震後の盛土斜面における降雨時斜面安定性の実験的考察
野中慎介(立命館大)、平岡伸隆・角 宏一・藤本将光・深川良一
- 7月12日(水) 午前(I)の部 第6会場
【地盤材料・粘性土(強度・変形①)】 9:00～10:30
座長: 金田 一広(竹中工務店)
- 0139 沖積粘土の二次圧密に関する一考察
小川 真(石川高専)・重松宏明・川瀬拓也・高井静也・出村隆徳
- 0140 25mm 径の塩ビパイプで採取した粘性土の原位置非排水強度推定
正垣孝晴(防衛大)、為廣国寿・中野 充
- 0141 繰り返しせん断が粘土の弾性波速度試験に与える影響
石山泰之(北北)
- 0142 シリンダーフープ試験による粘土スラリーのレオロジー特性に関する再評価
矢野登弥(北北)・渡部要一・西村 聡・田中洋行

- 0190 余震を考慮した非排水繰返しせん断試験に対する弾塑性構成モデルの適用性
肥前大樹 (徳島大)・上野勝利・渦岡良介
- 0191 画像解析による不均質質試体のせん断挙動の把握
川上潤之介 (山口大)・吉本憲正・中田幸男・中島克司
- 0192 液状化履歴を受けた砂質土の車削及び繰返し三軸非排水試験
鈴木 薫 (名古屋大)・白井勇有・岩井裕正・張 鋒
- 0193 Evaluation of the compressibility and permeability of Pinatubo lahar sand considering particle crushability
Rajiv Eldon Abdullah (東工大)・関 栄・竹村次朗
- 7月13日(木) 午後(II)の部 第6会場
【地盤材料-砂質土(物理化学的性質・動的性質)】
座 長: 飛田 哲男 (関西大学) 15:10 ~ 16:40
- 0194 砂質土の伝熱異方性に関する実験的検討: 加熱温度と飽和度の影響
ジャンカルロ フロレス・乾 徹・勝見 武
ジャンカルロ フロレス・乾 徹・勝見 武
- 0195 2016年熊本地震での白川河口付近の黒色土の液状化による噴砂とその組成について
岡二三生 (京大)・市原浩司・野尻麻広・北田泰緒・木元八百合
- 0196 密な状態における砂質土の繰返しせん断挙動について
安達夏紀 (東北大)・風間基樹・河井 正・金 鍾官・株木宏明
- 0197 繰返し三軸試験と繰返し中空ねじり試験における液状化強度の比較 (第3報)
深井晴夫 (基礎地盤コンサルタンツ)・大島昭彦・久保田耕司・社城昌弘
- 0198 密度異なる低塑性細粒土の液状化特性
中野武大 (九工大)・永瀬英生・廣岡明彦・福本圭吾・友久徹也
- 0199 地震動の継続時間が液状化挙動に与える影響—東北地方太平洋沖地震における江東区新木場の液状化被害に関する検討—
道明裕毅 (日大)・山田雅一
- 0200 過圧密履歴を受けた砂の応力履歴消失を伴った再液状化特性に関する研究
高田 晋 (長岡技術大)・豊田浩史
- 7月14日(金) 午前(I)の部 第6会場
【地盤材料-軟岩・硬岩①】
座 長: 小山 倫史 (関西大学) 9:00 ~ 10:30
- 0201 堆積軟岩の膨潤と膨潤試験中のスレーキング現象の相関性に関する基礎的研究
陸 績 (早大)・石塚 光・小峯秀雄・磯さち恵
- 0202 引張り破壊後に再接着した岩石供試体を用いた一軸引張り試験
谷口友規 (セレス)・園田哲夫
- 0203 一回の三軸試験で測定した凝灰岩の異方剛性
富髯陽太 (鉄道総研)・菊本 統・谷 和夫・細田光一・小川浩司

- 0204 過酸化水素による有機物分解時の粘炭の力学特性に関する基礎的研究
荒牧敬隆 (北海道科学技術総合振興センター)・Alam A.K.M. Badrul・玉村修司・上野英生・村上拓高・金子勝比古
- 0205 粒状体モデルによる膨潤性粘土鉱物を含む泥岩の変形シミュレーション
福元 豊 (長岡技術大)・大塚 悟・藤川聡司
- 0206 三軸クレープ応力下における泥岩硬質土のスレーキング変形挙動に与える含水比の影響
メツ野 知 (東大)・清田 隆・新井逸郎
- 0207 不飽和シルト-吸着量試験の堆積軟岩への適用性評価—細孔構造による物理吸着の影響—
石塚 光 (早大)・小峯秀雄・磯さち恵
- 0208 大谷石表面の色調変化に影響する環境に関する実験的検討
清水隆文 (宇都宮大)・平岡勇輝・飯村 淳
- 7月14日(金) 午前(II)の部 第6会場
【地盤材料-機質土・軟岩・硬岩②】
座 長: 富澤 陽太 (鉄道総合技術研究所)
- 0209 圧縮・せん断過程における粒子破碎の可視化
栗田修平 (長岡技術大)・松村 聡・大塚 悟
- 0210 石混じり機質土における粒度特性・密度調査に関する一考察
田川 央 (建設技術研究所)・李 圭太・岡嶋義行・小高猛司
- 0211 最大粒径が異なる碎石の変形特性に関する振動台試験
黄 中原 (九工大)・永瀬英生・廣岡明彦・張 鋒・谷家大士・片桐雅明
- 0212 締め固め時の粒径が泥岩碎石集合体の力学挙動に及ぼす影響
酒井崇之 (名大)・中野正樹・工藤佳祐・早野智彦
- 0213 人工軟岩の温度・クレープ特性に着目したトンネル掘削実験
大根珠志 (名工大)・木下貴道・井谷優介・岩井裕正・張 鋒
- 0214 軟岩の温度・クレープ特性に着目した人工軟岩のトンネル掘削実験の数値解析による再現
木下貴道 (名工大)・井谷優介・大根珠志・岩井裕正・張 鋒
- 0215 引張り強さのばらつきを考慮した模擬岩盤の原位置岩盤引張り試験の数値解析
岡田哲夫 (電力中研)・三橋祐太
- 7月14日(金) 午後(I)の部 第6会場
【地盤材料-不飽和土①】
座 長: 酒匂 一成 (鹿児島大学) 13:20 ~ 14:50
- 0292 初期含水比が異なる不飽和シルトの繰返し強度特性
松本政文 (総合地盤研究所)・西村友良・ポール・ハルバンジビ
- 0293 三成分系状態図による締め固め土の強度評価
松本昌洋 (神戸大)・橋 伸也・飯塚 敦
- 0294 マイクロX線CT画像を用いた不飽和地盤材料の間隙構造分析
堀田絳里加 (熊本大)・塚木俊文・Laurent Oxsarango・上田 誠・宮田喜壽
- 0295 深海底地盤からのサンプリング試料のモル化に関

- する考察
田篠 亮 (京大)・岡田真理子・杉山友理・橋 伸也・飯塚 敦
- 0296 砂質盛土材料の不飽和せん断強度特性に及ぼす非気・排水条件の影響
田中宏治 (東大)・松丸貫樹・古岡潤一
- 0297 様々な応力条件におけるB値測定手法の繰返し載荷の影響
上原拓真 (神戸大)・宇治亮佑・杉山友理・橋 伸也・飯塚 敦
- 0298 不飽和シルトの排気・排水三軸試験結果に及ぼすセラムロディスタックと微細多孔質膜との違い
吉川高広 (名大)・野田和利・中井健太郎・高根澤巧也・中澤一真
- 0299 排気・排水三軸圧縮試験の間隙比較存在性水分特性を考慮した空気～水～土連成シミュレーション
野田和利 (名大)・吉川高広・中井健太郎・高根澤巧也・中澤一真
- 7月14日(金) 午後(II)の部 第6会場
【地盤材料-不飽和土②】
座 長: 渦岡 良介 (京都大学防災研究所)
- 0300 COLLAPSE BEHAVIOR OF UNSATURATED SILTY SOIL UNDER CONSTANT LOADING STATE
Ali Murtaza Rasool (埼玉大)・桑野二郎
- 0301 飽和度一定条件下における不飽和マサ土の圧密試験
沖野慎悟 (名工大)・常本真史・Xiaoye Qiu・Xi Xiong・栗本悠平・岩井裕正・張 鋒
- 0302 三軸圧縮条件下の不飽和砂内部における局所的な間隙水の曲率特性
木戸徹之祐 (京大)・肥後陽介・高村福志
- 0303 Comparison of soil-water characteristic curves under different stress conditions for an unsaturated soil
Paul Habasimbi (足利工大)・西村友良
- 0304 MRIを用いた不飽和土の浸透挙動に関する一考察
荒木大輝 (山梨大)・荒木功平・外谷敬一・熊合博司・坂本 肇・大西 洋
- 0305 連続加圧方式を用いた親水・疎水性地盤材料の保水性に関する研究
金 東洙 (岡山大)・玄翁彰久・加藤正司・竹下祐二
- 0306 連続加圧方式による新しい保水性試験方法について(その7)
京野 修 (応用地質)・畠山正則・持田文弘・阿部寛史
- 0307 異なる形状の突起を施したランママーの締め固め特性に及ぼす影響
並木資弥 (埼玉大)
- 7月12日(水) 午前(I)の部 第7会場
【地盤材料-改良土・軽量土①】
座 長: 水野 健太 (若狭建設)
- 0249 葉液改良土の三軸圧縮試験による強度変形特性
佐々木隆光 (強化土エンジニアリング)・末改直晃・高田俊介
- 0250 液状化対策のための極超微粒子セメントを用いた浸透固化工法における固化工特性について

- 橋本和佳 (中央開発)・王 維弘・兵動太一・塚本良道・西原 聡・王寺秀介・西江俊作・金沢智彦
- 0251 広範開渠液状注入による礫地盤の透水改良—その3 原位置注入実験—
清水孝昭 (竹中工務店)・中島朋宏・柳原達夫・清水大和
- 0252 微粒子を用いた懸濁型注入材の砂地盤に対する浸透特性の検討
連沼佑晃 (東京都市大)・上村健太郎・佐々木隆光・永尾浩一・末改直晃
- 0253 EDO-EPS 盛土の耐震性能向上を目的とした緊結金具の開発—発泡スチロール土木工法開発機構—
窪田達郎 (塚本英樹)
- 0254 既設吹付モルタル法面の老朽化対策工法の基礎的研究
角田百合花 (強化土エンジニアリング)・佐々木隆光・島田俊介・末改直晃・伊藤和也
- 0255 可塑性グラウトの材料特性に関する実験的検討
田中麻穂 (前田建設工業)・平田昌史・安井利章
- 7月12日(水) 午前(II)の部 第7会場
【地盤材料-改良土・軽量土②】
座 長: 原 弘行 (山口大)
- 0256 混合地盤材料の力学特性に及ぼす材料特性の影響
伊藤友成 (日大)・山中光一・峯岸邦夫
- 0257 深層混合処理土の強度予測に関する研究
武智耕太郎 (ジャパホンワールド)・深谷敏史・大和真一
- 0258 セメント改良土を対象とした簡易破壊モデルとモンテカルロ法に基づく一軸圧縮強さの寸法影響評価
石井裕泰 (大成建設)・松井秀昌・下村雅則
- 0259 溶媒の違いに着目した乾湿繰返し試験によるスラリー型石灰混合材料の耐久性評価
豊木麻依 (福岡大)・佐藤研一・藤川拓朗・古賀千佳嗣
- 0260 セメント安定処理土における各種混和剤効果の検証
森 嘉彦 (太平洋セメント)・松山佑介・杉山彰徳・酒巻克之
- 0261 安定処理した火山灰質粘土のトラフイカビリティ
田中恵佑 (鹿島建設)・岡本道孝
- 0262 粘土地盤に構築した高強度地盤改良体の特性
河野貴徳 (竹中工務店)・青木雅路・清水孝昭・伊藤 幸・方田公章
- 0263 放射線物質を含む港内海底土を封じ込める固化処理土の選定
秋本哲平 (五洋建設)・熊谷隆宏・馬場 透・堀内友雅
- 7月12日(水) 午後(I)の部 第7会場
【地盤材料-改良土・軽量土③】
座 長: ハザリカハマータ (九州大学)
- 0264 繊維長に着目した細粒分を含む短繊維混合土の液状化特性
堀 哲己 (福岡大)・佐藤研一・藤川拓朗・古賀千佳嗣
- 0265 繊維径の違いが短繊維混合処理土の強度特性に及ぼす影響について
今村真一郎 (西松建設)・佐藤靖寿・平野孝行・

- 0266 藤井二三夫・堀 常男
短繊維混合固化処理土の強度およびタフネス
- 0267 高井静也(石川高専)・重松宏明・北尾彩華
腐らぬ有無が乾湿繰り返し環境下での改良土の耐
久性に与える影響に関する一考察
- 0268 大矢綾香(立命館大)・中田貴大・飯田 悟・
山戸貴嗣・藤本将光・深川良一
古城 誠(トクヤマ)・松村隆寛
- 0269 カルサイト析出により改良した砂のせん断剛性の応
力依存性
Minson Simatupang (愛媛大)・岡村未対
- 0270 中村弘典(セメント協会)・重田輝三・有馬克明・
飯久保典・森 喜彦・神谷雄三
0271 微生物代謝によって改良された砂のダイレイタンシ
ー特性に関する試験的研究
塚本将康(山崎地質)・小田和広・稲垣由紀子・
佐々木哲也
- 7月12日(水) 午後(II)の部 第7会場
【地盤材料-改良土・軽量土③】 15:10 ~ 16:40
- 0272 施工から9年経過した改良土による道路盛土の長期
耐久性の検証
井上玄己(土研)・宮武裕昭・澤松俊寿・宮下千花・
佐藤靖彦・西見宣俊
- 0273 37年にわたる長期養生下での石灰安定処理土の強
度変化特性
藤井愛彦(港空研)・森川嘉之・高橋英紀
- 0274 セメント・石灰改良土の異なる養生環境下での強度
特性
宮下千花(土研)・井上玄己・宮武裕昭・澤松俊寿・
森 芳恵
- 0275 加熱養生による薬液供試体の長期強度予測法の提案
滝浦雅介(京都市大)・末政寛晃・佐々木隆光
- 0276 ソイルセメントの高温養生による若材輪強度と圧縮
強度の関係
相沢彰彦(トラバース)・渡辺佳勝・藤井 衛
- 0277 促進養生による薬液改良土強度の材輪変化と促進倍
率に関する検討
松井秀岳(大成建設)・石井裕泰・下村雅則
- 0278 透水による固化処理土の劣化促進への試み
坂本恭史(長岡技術大)・森川嘉之・高橋英紀・
藤井愛彦
- 7月12日(水) 午後(III)の部 第7会場
【地盤材料-改良土・軽量土⑤】 17:00 ~ 18:30
- 0279 微細気泡の混入によるソイルセメントの品質改善に
関する研究 – その2 – セメントスラリー作製時に
おける微細気泡の分布状況の影響 –
下村修一(日大)・奥山誠也・水谷介介・中村 博・
平野 聡・松本真和
- 0280 気泡ソイルセメント安定液の気泡量による性状への
影響について
若松大幹(早大)・赤木寛一・重田恭兵
- 0281 セメント系固化材で改良した火山灰質土の凍上特性
と弾性係数の変化

- 0282 山岸昂平(北見工大)・川口貴之・中村 大・
橋本 聖
速硬化型固化材を用いた液漂土の改良特性
- 0283 松山祐介(太平洋セメント)・岸森智佳・
野崎隆人
高炉スラグ高含有セメントを用いた地盤改良体の特
性(そのII)
- 0284 山戸貴嗣・藤本将光・深川良一
古城 誠(トクヤマ)・松村隆寛
動的解析を用いたソイルメントナット断面透水壁の
変形挙動
宇梶 伸(ライイト工業)・増渕 淳・平林 学・
粕田金一
- 7月13日(木) 午前(II)の部 第7会場
【地盤材料-改良土・軽量土⑥】 9:00 ~ 10:30
- 0285 大石 幹太(日建設計シビル)
初期含水比の違いが改良土の力学特性に与える影響
に関する検討
山戸貴嗣(立命館大)・大矢綾香・飯田 悟・
中田貴大・藤本将光・深川良一
- 0286 細粒分主体の建設発生土の改良に関する含水調整手
法の検討
武藤大和(日本建設コンサルタント)・糸川弘至・
浅野雄雄・櫻村京一郎
- 0287 花崗岩破砕工程で発生する泥土を脱水固化処理した
処理土の路床・路盤材への適用性
松尾雄治(九州産業大)・林 泰弘・吉田一彦・
吉田健治
- 0288 土質安定処理による局層層状泥岩の設計CBRと膨
潤性の改善効果
林 泰弘(九州産業大)・永秋 健・藤 龍一・
百瀬裕元・大城康一・松川 準・松尾雄治
- 0289 海水環境におけるセメント改良砂の劣化進行予測
藤澤拓馬(九大)・石蔵良平・安福規之
- 0290 砂質土及び粘性土を対象としたセメント改良土の劣
化抑制技術の検討
河野貴樹
三原一輝(富山県立大)・島 俊郎
中空ねじりせん断によるセメント改良粘土の変形特
性 – その2 – 弾性係数のひずみ依存性 –
山田雅一(日大)・道明裕毅
- 7月13日(木) 午前(III)の部 第7会場
【地盤材料-特殊土①】 10:50 ~ 12:20
- 0308 織返し載荷を受けた泥炭のせん断剛性推定式の検討
山木正彦(寒地土研)・林 憲裕・林 宏親
- 0309 益城町の2016年熊本地震被害集積中域における泥灰
質土の動的変形特性
新垣芳一(東電設計)・吉見雅行・後藤浩之・
栗田哲史・佐藤恭兵・細矢卓志・荒井靖仁・
森田祥子
- 0310 四万十市における火山灰質土の液状化特性
西村和貴(基礎地盤コンサルタント)・島田徹也・
武田琢真・久賀真一
砂・粘土混合土の非排水繰返しせん断特性に及ぼす
砂の飽度の影響
坂口勇人(山口大)・兵動正幸・中田幸男・
吉本憲正

- 0312 シルト質砂質土の液状化特性に及ぼす過圧密履歴と
繰返しせん断履歴の影響
藤田東野(東工大)・竹村次朗・岡 栄
- 0313 北海道で採取したまき土の地盤工学的性質
佐藤野子(寒地土研)・林 憲裕・林 宏親・
山木正彦
- 7月13日(木) 午後(II)の部 第7会場
【地盤材料-特殊土②】 13:20 ~ 14:50
- 0314 海水曝露したセメント処理土表面の析出物の有無に
よる劣化挙動の差異
原 弘行(宮崎大)・渡辺真司
ベントナイト混合土の透水性に及ぼす土被り圧の影
響
福島伸二(フジタ)・北島 明
- 0316 ベントナイト混合土の透水性に及ぼす細粒分含有率
の影響
北島 明(フジタ)・福島伸二
- 0317 インドネシア・ジャカルタ近郊の膨張土の性状
中島 均(清水建設)・浅香美治・齋藤 亮
- 0318 インドに分布するブラックコックソルトソイルの膨潤性
に関する検討
渡辺健治(鉄道総研)
- 0319 所沢地区の園東ロームを対象とした園土材の放射線
透過特性の評価
那須御香(早大)・吉川絵麻・小峯秀雄・後藤 茂・
新井端典・氏家伸介・吉村 貢
- 0320 SCP による石灰灰の埋立処分工事の事例
中出雄也(不動アトラ)・内山恭輔・山田 清・
尾形 太
- 0321 トレミー管を用いたフライアッシュラリーの室内
投入実験
鶴ヶ崎和博(東洋建設)・山崎智弘
- 7月13日(木) 午後(III)の部 第7会場
【地盤材料-特殊土③】 15:10 ~ 16:40
- 0322 セメンテーションによって保持された超高間隙構造
土のせん断特性
佐藤 樹(東大)・桑野奇子
- 0323 泥炭の圧密・せん断挙動の時間依存性とアソッタッ
ク用の適用性
市川 瑠(北大)・山添誠隆・西村 聡
骨格間隙比を指標としたサンゴ礁混じり土のせん断
強度特性
田中 淳(基礎地盤コンサルタント)・白井康夫・
渡部要一・竹信正寛・山本芳生
- 0325 前橋泥堆積物の圧縮特性と固結度の検討
平野瑛祐(群馬大)・中島 航・樋口邦弘・若井明彦・
蔡 飛
- 0326 阿蘇山中央火口丘の表層崩壊現場から採取した火山
灰の土質力学特性に関する考察
Dung Maxuan (山梨大)・後藤 聡・正岡 翔
- 0327 阿蘇大滝地区における木焼乱火山灰質土の圧縮・せ
ん断特性
川口祐子(九大)・安福規之・石蔵良平・
空間清伸
- 0328 紀伊半島沖海洋堆積物 Site C0011 の巨視的・微視
的特性

- 福岡純一(名工大)・栗本悠平・王 乾・山本由志・
坂口 秀・張 鋒・岩井裕正
- 0329 デコマ帯におけるせん断破壊モデル
藤生勇人(神戸大)・麻川賢司・杉山友理・橋 伸也・
飯塚 敬
- 7月14日(金) 午前(II)の部 第7会場
【地盤材料-リサイクル材料①】 9:00 ~ 10:30
- 0216 回転式破砕混合工法による低品質な建設発生土の改
良手法の検討(その1) ~ 初期固化土の強度特性と
解砕した解きほぐし土の粒度について ~
中島典昭(日本国土開発)・佐藤研一・藤川拓博・
近松周平
- 0217 回転式破砕混合工法による低品質な建設発生土の改
良手法の検討(その2)
近松周平(福岡大)・中島昭典・佐藤研一・藤川拓博・
古賀千佳嗣
- 0218 アスファルト廃材を混合した砂質土の繰返し非排水
強度
柳沢勝司(北大)・佐藤厚子
- 0219 小型 FWD 試験による地盤の強度評価に関する実験
的研究(その2)
田中正智(国土節大)・柴田英明・岡野 剛
- 0220 CHARACTERISTICS OF STIFFNESS AND
STRENGTH MOBILIZATION IN STEEL SLAG-
MIXED DREDGED CLAYS
Nilan Weerakoon (北大)・西村 聡・佐藤令菜・
戸田賢泰子・佐藤 勇・新井 悠
- 0221 砕石工場から発生する細粒分土砂の物性値とその改
良効果
矢島寿一(明星大)・村上 伶・天野博一
- 0222 砕石工場から発生する細粒分土砂のせん断特性
改善実験(鉄建設)・矢島寿一
- 0223 破砕コンクリートの締めめ特性とせん断強さ
三橋 斎(中央大)・平川大貴
- 7月14日(金) 午前(III)の部 第7会場
【地盤材料-リサイクル材料②】 10:50 ~ 12:20
- 0224 竹チップ混合固化処理土の物理・強度特性に及ぼす
腐朽の影響
古賀千佳嗣(福岡大)・佐藤研一・藤川拓博
アルミ・ゴムチップ混合体の一次元圧縮挙動のモデ
ル化に関する検討
木全 卓(大阪府立大)・阪田真世
- 0226 締めめた津波堆積物分別土の軸圧縮強さ
竹谷丈大(香川高専)・小竹 望・山中 稔・
多田有汰
- 0227 平成 28 年熊本地震により発生した瓦葺の有効利用
法の検討
藤川拓博(福岡大)・高口拓也・大瀧 聖・永岡修一・
林 泰弘・山中 稔・佐藤研一
- 0229 繰返し載荷における防草土系舗装材の耐久性・能と舗
装厚さに関する解析的検討
若切健祐(九工大)・永瀬英生・廣岡明彦・岡野拓真・
八田拓也
- 0230 解きほぐし竹チップ混合土の強度・変形特性
村尾勇成(福岡大)・佐藤研一・藤川拓博・
古賀千佳嗣

- 0231 繊維材混合流動化処理土の強度・変形特性に及ぼす泥水密度の影響
佐々木哲人(室蘭工大)・木幡行宏
0232 気中で発生する津波堆積物を想定した砂・粘土混合土の物性把握
池上浩樹(名大)・中野正樹・酒井崇之・神野琢真
- 7月14日(金) 午後(II)の部 第7会場
【地盤材料-リサイクル材料③】
座長:藤川 拓明(福岡大学)
- 0228 地震津波災害で発生した分別入砂の長期力学特性の把握
中野正樹(名大)・酒井崇之・神野琢真・池上浩樹
0233 シオポロマーを用いた地盤改良特性に関する実験的研究
田辺和康(福山大)・吉澤千秋・島田裕一
0234 高圧フィルタープレス機を用いた高含水比の建設発生土を材料とする人工砕石の製作実験
長野敏之(りんかい日産建設)
0235 現場試験によるシリカ系混和材を混合した高炉スラグ系地盤改良材の特性評価
中瀬悠也(明石高専)・中尾晃輝・稲積真哉・山崎淳一・新坂孝志・橋本 亮・中府良裕
0236 クリソアッシュの粒子及びせん断強度特性
松井貴太(山口大)・吉本憲正・兵動正幸・中下明文・佃 勝二・中本健二
0237 破砕した製鋼スラグを添加した製鋼スラグと木くずの混合地盤材料の力学特性
吉川友孝(東京理科大)・菊池喜昭・兵動太一・黒岩裕介
0238 廃ガラス再生砂礫の物理・力学特性について
橋本 篤(関西地盤環境研究センター)・日置和昭・服部健太・中岡 明・山本剛一
0239 低湿乾燥によるPS 灰系改良材混合土の物理特性経時変化の評価
川合彩加(横浜国大)・山内裕元・早野公敏
0240 熱乾燥処理による発塵底泥の物理化学特性の変化と石灰改良による圧縮強度促進
西村伸一(岡山大)・柴田俊文・塚玖隆行
- 7月14日(金) 午後(II)の部 第7会場
【地盤材料-補強材・排水材】
座長:林 豪人(岡三リビック)
- 0241 On shear strengths of a cement-mixed soil as measures against soil erosions on irrigation facilities in Cambodia
Sokhine Pheng(東京農工大)・向後雄二
0242 剛性の異なる帯状補強材による斜壁実大実験-ひずみ特性-
青木信哉(JFE 商事-テールワン)・太田 均・木村隆志・平山悠仁
0243 帯状補強材による斜壁実大実験-曲線線形による土圧の影響-
平山悠仁(JFE 商事-テールワン)・太田 均・木村隆志・青木信哉
0244 剛性の異なる帯状補強材による実大実験
新田武彦(JFE 商事-テールワン)・太田 均・木村隆志・青木信哉
- 0245 粘性土を用いた短繊維混合補強土の強度変形特性に及ぼす目合いおよび剛性の影響
山中光一(日大)・峯野邦夫
0246 ジョータキスタイルを用いた補強土の補強効果の評価手法
飯塚 敦(神戸大)・織田裕至・橋 伸也
0247 埋設排水材に供給される土粒子量の決定要因
竹崎 聡(国立環境研究所)・遠藤和人・勝見 武
0248 不織布の排水過程における水分特性曲線に及ぼす拘束圧の影響
坪山龍太(信州大)・河村 隆・梅崎健夫
- 7月12日(水) 午前(II)の部 第8会場
【地盤環境-土壌・地下水汚染①】
座長:伊藤圭二郎(鹿島建設)
- 0996 河川・海底堆積物中無機炭分の拡散溶出試験による評価
真鍋啓弥(京大)・倉倉宏史・鈴木隆典・勝見 武・乾 徹・高井敦史
0997 地盤材料に含まれるヒ素等の溶出特性に与える温度の影響
高井敦史(京大)・瀬尾 葵・乾 徹・勝見 武
0998 上向流カラム通水試験と散水型浸透試験による砂質海成堆積物の溶出挙動の比較
乾 徹(京大)・Rasyd Indra Pratama・藤原智志・高井敦史・勝見 武
0999 自然由来ヒ素含有土を構成する粒子の顕微鏡観察によるキャラクタリゼーション
上高雅人(国立環境研究所)・倉倉宏史
1000 掘削岩・土砂から溶出するとヒ素の溶存形態と不溶性特性
加藤雅彦(明治大)・小園 愛
1001 酸化風化に伴う掘削された海成堆積物(土丹)からのヒ素溶出挙動と自然溶出抑制
田田明秀(明治大)・三浦俊彦・日笠山徹己・加藤雅彦
1002 自然由来ヒ素を含む掘削岩・土砂からのヒ素溶存挙動の解析
鈴木英士(明治大)・加藤雅彦
1003 1, 4-ジオキソサンの現場簡易土壌溶出試験に関する基礎的検討 -加温・塩析の効果と他の揮発性有機化合物の分析結果への影響-
中島 誠(国際航業)・日高レイ
- 7月12日(水) 午前(II)の部 第8会場
【地盤環境-土壌・地下水汚染②】
座長:乾 徹(京都大学)
- 1004 含水比調整と室内大気曝露による自然由来の重金属等含有土の不溶性効果の可能性
江原佳奈(早大)・小峯秀雄・井上陽介・多賀 都
1005 ヒ素汚染地下水の還元地盤による拡散防止効果の検討
佐藤 毅(鹿島建設)・伊藤圭二郎・河合達司
1006 キャピラリーバリア機能を用いた覆土手法に関する研究
赤津雄介(福島高専)・金澤伸一
1007 吸着材併用ソイルバントナイト鉛汚染水試のセン

- ム土壌・地下水汚染の拡散防止効果の評価
増淵 淳(ライト工業)・小竹茂夫・三浦俊彦・森下智貴
1008 リン質材を添加した鉛汚染土供試体の水分特性による安定鉛物量の違い
小川翔平(電力中研)・鈴木達夫・佐藤 健・加藤雅彦
1009 コマツナとセテイクアカアワダチソウを活かした六価クロム汚染土壌浄化に関する植生実験
森元友紀(九大)・古川全太郎・笠間清伸・八尋裕一
1010 銅板板を利用した透過性浄化壁の地下水流動解析と実証試験
西田憲司(大林組)・鈴木和明・宮崎隆洋・加藤 顕・日笠山徹己
- 7月12日(水) 午後(II)の部 第8会場
【地盤環境-土壌・地下水汚染③】
座長:中島 誠(国際航業)
- 1011 使用済カルシウム系ヒ素吸着材からの垂ヒ酸の溶出挙動に及ぼす溶液pHの影響について
杉田 創(産総研)・小堀輝美・張 銘・原 淳子・川辺成成・高橋伸也
1012 地下水循環による嫌気バイオ浄化技術の解析検討
伊藤圭二郎(鹿島建設)・酒井 学・河合達司
1013 ふっ素汚染土壌のセメントを用いた不溶化事例
三浦俊彦(大林組)・柴田健司・日笠山徹己
1014 大阪市内における沖積粘土層中の自然由来重金属類の含有状況とその地球化学的特徴
伊藤浩子(地域地盤環境研究所)・益田晴恵・大島昭彦・北田奈緒子・藤原照幸
1015 吸着材を併用した土質汚染土の重金属拡散防止効果の検証
森下智貴(大林組)・三浦俊彦・小竹茂夫・増淵 淳
1016 逐次抽出法を用いた自然由来汚染土に含まれる重金属類の化学形態の解明
板橋智彦(東京農工大)・小林和樹・小杉智也・橋本洋平・細見正明
1017 封じ込めに用いられるバントナイト混合土の拡散輸送パラメータ評価手法の検討
辰巳鴻介(京大)・幸福 哲・高井敦史・乾 徹・勝見 武・増淵 淳
- 7月12日(水) 午後(III)の部 第8会場
【地盤環境-地盤環境調査・試験技術】
座長:小澤 一喜(鹿島建設)
- 1018 道路構造による凍結防止剤の地下水への浸透移動に関する調査研究
佐々木薫(西日本高速道路エンジニアリング中岡)・秦 二郎・諸見利嗣
1019 ナノバブル水による微生物固着の検証
打木弘一(基礎環境コンサルタンツ)
1020 粒度分布を考慮したバド地域における火山灰質土の鉛吸着特性とゼータ電位
清原康康(八戸高専)
1021 セレン排水の新規処理技術の開発(その1) -酸化過程を必要としない垂ヒ酸-セレン酸の同時吸着-

- 毛利光男・森 裕樹・和田信一郎
セレン排水の新規処理技術の開発(その2) -新規吸着剤の性能評価-
森 裕樹(九大)・和田信一郎・隅倉光博・設楽和彦・田崎雅晴・毛利光男
1023 セレン排水の新規処理技術の開発(その3) -自然由来セレン排水への適用-
毛利光男・森 裕樹・和田信一郎
- 7月12日(水) 午後(III)の部 第8会場
【地盤環境-廃棄物処分(放射性物質・その他)①】
座長:渡邊 保貴(電力中央研究所)
- 1024 バントナイト砕石の現場締め特性
新井靖典(NB研究所)・遠藤浩亮・成島誠一・内山彦猪・佐古田又規・岡谷浩康
1025 ゼオライト添加型粘土ライナーの遮水性能に及ぼすカルシウムの影響
荒川裕紀(京大)・佐藤一貴・乾 徹・高井敦史・勝見 武
1026 地層処分施設内における温度・飽和度変化を考慮したバントナイト緩衝材の力学挙動に関する研究
市川 希(福島高専)・金澤伸一・林 久貴・石山宏二
1027 飽和・不飽和バントナイトの定圧せん断強さを与える基底応力の影響
西村友良(足利工大)・ポール・ハバサンビ
1028 水質の違いによるバントナイトの膨潤性について
山本龍一(福島高専)・金澤伸一・林 久貴・石山宏二・高荒智子
1029 土壌粒子画分・固粒構造と土壌へのセシウム吸着アンチ群平(明治大)・加藤雅彦
1030 密度差のある2つの締めバントナイト供試体の直列膨潤試験シミュレーション
酒井 城(神戸大)・伊藤真司・橋 伸也・飯塚 敦・石井智子・小林一三
- 7月13日(木) 午前(II)の部 第8会場
【地盤環境-廃棄物処分(放射性物質・その他)②】
座長:成島 誠一(西武建設)
- 1031 微小粒子のクラスタ形成実験とその形状分析
瀬口拓達(筑波大)・Roberta Proia・松島貞志
1032 バントナイト・砂混合土のヒステリシス水分特性の取得と適用性検証
佐藤 伸(大林組)・山本修一・西村友良・Enrique Romero
1033 バントナイト・砂混合土のヒステリシス水分特性と微視的間隙構造変化
山本修一(大林組)・佐藤 伸・Enrique Romero
1034 初製材のナノ構造体シカ粒子を用いた低アルカリ注入材の材料特性
羅 承賢(日鉄住金セメント)・若杉伸一・金沢智彦・西川奈那・近藤勝義・柳田純子
1035 放射能汚染土壌の埋設型中間貯蔵施設からの放射能漏れ監視システムの検討
吉村 貢(ソイアル・ロッド・エンジニアリング)・小峯秀雄・後藤昭昭・石井正紀・井上恵介・鈴木聡彦・重富正幸

- 1036 ベントナイト原鉱石の影響圧特性から見た緩衝材における膨脹作用の定量評価の試み
伊藤大知 (早大)・小峯秀雄・諸留章二・関口高志・三浦玄太
- 1037 化学変質によるベントナイト緩衝材の超長期挙動に及ぼす初期密度分布の影響
伊藤真司 (神戸大)・神藤島哉・橋 伸也・飯塚 敦・林 大介・小林一三・高沢真由美
- 7月13日 (木) 午前 (0) の部 第8会場
【地盤環境 - 廃棄物処分 (放射性物質・その他) ③】
1050 ~ 1220
座 長: 椿木 俊文 (熊本大学)
- 1038 模擬津波堆積物への船舶着特性評価に基づく危険鉛保有量の推定
加藤雅彦 (明治大)・谷川元治
- 1039 ベントナイト系材料の透水係数に及ぼす粘土鉱物混和率の影響
河野勝宣 (鳥取大)・角 浩一・奈良樹太・加藤昌治・西村 瑛
- 1040 放射線透過性能を有する超比重水のホウ素濃度による中性子線減効果の評価
中村朋弘・氏家伸介・吉村 真
- 1041 地層処分場の人工バリアと周辺岩盤のTHM長期挙動評価手法の構築に向けて (その1) - 全体概要と評価手法 -
西本壮志 (電力中研)・新 孝一・小林正人
- 1042 地層処分場の人工バリアと周辺岩盤のTHM長期挙動評価手法の構築に向けて (その2) - 遠心力模型実験の数値解析 -
渡辺直志 (構造計画研究所)・弘中秀至・澤田昌孝・西本壮志・石井智子
- 1043 地層処分場の人工バリアと周辺岩盤の長期挙動評価手法の構築に向けて (その3) - 数値解析に連動した要素試験 (緩衝材) -
中島雅之 (ダイコンサルタント)・網合明広・渡邊保貴・岡田哲美・荒牧雄馬・辻野敏文・西本壮志・石井智子
- 1044 地層処分場の人工バリアと周辺岩盤の長期挙動評価手法の構築に向けて (その4) - 数値解析に連動した要素試験 (周辺岩盤) -
網合明広 (ダイコンサルタント)・中島雅之・岡田哲美・渡邊保貴・荒牧雄馬・辻野敏文・西本壮志・岩谷隆文
- 1045 地層処分場の人工バリアと周辺岩盤のTHM長期挙動評価手法の構築に向けて (その5) - 遠心力模型実験 -
荒井郁岳 (ジオデザイン)・西本壮志・橋元秀夫・岩谷隆文
- 7月13日 (木) 午後 (0) の部 第8会場
【地盤環境 - 自然環境・生態系】
1320 ~ 1450
座 長: 嶋 俊郎 (富山県立大学)
- 1060 アルゴンオイルの原料となる、アルゴンツリーの種子を使用した発根・発芽と苗の生育試験
稲元裕二 (リニアエフ)・上田平生壽・江本尚美・水野克己・古館保弘・吉見 昭・大嶺 聖
- 1061 砂・尿水混和層の乾燥過程における含水比分布
高須 紘 (信州大)・梅崎健夫・河村 隆・岡木功一・

- 1062 服部 晃、新井敏彦
砂浜及び干潟における実質飽和近傍域の簡易検定・評価手法
梁 順吾 (港空研)・佐々真志・梶原直人・渡辺啓太
- 1063 キャピラリーバリア地盤への腐物根侵入が遮断・貯留機能に及ぼす影響
相馬風史 (茨城大)・小林 薫・石沢彩夏・森井俊広
- 1064 マイクロプラスチック化する浜浜土壌
山口晴孝
- 1065 未利用木質破砕材を活用した新しい木質舗装の開発とその評価
前田直也 (中央開発)・河合祐誠・中曽康壽・中尾正喜・成瀬新吾・王寺秀介・東原 純・神原隆則・原 弘典・西村修一
- 1066 産業廃棄物を有効活用した新たな底層境真荷減場基礎材の開発
山本健太郎 (西日本工業大)・根上武仁・溝口直敏・平 瑞樹・田中龍児
- 7月14日 (金) 午前 (0) の部 第8会場
【地盤環境 - リサイクル材】
900 ~ 1030
座 長: 稲積 義哉 (芝浦工業大学)
- 1068 再生砂と細粒流動化処理土の原料となる、砂・砂礫・粘土の互層からなる建設汚泥 (洪積層) の適用性調査
浜野廣美 (大幸工業)・浜野真季・藤原照幸・遠藤和人・乾 徹・勝見 武
- 1069 エージング石灰灰の活用に向けた重金金属溶出特性に関する検討
村田博一 (清水建設)・浅田素之・川口正人
- 1070 屋外曝露試験による重金金属の長期溶出特性評価
川端淳一 (鹿島建設)・佐藤 毅・河合達二・久田 真・皆川 浩
- 1071 木くずの分解消失が砂質土の沈下挙動に及ぼす影響を評価するための模擬試験法の検討
諸富鉄之助 (京大)・遠藤和人・竹崎 聡・勝見 武
- 1072 焼却灰固化材料を用いた深層粘土の圧密挙動に関する実験的検討
中村公一 (鳥取大)・岩城徹也・松本 明・猪原隆志
- 1073 生態系に配慮した改良材での河床堆積物の処理事例
田中真弓 (鹿島建設)・大橋麻衣子・小澤一喜
- 7月14日 (金) 午前 (0) の部 第8会場
【地盤環境 - 地下水流動・改良土・災害廃棄物 他】
1050 ~ 1220
座 長: 大野 博之 (環境地質)
- 1074 パンコク首都圏における広域地下水流動および地下水質分析に関する検討
北岡真文 (京大)・大津宏康・チカラボン ビバットボンサナー・ジーマステイバック・木田慎吾
- 1075 栄養塩の滞留が微生物機能を利用した砂の固化に与

- える影響に関する検討
稲垣由紀子 (土研)・加藤俊二・佐々木哲也
- 1076 再生石膏粉末を用いた建設発生汚泥の中間処理プロセスとご電位に関する研究
景山隆弘 (早大)・赤木寛一
- 1077 Groundwater resource in Mekong Delta: Status and problems
ティウエトガー フォーム (京大)・北岡真文・ティラボン ビバットボンサナー・大津宏康
- 1078 炭酸ナトリウムの混合によるセメントベントナイト系空隙充填材の高度化
橋本 功 (明石高専)・嶋谷宗太・稲積真哉・内田幸生・近藤武司・桑原秀一
- 1079 東日本大震災により岩手県沿岸部で発生した災害廃棄物 (分別土) と河川堆積物との類似性
山川裕美恵 (岩手大)・佐々木知貴・松本 実・大河原正文
- 7月14日 (金) 午後 (0) の部 第8会場
【地盤環境 - 廃棄物処分 (一般)】
1320 ~ 1450
座 長: 日笠山徹己 (大林組)
- 1046 一般廃棄物焼却残渣固化式処分地盤の吸湿・潮解性に関する研究
小宮哲平 (九大)・村川大亮・島岡隆行・弘未文紀・秋田宏行・青木貴博・三反畑勇・中山裕文
- 1047 一般廃棄物焼却残渣固化式処分場の地震時挙動に関する研究
浦野和彦 (安藤ハヤマ)・三反畑勇・弘未文紀・秋田宏行・青木貴博・島岡隆行・小宮哲平・中山裕文
- 1048 廃棄物最終処分場の貯留構造造物の力学的安全性の調査
大野博之 (環境地質)・小坂英輝・稲垣秀輝
- 1049 埋立地最終覆土における降雨時のガス及び水移動
伊豆木聡 (東大)・濱木昌一郎・井本博美・川本 健・長森正尚・西村 拓
- 1050 土のキャピラリーバリアを用いた盛土式廃棄物貯蔵施設の透水機能
森井俊廣 (新潟大)・花田義徳・鈴木友康・松元和伸・小林 薫
- 1051 カンボジアアンボン市タンコー廃棄物処分場に関する環境調査
石井暗花 (東工大)・竹村次朗・Phayason Xaypanya・Borey Bore・Rathisa Doung・Seinheng Hul
- 1052 砕石ダスト (メタリ- ニングス) を母材としたベントナイト混合土の透水性に關する配合検討事例
大山 将 (渇池組)・吉岡由郎・西村良平・谷内辰也・川端剛正
- 7月14日 (金) 午後 (0) の部 第8会場
【地盤環境 - 管理型・中間貯蔵】
1510 ~ 1640
座 長: 西田 憲司 (大林組)
- 1053 管理型海面処分場の底面遮水機能に及ぼす基礎杭表面粗度の影響
森脇武夫 (鳥高専)・鹿瀬宏希・中村賢吾・平尾隆行・竹本 誠
- 1054 管理型海面処分場の底面遮水機能に及ぼす基礎杭打設方法の影響

- 平尾隆行 (中電技術コンサルタント)・森脇武夫・鹿瀬宏希・中村賢吾・竹本 誠
- 1055 海面埋立処分場におけるタイヤチップを用いた遮水層保護手法の検討
山本秀平 (九大)・佐藤研一・藤川拓朗・古賀千佳嗣・八村智明・永岡修一・磯部有作
- 1056 廃棄物処分場に打設する杭の廃棄物遮込み挙動 - 大粒径廃棄物の影響 -
喜古真次 (東京理科大)・菊地喜昭・兵動太一・片岸靖太・並木翔平・平尾隆行・竹本 誠・松村 聡
- 1057 廃棄物処分場に打設する杭の廃棄物遮込み挙動 - 膨潤材の効果 -
喜古真次 (東京理科大)・菊地喜昭・兵動太一・片岸靖太・並木翔平・平尾隆行・竹本 誠・松村 聡
- 1058 Hydraulic Conductivity of aggregate of weathered clay stones with different initial conditions
鄭 然 (東工大)・竹村次朗・Monika Aprianti Popang
- 1059 選別補助材により改善した概算除去土壌の長期安定性評価
小澤一喜 (鹿島建設)・田中真弓
- 7月12日 (水) 午前 (0) の部 第9会場
【地盤防災 - 豪雨 (斜面安定①)】
900 ~ 1030
座 長: 小泉 圭吾 (大阪大学)
- 0890 豪雨時における斜面崩壊メカニズムの連成解析による検討
中川光雄 (地層科学研究所)
- 0891 一面せん断模型実験を用いた斜面の表層変位による崩壊予測方法の検討
大原 勇 (東大)・Kapila Ranjith Withanage・内村太郎
- 0892 多点計測による2016年熊本地震の被災斜面における傾斜及び土壌水分変化の長期観測
王 林 (中央開発)・蘇 綾・西江俊作・内村太郎・笹原克夫・陶 尚寧
- 0893 地震後の不安定斜面におけるリアルタイム計測と課題 - 熊本県西原村での事例より -
酒井直樹 (防災科研)・木村 諒・田中義明
- 0894 火山由来斜面における豪雨を想定した斜面崩壊実験の降雨浸透解析
堀 匡佑 (群馬大)・亀山ひろみ・若井明彦・塚 飛・酒井直樹・後藤 聡・若林 巧
- 0895 模型実験における土内部の応力変化と斜面変位挙動の関係
石澤友浩 (防災科研)・植上 徹
- 0896 表層崩壊の早期予警報の実現に向けた弾塑性による斜面モニタリングの試み - 模型実験による検証 -
高橋直樹 (三井住友建設)・川方裕朗・中山雅之・土井一生・岸田貴兆
- 7月12日 (水) 午前 (0) の部 第9会場
【地盤防災 - 豪雨 (斜面安定②)】
1050 ~ 1220
座 長: 石澤 友浩 (防災科学技術研究所)
- 0897 粒子フィルタによる土壌水分特性パラメータの推定における観測ノイズの影響
藤本彩乃 (大阪大)・小田和広・伊藤真一・小泉圭吾・櫻谷隆治

- 0898 大型降雨装置を用いた斜面崩壊実験の計測結果に基づき土壌水分特性のデータ同化
伊藤真一(大阪大)・小田和広・小泉圭吾・村上 徹・石澤友治・藤本彩乃
- 0899 集中豪雨による土砂災害発生地域におけるDEMを用いた地形特性の分析
越村謙正(大阪大)・小田和広・小泉圭吾・伊藤真一・窪田上太郎
- 0900 現地調査に基づいた連タンクモデルと剛塑性有限要素法を組み合わせた斜面安定解析
竹内佳成(早大)・赤木寛一・小西真治・岡崎啓一朗
- 0901 不飽和浸透を考慮した体積力法による斜面安定解析に関する一考察
宇部達太郎(鹿児島大)・酒匂一成
- 0902 有限要素法を援用した自然斜面内の地下水位上昇量の簡易予測モデルの提案
若井明彦(群馬大)・亀山ひろみ・堀 匡佑・祭 飛・後藤 聡・木村 諒
- 0903 斜面上盛土の降雨時安定傾向に関する基礎研究
平川大貴(中央大)・荒木裕行
- 7月12日(水) 午後(1)の部 第9会場
【地盤防災-豪雨(斜面安定③)】 13:20～14:50
座長:平岡 伸隆(労働安全衛生総合研究所)
- 0904 SPH法を用いた仮置き盛土に対する安全性検討
上野山裕己(神戸大)・竹山智英・飯塚 敦
- 0905 ネットワーク継手を用いた杭式防護欄の根入れ部の性能評価に関する実験的研究
西田陽一(プロテックエンジニアリング)・梶谷 浩
- 0906 集中豪雨時の鉄道盛土に対するのり面工効果の実験的考察
佐々木智之(鉄道総研)・阪東聖人・樺 健典・湯浅友輝・布川 修・杉山友康
- 0907 地すべり地帯の地中CO2計測による地下水位上昇予測
山田百合子(北九州市立大)・伊藤 洋・藤石正道(新日鉄住金エンジニアリング)・藤原明日香
- 0908 斜面安定工の補強効果を評価するための実験方法に関する考察
和田昌俊(菅野建設)・高橋寛浩
- 0909 ネイリングセンサを用いた斜面動態モニタリングによる既設盛土安定性の検討
岩佐直人(日鉄住金建材)・河原莊一郎・表 真也
- 0910 解析を用いた突発的集中豪雨による盛土構造物の力学的挙動
松崎慎也(福島高専)・金澤伸一・五十嵐日菜
- 7月12日(水) 午後(II)の部 第9会場
【地盤防災-豪雨(斜面安定④)】 15:10～16:40
座長:里見 知昭(東北大学)
- 0911 盛土のり面のキャピラリーバリア構造が盛土体の安定に及ぼす影響の定量化
佐藤武斗(鉄道総研)
- 0912 Analyses of Effects of Gabbions Filled with a Filter Material Against Slope Failures due to Rainfalls
Anusron Chuesamart (東京農工大)・小西花実・

- 0913 斉藤広隆、向後雄二
サイフォン導水ホースを用いた地盤内の地下水の非水手法
白石幸基(長崎大)・大嶺 聖・杉本知史
- 0914 危険斜面先での地下水位測定による土壌雨量指数の改善に関する研究
近藤健太(金沢大)・高原利幸・土野勝利
- 0915 竹林地帯の斜面崩壊に及ぼす細粒含有率の影響
松尾雅博(福岡大)・佐藤研一・藤川拓朗・古賀千佳嗣
- 0916 平成26年広島豪雨災害で発生した土石流頭頂に対する地形解析
猪俣陽平(山口大)・中田幸男
- 7月12日(水) 午後(III)の部 第9会場
【地盤防災-豪雨(その他)】 17:00～18:30
座長:酒井 直樹(防災科学技術研究所)
- 0943 自己組織化マップによる道路構造物の特性評価手法に関する基礎的研究(1)
濱浦俊史(NEXCO西日本)・櫻谷慶治・窪田上太郎・伊藤真一・小田和広・小泉圭吾・山田 聡
- 0944 自己組織化マップによる道路構造物の特性評価手法に関する基礎的研究(2)
櫻谷慶治(NEXCO西日本)・窪田上太郎・伊藤真一・小田和広・小泉圭吾・濱浦俊史・山田 聡
- 0945 宮崎県東城市五十町の陥没発生地における地盤調査
小南直翔(東大)・前川侑太・堀田真由子・高嶺周平・桑野玲子・桑野二郎
- 0946 集中豪雨下の地盤内部の浸潤前線及び流路形成の挙動
柏木 淳(名工大)・前田健一・森河由紀夫・内藤直人
- 0947 縦型雨水浸透施設の開発
田部井香月(アソシエツト)・神村 真・佐藤公一郎
- 0948 線構造物としての河川堤防の耐浸透性評価のための三次元浸透実験
町田陽子(東京理科大)・二瓶泰雄・倉上由貴
- 0949 平成28年台風第10号により発生した英吾橋薬物量のドローン計測
大塚義一(奥村組)・張啓陽祐・大河原正文
- 7月13日(木) 午前(1)の部 第9会場
【地盤挙動-地盤改良①】 9:00～10:30
座長:佐藤 研一(福岡大学)
- 0330 新大工深層混成処理工法の開発(その1)～プロセス設計の導入(CDM)
原 俊郎(CDM研究会)・徳永幸彦・速西幸男・大西常康・森川嘉之・北詰昌樹
- 0331 新大工深層混成処理工法の開発(その2)～実証試験の概要～
篠井隆之(CDM研究会)・大野喜代孝・猪瀬淳雄・高橋 学・長崎康司
- 0332 プロセス設計による新大工深層混成処理工法の開発(その3)～改良体の品質～
田口博文(CDM研究会)・古大利勝己・野元義一・久保 滋
- 0333 真空圧密工法による長期沈下抑制の設計に関する一考察

- 高坂敬明(ダイヤコンサルタント)・Nippon Teerachakulpanich・林 宏規
- 0334 透明土を用いたCPG打設過程の可視化と動的加振実験への適用
高野大樹(海上・港湾・航空技術研究所)・森川嘉之・宮田喜壽・野々山栄人・山本佳祐
- 0335 硬質発泡ウレタンを用いた杭地盤改良工法の支持力推定
花上遼太(東京都市大)・末政直晃・伊藤和也・及川理香子
- 0336 中層混成処理工法における地盤評価手法の検討
島野 風(三信建設工業)・市野天士・中馬忠司
- 7月13日(木) 午前(II)の部 第9会場
【地盤挙動-地盤改良②】 10:50～12:20
座長:西村 聡(北海道大学)
- 0337 高強度ソイルセメントの圧縮強度および弾性波速度に関する実験的検討
その1:一軸圧縮強さに影響を与える要因の分析
瀧川直寛(清水建設)・浅香美治・吉成勝美・依田侑也
- 0338 高強度ソイルセメントの圧縮強度および弾性波速度に関する実験的検討
その2:弾性波速度に影響を与える要因の分析
吉成勝美(清水建設)・瀧川直寛・浅香美治・依田侑也
- 0339 高強度ソイルセメントの圧縮強度および弾性波速度に関する実験的検討
その3:一軸圧縮強さと弾性波速度の関係
浅香美治(清水建設)・瀧川直寛・吉成勝美・依田侑也
- 0340 局所的に透水性が低下したPVDが地盤の圧密挙動に及ぼす影響について
上野嵩太(東工大)・北詰昌樹
- 0341 座席したPVDの透水性能に関する実験的考察
新倉 博(五洋建設)・堤 彩人・山内義文
- 0342 PVDの局所的透水性低下が圧密挙動に及ぼす影響の小型模型実験
東 陽介(東工大)・上野嵩太・北詰昌樹
- 0343 現地発生土の改質による締固め砂杭工法の中詰め材再利用
矢部浩史(不動テトラ)・今井優輝・竹内秀克・岡 有己
- 7月13日(木) 午後(1)の部 第9会場
【地盤挙動-地盤改良③】 13:20～14:50
座長:田中 洋輔(東亜建設工業)
- 0344 石灰灰土立地盤に対する静的締固め工法の適用性
その1～改良前・改良後地盤における石灰灰土立地盤の物理的性状の変化について～
市橋豊隆(中部電力)・喜多千砂子・西野日出樹・広重敬嗣・萩原協仁・大久保幸倫・柳野雅明・尾形 太
- 0345 石灰灰土立地盤に対する静的締固め工法の適用性
その2～改良前・改良後地盤における石灰灰土立地盤の力学性状の変化について～
市橋豊隆(大成建設)・市橋豊隆・喜多千砂子・天野喜壽・萩原協仁・大久保幸倫・柳野雅明・尾形 太
- 0346 石灰灰土立地盤に対する静的締固め工法の適用性

- (その3)～改良前・改良後地盤における石灰灰土立地盤の静止土圧係数K₀等の変化について～
萩原協仁(基礎地盤コンサルタンツ)・市橋豊隆・喜多千砂子・西野日出樹・広重敬嗣・大久保幸倫・柳野雅明・尾形 太
- 0347 傾斜した基礎層が杭式深層混成処理地盤の外部安定性に及ぼす影響評価
俊成優太(東工大)・松田修作・北詰昌樹
- 0348 杭式改良地盤の応力分担と盛土内のすべり線挙動に関する実験
鷲 裕樹(東工大)・北詰昌樹・梶井隆心
- 0349 非着底深層改良体の周面摩擦抵抗に及ぼす先行圧密応力と載荷圧力の関係
甲斐田葉丞(九大)・石蔵良平・安福規之・有間 航
- 0350 粘土と改良体の界面強度の違いを考慮した非着底改良地盤の沈下量推定
有間 航(九大)・石蔵良平・安福規之
- 7月14日(金) 午前(1)の部 第9会場
【地盤挙動-地盤改良④】 9:00～10:30
座長:浅香 美治(清水建設)
- 0351 多層形成体を作成する高圧噴射攪拌工法の実大実験
山口 洋(三信建設工業)・金子 徹・中西康晴
- 0352 高圧噴射攪拌工法による多層形成体の出来形について
金子 徹(三信建設工業)・島野 風・木谷洋二
高圧噴射攪拌工法による多層形成体の強度性状について
- 0353 小型自走式施工工機を用いた静的締固めストロークム工法-その3-地盤の鉛直支持力
木戸崇之(ハイスピードコーポレーション)・田中秀和・小中隼人・堀田 誠
- 0356 極超微粒子セメントを用いたガントリレーレン基礎の地盤改良
松井 孝(日特建設)・川嶋 憲・清水建一郎・高野向後・田中康夫・道永一憲・佐藤 剛
- 0357 薬液注入工法における地盤の不確実性が薬液浸透率に及ぼす影響
角亮一郎(明石高専)・石丸和宏・宮谷佳雄・奥水 仁・稲積真哉
- 7月14日(金) 午前(II)の部 第9会場
【地盤挙動-地盤改良⑤】 10:50～12:20
座長:足立 雅樹(みらい建設工業)
- 0358 超音波振動を併用した薬液注入工法の開発(第1回現場実証実験)
岡田 宙(東興ジオテック)・野口好夫・木谷洋二・石田明人・森河由紀夫
- 0359 杭式深層混成処理工法における改良杭数と地盤挙動に関する速心模型実験
前田達矢(東工大)・梶井隆心・北詰昌樹
- 0360 大型土槽による懸濁型薬液を用いた薬液注入工法の室内注入試験
濱道祐祐(八戸工大)・盛健太郎・金子賢治・

0361 西村 淳・橋詰 豊・熊谷浩二
 フォーカス X 線 CT を用いた縮固め砂杭造成過程
 における改良地盤内部構造の可視化
 江副 哲(不動テトラ)・大谷 順・佐藤宇織・
 宮崎公平・原田健二

0362 地盤改良工事における電流値計測に基づくN値の
 推定手法について
 舟橋宗毅(明石高専)・木付拓磨・足立有史・
 土屋潤一・石丸和宏・稲積真哉

0363 既存杭引抜孔への充填材が周辺地盤に与える効果に
 関する数値解析
 納庄一希(明石高専)・桑原秀一・浜口伸一・
 稲積真哉

0364 噴射系地盤改良に伴う改良範囲のリアルタイム確認
 手法の提案
 李 基鉄(明石高専)・橋田弘之・稲積真哉・
 石丸和宏・中島忠司・奥村圭司

● 7月14日(金) 午後(1)の部 第9会場
 【地盤挙動・凍結・凍土】 13:20～14:50
 座長:小野 丘(北海道大学)

0365 電気抵抗による路盤路床の凍結および融解状態計測
 方法に関する基礎的検討
 丸山記美雄(寒地土研)・上野千草・木村孝司

0366 断熱材を併用した特殊凍土んかごによる寒冷地域に
 おける切土のり面の凍上対策について(その2)
 野上 敦(寒地土研)・林 寛裕・佐藤厚子

0367 凍土一地向構築物間の凍着強度の評価
 辻 良祐(鹿島建設)・吉田 輝・照井秀幸・
 長田友里恵

0368 地下水流が存在する多層地盤に凍結工法を用いた場
 合の凍土造成解析
 久門義史(精明)・松岡啓次・森内浩史・
 上田保司

0369 発熱 TDR を用いた凍結地盤における土中水量測定
 法の開発
 中野雄太(岐阜大)・小島悠輝・加藤千尋・登尾浩功・
 神谷浩二

0370 橋脚ロームの凍上による強度低下の把握
 橋詰 豊(バ戸工大)・盛健太郎・金子賢治・
 浜中寿夫・坂野一平・石井大悟

0371 凍結粘性土における電気伝導機構のモデル化
 齋藤拓磨(早大)・小峯秀雄・後藤 茂・上田保司・
 大石雅人

● 7月12日(水) 午前(1)の部 第10会場
 【調査・分級・ボーリング・サンプリング】 9:00～10:30
 座長:藤原 照幸(地域地盤環境研究所)

0109 高品質サンプリングで採取したサンゴ凝結じり土の強
 度特性
 横田幸治(応用地質)・和藤勇男・渡部要一・
 具志良太

0110 礫質材で構成される道路盛土の乱れの少ない試料採取
 式内亮裕(応用地質)・陣内龍太郎・大曾根啓介・
 山口和龍

0111 うめきた2期地区での110mボーリングと各種物理
 検査による地盤性状
 久保田耕司(基地地盤コンサルタンツ)・大島昭彦・
 山口伸治・森川俊英・長原圭亮・中曾康彦・
 中尾正章

0112 うめきた2期地区の沖積、洪積粘土層の土質特性
 大島昭彦(大阪市大)・小取慎一・中村優希・
 末吉孝一・久保田耕司・笹尾一・中曾康彦・
 中尾正章

0113 可動ピストンを採用したサクシジョンサンディング
 装置の改良(応用地質)
 澤田俊一(砂質土)

0114 砂質土地盤の動的貫入試験における貫入挙動測定
 方法の検証(東京工科大学)・乾 一幸・
 吉田 正・田中 剛・伊藤和也・永政直晃

0115 二重管サンプリングのインナーチューブの共回りの状
 況と採取される試料の乱れに関する検討
 谷 和夫(東京海洋大)

● 7月12日(水) 午前(II)の部 第10会場
 【調査・分級・地下水調査】 10:50～12:20
 座長:中島 誠門(鹿島建設)

0101 高梁川の堤防水位計測に関する長期耐久性について
 (その1)～長期間の堤防水位挙動の計測結果～
 山口寛央(アサノ大成基礎エンジニアリング)・
 佐々木泰典・小久保達生・熊本勝史・西垣 誠・
 佐藤 毅・大森将樹

0102 高梁川の堤防水位計測に関する長期耐久性について
 (その2)～光ファイバー水位計の長期耐久性につ
 いて～
 小久保達生(アサノ大成基礎エンジニアリング)・
 佐々木泰典・山口寛央・熊本勝史・西垣 誠・
 佐藤 毅・大森将樹

0103 高梁川の堤防水位計測に関する長期耐久性について
 (その3)～長期水位計測を可能にした要因の検討～
 佐々木泰典(アサノ大成基礎エンジニアリング)・
 山口寛央・小久保達生・熊本勝史・西垣 誠・
 佐藤 毅・大森将樹

0104 斜面部部の亀裂性頁岩からなる切土平坦部の地下水
 位と降雨量との関係
 木内雄太(創造社)・渡慶次克己・藤田信幸・
 齋藤孝夫

0105 盛土排水と地下水位の関係
 伊勢谷真樹(ネクスコ東日本エンジニアリング)・
 生方健太・渋谷正浩・渡辺陽太・永井 宏

0106 地下水トレッサーとしての蛍光染料の原位置計測に
 関する考察
 清崎 悠(竹中工務店)・清水孝昭・中島明宏

0107 水質汚染に配慮したトンネルルート選定 ー三次元浸
 透流解析結果を用いた事例ー
 吉野弘明(鉄道建設・運輸施設整備支援機構)・
 寺田 修・小林寛明・長谷川智則・大東憲二

0108 地下水位の影響要因の分析と予測方法の提案
 金 仁哲(延世大学)・ジスオ キム・ナレ キム・
 ガラム キム・ジュンフアン イ

● 7月12日(水) 午後(1)の部 第10会場
 【特別セッション 地盤工学会におけるダイバーシティの
 実現】 13:20～14:50

主催委員会: 会員・支部部 男女共同参画・ダイバーシ
 ティに関する委員会
 座長: 田中 真弓(鹿島建設)
 プログラム:
 1. 概要紹介
 ダイバーシティ推進のさきにあるもの(仮題)
 片岡 沙都紀(神戸大学)

2. 話題提供
 (1) 地方ゆめつつとダイバーシティ(仮題)
 佐野 理(あおば技術士事務所)

(2) 夢への道のり～研究者・外国人・女性として～
 (仮題)
 崔 瑛(横浜国立大学)

(3) 超音波振動薬液注入工法開発の発想から完成まで
 (仮題)
 野口 好夫(人材支援開発機構)

3. 質疑応答・討議

● 7月12日(水) 午後(II)の部 第10会場
 【DS-5 交通地盤工学における設計・評価・維持管理の
 イノベーション】 15:10～16:40

主催委員会: 国際部 TC202 国内委員会
 座長: 石川 達也(北海道大学)
 副座長: 株川 尚嗣(鉄道総合技術研究所)
 プログラム:
 1. 一般発表(5編, No.0453～0457)

0453 耐震性に優れた環境に優しい鉄鋼スラグ混合工盛土の
 開発に向けた現場検証実験
 松尾 遼(神戸大)・片岡沙都紀・田口未由希・
 渡合 啓・河井克之・井上 健・松元弘昭・
 太田拓郎・水田智幸

0454 造材技術を活用した細粒土の混入率が高いバラスト
 道床の補修方法に関する実物大模型試験
 中村貴久(鉄道総研)・熊谷尚嗣・木次谷一平・
 伊地知卓也

0455 傾斜掘削実験による盛土管工の地震時座床抵抗
 力特性の解明
 安竹洗治(横浜国大)・中村貴久・早野公敏・
 熊谷尚嗣

0456 細粒な粒度を含む路盤材の三軸せん断特性に及ぼす
 繰返し載荷履歴の影響
 木崎行宏(室蘭工大)・天野友貴

0457 細粒土混入道床バラストの保水性試験の製作と性
 能評価に関する基礎的実験
 青柳智之(北七)・石川達也・松谷真吾・中村貴久・
 熊谷尚嗣

● 7月12日(水) 午後(III)の部 第10会場
 【DS-1 地下水面より上の地盤の現場飽和透水性評価】
 17:00～18:30

主催委員会: 基準部 地下水面より上の地盤を対象とし
 た透水試験方法(地盤調査規格・基準委員会 WG10)
 座長: 西垣 誠(岡山大学)
 副座長: 杉井 俊夫(中部大学)
 副座長: 細谷 真一(ダイヤコンサルタンツ)

1. 開会挨拶
 西垣 誠(委員長, 岡山大学)
 2. 本基準の概要説明と公示意見について
 杉井 俊夫(幹事, 中部大学)
 3. 本基準を用いた事例発表(○印: 口頭発表者)
 (1) 負圧注入計の適用事例
 ○西村 拓(東京大学)
 (2) 一般発表(1編, No.0001)
 (3) 地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法
 ー試験孔全体で実施する方法とバックカーを用いる
 方法についてー

○能野 一美(四電技術コンサルタンツ)・古川
 修三・向谷光彦・久保 慶徳
 4. ティスカッション

0001 河川堤防盛土を対象とした原位置透水試験に関する
 考察
 李 圭太(建設技術研究所)・小高嵩司・
 石原雅規

● 7月13日(木) 午前(1, II)の部 第10会場
 【DS-3 遺産の地盤災害からの保全】 9:00～12:20

主催委員会: 国際部 ATC19 遺産および歴史遺物保存の
 地盤工学委員会
 座長: 岩崎 好規(地域地盤環境研究所)
 副座長: 三村 衛(京都大学)
 プログラム:
 1. 基調講演
 予察予防観測工法(preventive monitoring)による地
 盤災害からの遺産保全
 岩崎 好規(地域地盤環境研究所)
 2. 一般発表(8編, No.0047～0054)

0047 アンコール遺跡風化砂岩とエコノッチ
 福田光治(大成ジオテック)・岩崎好規・本郷隆夫・
 小山倫史・奥島流音・中川 武・石塚充雅

0048 須賀製鉄所第1号ドック建設前の地形と地質につ
 いて: 健全性の視点からの考察
 藤井幸泰(深田地質研究所)・正垣孝晴・
 藤田勝広

0049 レーザドップラー振動計による史跡保存工の効果
 判定
 小林 恵(応用地質)・高瀬尚人・橋本直樹

0050 古墳墳丘の細粒土層構造に関する基礎的研究一密
 度・強度・圧縮に与える効果ー
 中野雄太(京大)・澤田菜伊・三村 衛・
 吉村 貢

0051 古墳墳丘の細・粗土層構造に関する基礎的研究一雨
 水浸透に与える効果ー
 澤田菜伊(京大)・中野雄太・三村 衛・
 吉村 貢

0052 電気探査及び表面波探査による熊本城石垣等の地盤
 調査
 橋本隆雄(国土部大)

0053 熊本城の地盤の余震(M=2.7)地震記録に見られる
 地盤変動特性と常時微動特性
 岩崎好規(地域地盤環境研究所)・福田光治・
 竹本哲也・玉田琴世・鈴木恵三・伊藤 肇

0054 歴史的石積構造物基礎の極限支持力算定法の提案
 橋本涼太(京大)・菊本 統・小山倫史・
 三村 衛

● 7月13日(木) 午後(1)の部 第10会場
 【調査・分級・物理探査 他】 13:20～14:50
 座長: 納原 淳一(JFE シビル)

0093 FWD と 2 次元表面波探査による舗装と路体の一体
 型ハイブリッド点検手法の開発
 菊谷敬三(岐阜大)・村田芳信・八嶋 厚・水田和秀・
 武田和祥・加藤一郎・岩崎公治

0094 2次元表面波探査・電気比抵抗探査による道路盛土
 の安定性評価
 村田芳信(岐阜大)・菊谷敬三・八嶋 厚・水田和秀・

0095 武田和洋・加藤一郎・岩崎公治
FWD試験等による道路補修前後の舗装と路体の状態変化計画
武田和洋 (岐阜大)・村田芳信・菊谷敏三・八嶋 厚・渡部要一 (北大)・金子 崇・上野一彦・島越 崇
0096 点検・補修計画に基づいた舗装と路体の一体型維持管理マネジメントシステムの提案
八嶋 厚 (岐阜大)・村田芳信・菊谷敏三・沢田和秀・武田和洋・加藤一郎・岩崎公治
0097 表面波探査によるS波速度とPDCから推定したN値の相関性
秋葉拓己 (関東学院大)・規矩大義・山口恵美・須藤公介・井口昂樹
0098 人工干潟の覆砂厚の調査:MASWとポータブルコーン貫入試験の調査結果の比較
渡部要一 (北大)・金子 崇・上野一彦・島越 崇
0099 比抵抗トモグラフィによる介在砂層の検出精度および注入範囲の評価に関する室内実証実験
山本祐治 (鹿島建設)・今里武彦・松原好克・小泉 悠・田中俊行・須田久美子
0100 音響トモグラフィ探査による薬液注入改良効果の評価と検証
清水隆弘 (JR西日本)・近藤政弘・仲山貴司・澤田 亮・小椋裕彰・白川和清

● 7月13日(木) 午後(II)の部 第10会場

【調査・分類-サウンディング・物理探査①】
座長:北田素子(地域地盤環境研究所)
0077 熊本県益城町での地盤調査結果(その1:調査概要とボーリング結果)
高橋秀一(大和ハウス工業)・平田茂良・大島昭彦・京矢佑樹・久保田耕司
0078 熊本県益城町での地盤調査結果(その2:サウンディング)
平田茂良(大和ハウス工業)・高橋秀一・大島昭彦・山田 卓
0079 熊本県益城町での地盤調査結果(その3:土質試験結果)
市村仁志(大和ハウス工業)・平田茂良・高橋秀一・大島昭彦・中村優孝・渋谷朋樹
0080 熊本県益城町での地盤調査結果(その4:CPT結果)
小川正宏(報道エンジニアリング株式会社)
高田 徹・大島昭彦・兵動正善・諏訪靖二
0081 稠密地中レーザによる路床中に混入した巨礫の探査
青池邦夫(応用地質)・木佐貫寛・小川原敬徳・稲崎富士
0082 道路盛土崩壊地における詳細地質調査
木佐貫寛(土研)・小川原敬徳・尾西恭亮・稲崎富士
0083 高速比抵抗トモグラフィによる堤防不飽和帯透過率の3次元モニタリング
稲崎富士(土研)・坂西晋一郎・今村杉夫・木佐貫寛
0084 マルチチャネル地中レーザによる道路路盤の3次元水分率マッピング
尾西恭亮(土研)・木佐貫寛・小川原敬徳・稲崎富士

● 7月14日(金) 午前(I)の部 第10会場
【調査・分類-サウンディング・物理探査②】
座長:森 友宏(前橋工科大学)
0085 粒子フィルタと弾性波探査解析を用いた土構造物内の劣化箇所推定
高松亮佑(京大)・村上 章・中畑和之
0086 サウンディングと物理探査に基づくまき土斜面の表層強度評価
植田起也(岡山大)・西村伸一・今出和成・珠玖隆行・柴田俊文
0087 切土のり面の長期的な経年変化に関する実態調査の分析
藤原 優(NEXCO総研)・藤岡一頼・永田政司・佐藤尚弘
0088 海盛地盤でのトラフィカビリティの評価手法の開発
発,その1:サウンディング方法の検討
桑原拓馬(東亜建設工業)・谷 和夫・田中洋輔・森澤友博
0089 海盛地盤でのトラフィカビリティの評価手法の開発
発,その2:小型のバケットを用いた支持力実験
田中洋輔(東亜建設工業)・谷 和夫・森澤友博・桑原拓馬
0090 孔内散孔試験より圧密降伏力を求めた事例
柳浦良行(基礎地盤コンサルタンツ)・久保田耕司・武政 亨
0091 粘性土のサンプリング・サウンディング試験の貫入抵抗と非排水せん断強さとの相関
安田賢吾(大阪市大)・大島昭彦・京矢佑樹・久保田耕司
0092 室内試験における土層強度検査棒と三軸試験による強度定数の比較
神山 惇(山口大)・鈴木素之・河内義文・松下英次

● 7月14日(金) 午前(II)の部 第10会場

【調査・分類-サウンディング②】
座長:山田 卓(大阪市立大学)
0063 熊本地震発生前後のSDSデータの比較
辻 浩平(ジャパホンホームシールド)・末政直寛・田中 剛・菅野安男・前田祐介
0064 SDS試験機への貫入力向上に関する試み
前田裕介(ジャパホンホームシールド)・菅野安男・末政直寛・田中 剛
0065 スウェーデン式サウンディング試験結果から換算したN値を用いた液状化地盤の評価
熊田健太(旧大)・酒匂教明・下村修一・安達俊夫・平出 務
0066 利根川下流域における加速度ハイブローコンを用いた液状化調査
神宮司元治(産総研)
0067 PDCを用いた埋立地における液状化評価の事例
豊崎祐太(応用地質)・中嶋謙二・武野晋哲也・東 靖人
0068 河川堤防を対象とした物理探査の適用に関する考察
上野舞子(建設技術研究所)・李 圭太・佐野彰彦・岡崎義行・小高猛司
0069 2011年東日本大震災における液状化による利根川三和河川堤防の前崩箇所調査
黒阪直生(東京理科大学)・塚本良道・兵動太一・稲川雅人

● 7月14日(金) 午後(I)の部 第10会場
【調査・分類-サウンディング③】
座長:田中 剛(東京都立大学)
0070 大型動的コーン貫入試験による摩擦音計測実験(その1:トルク計測時及びロッド引き抜き時の摩擦音の比較)
新 大樹(大阪市大)・山田 卓・水野建人・大島昭彦・横山功基・平田茂良・市村仁志・柴田芳彦
0071 大型動的コーン貫入試験による摩擦音計測実験(その2:音を利用した粘度特性の評価)
水野建人(大阪市大)・山田 卓・新 大樹・横山功基・大島昭彦・平田茂良・市村仁志・柴田芳彦
0072 大型動的コーン貫入試験のロッドの周囲摩擦力の測定例
野山慶一(大阪市大)・大島昭彦・京矢佑樹・平田茂良・柴田芳彦・西田 功
0073 SRSコーンと砂質土の摩擦音に及ぼす平均粒径と均等係数の影響
横山功基(大阪市大)・山田 卓・水野建人・新 大樹・大島昭彦
0074 数値シミュレーションに基づくN値とNd値の関係
荒井克彦(福井地域地盤防災研究所)
0075 測定機 DSPT の信頼性を考察する
柳信一郎(総合地質コンサルタンツ)・片山浩明
0076 各種原位位置サウンディング試験における地盤の擾乱と計測値の意義
森 友宏(前橋工科大)

● 7月12日(水) 午前(II)の部 第11会場

【地盤中の物質移動-移流拡散・地下水移動】
座長:日比 義彦(名城大学)
0418 表層不飽和領域への間隙水流入に着目した砂地盤の液状化に関する研究
高田祐希(京大)・上田恭平・三上武子・井合 進
0419 連続揚水による地下水汚染源を特定するための調査方法の検討
吉丸裕司(基礎地盤コンサルタンツ)・打本弘一
0420 不圧帯水層における帯水層厚と境界水位低下率の相関
木村隆行(エイト日本技術開発)・渡辺俊一・今田真治
0421 モンテカルロ法を用いた地盤の新直透水係数の推定
渡辺和博(大林組)・山田祐樹・森尾義彦
0422 成層地盤内に移行する溶質のマクロ分散性評価
上田祥央(神戸大)・井上一哉・田中 勉
0423 微細気泡水の化学的特性が多孔質体中の微細気泡挙動に与える影響
濱本昌一郎(東大)・竹村貴人・鈴木健一郎・二瓶直登・西村 拓
0424 粉体状の各種ペントナイトの吸水特性と膨潤圧発生挙動
小峯秀雄(早大)・小山田拓郎・磯さち恵

0425 粒径の異なる砂で形成された砂骨格の透水性について
上村健太郎(京都市大)・佐々木隆光・末政直寛・伊藤和也
0426 土/水連成FEMによる浸透破壊の数値解析
杉江茂彦(大林組)・中道洋平・鈴木和明
0427 特殊バキュームウェル工法の数値解析法の提案と施工管理への適用(第四報)
植松祐亮(エーバイシー)・本多顕治郎・飯田健一
0428 浸透流作用時の透水特性と細粒分移動のX線CTによる観察
佐藤貴亮(北見工大)・山下 聡・川尻峻三・川口貴之
0429 小型二次元板締め切り地盤の浸透破壊時(仮面)前田直人(神戸大)・田中 勉・永井 茂・笠松英次・井上一哉
0430 非定常浸透解析による盛土内水位変化の推定とその影響因子の比較検討
山下寛彦(東工大)・高橋章浩・藤岡一頼

● 7月12日(水) 午後(I)の部 第11会場

【地盤中の物質移動-浸透②】
座長:川口 貴之(北見工業大学)
0431 管周周辺地盤での空洞進展に及ぼす動水勾配の影響
澤見英樹(名工大)・前田健一・田坂晃一・川田卓嗣・渡辺完弥
0432 Experimental Study on Internal Erosion Caused by Downward and Upward Seepage Flow with Different Hydraulic Gradients
Saw Wit Yee Ms(埼玉大)・森野二郎・鈴木彩菜
0433 漏水が発生している河川堤防における浸透挙動の計測事例
片山頌嵩(岡山大)・竹下祐二・津國達太郎・金 兼洙・尾子真也
0434 河川堤防の浸透流による土粒子の移動に関する繰返し浸透実験(その1)
東 拓生(土研)・秋場俊一・石原雅晃・佐々木哲也
0435 河川堤防の浸透流による土粒子の移動に関する繰返し浸透実験(その2)
秋場俊一(土研)・石原雅晃・東 拓生・佐々木哲也
0436 間隙くびれ径分布を用いた内部浸食ポテンシャルの提案
杉井俊夫(中部大)・余川弘至・朱 発論・小竹亮太
0437 不飽和多層地盤の層境界を通過する浸透流に関する実験的研究
岡部祐美(東大)・陶 尚章・松丸貴樹・内村太郎
0438 3次元粒子一流体連成モデルによる内部侵食の解析
岡田敏明(京大)・福元 豊・藤澤和謙・村上 章

● 7月12日(水) 午後(II)の部 第11会場
【地盤中の物質移動-浸透③】
座長:木元小百合(京都市大)
0439 注水井戸の詰まりに関する考察
中島朋宏(竹中工務店)・清水孝昭・清塘 悠

古川清英・向井一洋
0440 注水井戸の限界注水流量に関する考察
前 康大 (竹中工務店)・清水孝昭・中島朋宏
0441 河川堤防を対象とした地盤物性値のばらつきを考慮した円筒すべり法の検討
花田光司 (千葉工大)・鈴木 謙・吉渡康行
0442 模型実験による地盤材料の侵食強さの評価方法の検討
清野 颯 (長岡技術科大)・梅沢圭佑・福元 豊・大塚 信
0443 降雨時における融雪水の地盤内浸透挙動に及ぼす気象条件の影響
森 瑛 (北大)・Thanh Binh Nguyen・石川達也・村山 陽
0444 河川堤防の浸透強化対策のための透気防水シートの有効性
伊東侑毅 (岐阜大)・神谷浩二・佐藤拓也・川岸 靖・小島悠輝
0445 表面流れによる地盤芯力変化の解析的考察の試み
山口敬志 (名古屋大)・前田健一・松田達也・高木健太郎

● 7月12日 (水) 午後 (III) の部 第11会場
【地盤中の物質移動 - 浸透④】
座 長：井上 一哉 (神戸大学)
0446 透明土を用いた薬液浸透過程の可視化と評価に関する研究
竹花和浩 (ジオデザイン)・高野大樹・高橋英紀・森川嘉之
0447 不飽和ペントナイトの人工海水環境下における吸水特性
磯さち恵 (大成建設)・小峯秀雄
0448 砂層をベントナイト層で挟み込む三層透水構造における砂層の粒径が吸水・膨潤特性に及ぼす影響の考察
尾崎 匠 (早大)・小峯秀雄・山本修一・浦田智仁
0449 多相混合体理論によるハイドレート産出時における内部浸食のモデル化に関する研究
赤木俊文 (京大)・木元小百合
0450 地下水の返送による地盤の透水性低下とその対策 (その1) カラム実験
石川 明 (清水建設)・芹澤貞美・田崎雅晴
0451 地下水の返送による地盤の透水性低下とその対策 (その2) フィルターによる目詰まり物質の除去
芹澤貞美 (清水建設)・石川 明・田崎雅晴
0452 地盤における透水係数の検証
齋藤裕己 (千葉工大)・鈴木 謙・菱谷智幸

● 7月13日 (木) 午前 (I) の部 第11会場
【特別セッション 道路保全地盤技術向上に資する調査・研究成果報告会】
9:00 ~ 10:30
主催委員会：総務部 平成28年度道路保全地盤技術向上の調査・研究成果報告委員会
司 会：宮田 壽壽 (防衛大学校)
プログラム：
1. 開会あいさつ
2. 報告 (○印：口頭発表者)
・構造物接線部への適用を目指した泥炭地盤における長期沈下予測ツールの開発

● 7月13日 (木) 午後 (I) の部 第11会場
【平成28年度北海道豪雨災害調査報告会】
13:20 ~ 14:50
主催委員会：平成28年度北海道豪雨災害調査報告会
調査団
団 長：石川 達也 (北海道大学)
プログラム：
1. 被害調査概要
石川 達也 (北海道大学)
2. 気象概要
川端 伸一郎 (北海道科学大学)
3. 国道274号・国道38号の被害概要と地盤工学的特徴
木幡 宏行・川村 志麻 (室蘭工業大学)
4. 道道・高速度路・鉄道の被害概要
磯部 公一 (北海道大学)
5. 河川堤防の被害と復旧の概要
西村 聡 (北海道大学)・川尻 峻三 (北見工業大学)
6. 総括
石川 達也 (北海道大学)
7. 質疑応答

● 7月13日 (木) 午後 (II) の部 第11会場
【展覧】
15:10 ~ 16:40
テーマ：河川堤防
講演者：岡村 未対 (愛媛大学)
司 会：西村 伸一 (岡山大学)
● 7月14日 (金) 午前 (I) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (II) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (III) の部 第11会場
【研究・論文賞部門】
模倣実験による地盤時局面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
○國生 剛治 (中央大学名誉教授)・山本 祐美加・小柳 智行・斎藤 雄二郎・山田 拓馬
・論文賞 (和文部門) 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
土田 孝、○熊合 隆宏 (五洋建設)・安部 大紀
・論文賞 (英文部門) The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining walls: A numerical investigation by discrete element modeling
○福元 豊 (長岡技術科学大学)・吉田 順、阪口 秀、村上 章
・論文賞 (英文部門) Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with a macro element method
○野田 利弘 (名古屋大学)・山田 正太郎、野中 俊宏、田代 むつみ

● 7月14日 (金) 午後 (IV) の部 第11会場
【一般・基準・その他】
10:50 ~ 12:20
主催委員会：平成28年度地盤工学会賞受賞者講演会
プログラム：
1. 平成28年度地盤工学会賞に関する報告
大谷 順 (熊本大学)
2. 発表及び質疑 (○印：口頭発表者)
【技術賞部門】
・技術業績賞 (事業) 軟弱泥炭地盤上の北海道新幹線面総合車両基地の盛土造成
○鉄道建設・運輸施設整備支援機構
・技術業績賞 (技術) 「命の道」つながる紀勢線」の完成に貢献した巨大法面建設時の岩盤評価手法および施工・管理技術
○大成建設 (株)
○国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所、国土建設 (株)
・技術開発賞 津波浸透力の効果を考慮した防波堤腹土工の設計および施工技術
高橋 英紀、佐々 真志、森川 嘉之、青木 亮介、国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所 (所長 三野 真治)
【研究・論文賞部門】
・論文賞 (和文部門) 模倣実験による地盤時局面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
○國生 剛治 (中央大学名誉教授)・山本 祐美加、小柳 智行、斎藤 雄二郎、山田 拓馬
・論文賞 (和文部門) 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
土田 孝、○熊合 隆宏 (五洋建設)・安部 大紀
・論文賞 (英文部門) The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining walls: A numerical investigation by discrete element modeling
○福元 豊 (長岡技術科学大学)・吉田 順、阪口 秀、村上 章
・論文賞 (英文部門) Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with a macro element method
○野田 利弘 (名古屋大学)・山田 正太郎、野中 俊宏、田代 むつみ

● 7月14日 (金) 午後 (V) の部 第11会場
【研究・論文賞部門】
模倣実験による地盤時局面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
○國生 剛治 (中央大学名誉教授)・山本 祐美加、小柳 智行、斎藤 雄二郎、山田 拓馬
・論文賞 (和文部門) 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
土田 孝、○熊合 隆宏 (五洋建設)・安部 大紀
・論文賞 (英文部門) The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining walls: A numerical investigation by discrete element modeling
○福元 豊 (長岡技術科学大学)・吉田 順、阪口 秀、村上 章
・論文賞 (英文部門) Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with a macro element method
○野田 利弘 (名古屋大学)・山田 正太郎、野中 俊宏、田代 むつみ

● 7月14日 (金) 午後 (VI) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (VII) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (VIII) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (IX) の部 第11会場
【一般・基準・その他】
10:50 ~ 12:20
主催委員会：平成28年度地盤工学会賞受賞者講演会
プログラム：
1. 平成28年度地盤工学会賞に関する報告
大谷 順 (熊本大学)
2. 発表及び質疑 (○印：口頭発表者)
【技術賞部門】
・技術業績賞 (事業) 軟弱泥炭地盤上の北海道新幹線面総合車両基地の盛土造成
○鉄道建設・運輸施設整備支援機構
・技術業績賞 (技術) 「命の道」つながる紀勢線」の完成に貢献した巨大法面建設時の岩盤評価手法および施工・管理技術
○大成建設 (株)
○国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所、国土建設 (株)
・技術開発賞 津波浸透力の効果を考慮した防波堤腹土工の設計および施工技術
高橋 英紀、佐々 真志、森川 嘉之、青木 亮介、国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所 (所長 三野 真治)
【研究・論文賞部門】
・論文賞 (和文部門) 模倣実験による地盤時局面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
○國生 剛治 (中央大学名誉教授)・山本 祐美加、小柳 智行、斎藤 雄二郎、山田 拓馬
・論文賞 (和文部門) 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
土田 孝、○熊合 隆宏 (五洋建設)・安部 大紀
・論文賞 (英文部門) The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining walls: A numerical investigation by discrete element modeling
○福元 豊 (長岡技術科学大学)・吉田 順、阪口 秀、村上 章
・論文賞 (英文部門) Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with a macro element method
○野田 利弘 (名古屋大学)・山田 正太郎、野中 俊宏、田代 むつみ

● 7月14日 (金) 午後 (X) の部 第11会場
【一般・基準・その他】
10:50 ~ 12:20
主催委員会：平成28年度地盤工学会賞受賞者講演会
プログラム：
1. 平成28年度地盤工学会賞に関する報告
大谷 順 (熊本大学)
2. 発表及び質疑 (○印：口頭発表者)
【技術賞部門】
・技術業績賞 (事業) 軟弱泥炭地盤上の北海道新幹線面総合車両基地の盛土造成
○鉄道建設・運輸施設整備支援機構
・技術業績賞 (技術) 「命の道」つながる紀勢線」の完成に貢献した巨大法面建設時の岩盤評価手法および施工・管理技術
○大成建設 (株)
○国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所、国土建設 (株)
・技術開発賞 津波浸透力の効果を考慮した防波堤腹土工の設計および施工技術
高橋 英紀、佐々 真志、森川 嘉之、青木 亮介、国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所 (所長 三野 真治)
【研究・論文賞部門】
・論文賞 (和文部門) 模倣実験による地盤時局面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
○國生 剛治 (中央大学名誉教授)・山本 祐美加、小柳 智行、斎藤 雄二郎、山田 拓馬
・論文賞 (和文部門) 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
土田 孝、○熊合 隆宏 (五洋建設)・安部 大紀
・論文賞 (英文部門) The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining walls: A numerical investigation by discrete element modeling
○福元 豊 (長岡技術科学大学)・吉田 順、阪口 秀、村上 章
・論文賞 (英文部門) Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with a macro element method
○野田 利弘 (名古屋大学)・山田 正太郎、野中 俊宏、田代 むつみ

● 7月14日 (金) 午後 (I) の部 第11会場
【一般・基準・その他】
10:50 ~ 12:20
主催委員会：平成28年度地盤工学会賞受賞者講演会
プログラム：
1. 平成28年度地盤工学会賞に関する報告
大谷 順 (熊本大学)
2. 発表及び質疑 (○印：口頭発表者)
【技術賞部門】
・技術業績賞 (事業) 軟弱泥炭地盤上の北海道新幹線面総合車両基地の盛土造成
○鉄道建設・運輸施設整備支援機構
・技術業績賞 (技術) 「命の道」つながる紀勢線」の完成に貢献した巨大法面建設時の岩盤評価手法および施工・管理技術
○大成建設 (株)
○国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所、国土建設 (株)
・技術開発賞 津波浸透力の効果を考慮した防波堤腹土工の設計および施工技術
高橋 英紀、佐々 真志、森川 嘉之、青木 亮介、国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所 (所長 三野 真治)
【研究・論文賞部門】
・論文賞 (和文部門) 模倣実験による地盤時局面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
○國生 剛治 (中央大学名誉教授)・山本 祐美加、小柳 智行、斎藤 雄二郎、山田 拓馬
・論文賞 (和文部門) 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
土田 孝、○熊合 隆宏 (五洋建設)・安部 大紀
・論文賞 (英文部門) The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining walls: A numerical investigation by discrete element modeling
○福元 豊 (長岡技術科学大学)・吉田 順、阪口 秀、村上 章
・論文賞 (英文部門) Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with a macro element method
○野田 利弘 (名古屋大学)・山田 正太郎、野中 俊宏、田代 むつみ

● 7月14日 (金) 午後 (II) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (III) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (IV) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (V) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (VI) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (VII) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (VIII) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (IX) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (X) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (XI) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (XII) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (XIII) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (XIV) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (I) の部 第11会場
【一般・規格・その他】
10:50 ~ 12:20
主催委員会：平成28年度地盤工学会賞受賞者講演会
プログラム：
1. 平成28年度地盤工学会賞に関する報告
大谷 順 (熊本大学)
2. 発表及び質疑 (○印：口頭発表者)
【技術賞部門】
・技術業績賞 (事業) 軟弱泥炭地盤上の北海道新幹線面総合車両基地の盛土造成
○鉄道建設・運輸施設整備支援機構
・技術業績賞 (技術) 「命の道」つながる紀勢線」の完成に貢献した巨大法面建設時の岩盤評価手法および施工・管理技術
○大成建設 (株)
○国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所、国土建設 (株)
・技術開発賞 津波浸透力の効果を考慮した防波堤腹土工の設計および施工技術
高橋 英紀、佐々 真志、森川 嘉之、青木 亮介、国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾事務所、○国土交通省四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所 (所長 三野 真治)
【研究・論文賞部門】
・論文賞 (和文部門) 模倣実験による地盤時局面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
○國生 剛治 (中央大学名誉教授)・山本 祐美加、小柳 智行、斎藤 雄二郎、山田 拓馬
・論文賞 (和文部門) 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
土田 孝、○熊合 隆宏 (五洋建設)・安部 大紀
・論文賞 (英文部門) The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining walls: A numerical investigation by discrete element modeling
○福元 豊 (長岡技術科学大学)・吉田 順、阪口 秀、村上 章
・論文賞 (英文部門) Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with a macro element method
○野田 利弘 (名古屋大学)・山田 正太郎、野中 俊宏、田代 むつみ

● 7月14日 (金) 午後 (II) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (III) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (IV) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (V) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374 実大規模斜面の多段階掘削における地表変位の逆速度による逆選基準の検討
平岡伸隆 (安衛研)・吉川直孝・笹原克夫・伊藤和也
0375 実証実験による破砕瓦の土圧特性の把握
山本 龍 (ニュージエック)・東野隆之・鈴木正芳・菅野高弘・森 晴夫・曾根照人・遠藤信之・森河田紀夫
0376 MEMS型三軸傾斜計による斜面変動監視方法に関する検討

● 7月14日 (金) 午後 (VI) の部 第11会場
【一般・規格・基準】
9:00 ~ 10:30
座 長：三上 武子 (前田建設工業)
0034 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土粒子の密度試験—
中澤博志 (防務科研)・沼倉桂一・若杉 護・渡辺健治
0035 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—土の粒度試験—
沼倉桂一 (川崎地質)・中澤博志・若杉 護・中川 直
0036 アンケート調査結果から見た地盤材料試験の現状
—突固めによる土の締めめ試験—
若杉 護 (基礎地盤コンサルタンツ)・中澤博志・沼倉桂一・佐坂守男
0037 数値化土類による土の物理的性質試験のばらつき要

● 7月14日 (金) 午後 (VII) の部 第11会場
【地盤挙動 - 現地計測】
13:20 ~ 14:50
座 長：川村 志麻 (室蘭工業大学)
0372 傾斜センサーで捕捉した法面崩壊または不安定化に至るまでの地盤挙動の計測事例
藤井浩之 (中央開発)・山口弘志
0373 掘削溝の崩壊計測に関する実大規模実験
玉手 聡 (安衛研)・堀 智仁
0374

4. 全体ディスプレイセッション
- 0002 地盤関連 ISO の審議状況と地盤工学会における ISO 活動 -平成 28 年度-
浅田素之 (清水建設)・今村 聡
- 0003 Action Report of JGS Technical Committee for ISO/TC221
榊木俊文 (熊本大)・藤田昌弘
- 0004 室内土質試験方法の国際規格審議状況 -2016 年度-
豊田浩史 (長岡技術科大)
- 0005 室内土質試験への ISO 規格の導入と JIS 改訂作業の進捗状況 -WG1 (物理特性) の報告-
原 忠 (高知大)・杉井俊夫・松川尚史
- 0006 工学的分類における人工材料の体系化に向けて
荒井靖仁 (中央開発)・中村裕昭
- 0007 室内土質試験の JGS 改訂作業と新基準化の進捗状況 -WG2 (化学特性) の報告-
有吉宏史 (国立環境研究所)・三浦俊彦
- 0008 室内土質試験への ISO 規格の導入と JIS 改訂作業の進捗状況 -WG3 (透水・圧密特性) の報告-
藤原照幸 (地城地盤環境研究所)・渡部要一・神谷浩二・京野 修・酒匂一成・小泉和広・小島悠輝
- 0009 室内土質試験の JGS 改訂作業の進捗状況 -WG4 (力学特性) の報告-
岡田哲実 (電力中研)・澁谷 啓・川口直之
- 7月12日(水) 午後(II)の部 第12会場
【調査・分類-地盤情報データベース】
座長:大井 昌弘(防火科学技術研究所)
0131 益城町安永におけるボーリング調査結果による地盤特性について
北田奈緒子(地城地盤環境研究所)・三村 衛・井上直人・宇野匡範・宗 君仁
- 0132 ボーリングと微動探査を併用した熊本県益城町の地盤構造評価について
宇野匡範(京大)・三村 衛・北田奈緒子・吉田邦一
- 0133 全国電子地盤図システムによる高崎市の地盤のモデル化
土倉 泰(前橋工科大)・松井翔一
- 0134 高容量な地盤調査データベースと微地形区分を組み合わせた表層地盤条件の空間分布評価
大西徹夫(中央開発)・田中浩平・坂井公俊
- 0135 地盤情報データベースを活用した大分平野の地盤構成
濱田晃之(地城地盤環境研究所)・竹村恵二・北田奈緒子・越後智雄
- 0136 地盤調査結果における工学的基礎位置の自動抽出アルゴリズムの構築
坂元一雄(構造計画研究所)・田中浩平・坂井公俊・庄司正弘
- 0137 大阪地盤の250mメッシュ浅層地盤モデルにおける粘土層の圧密特性の見直し
小塚慎一(大阪市大)・大島陽彦・中村修彦・末吉孝一・春日井麻里・藤原照幸・濱田晃之
- 0138 北千住地区において250mと50mのメッシュで作成した地盤モデルの比較
佐藤 剛(東京電機大)・安田 進・石川敬佑

- 7月12日(水) 午後(III)の部 第12会場
【DS-4 地盤情報データベースの整備とその利活用】
15:10 ~ 18:30
主催委員会:国際部 ATC10 (Urban Geo-Informatics:都市地盤情報) 国内委員会
座長:三村 衛(京大)
副座長:北田奈緒子(地城地盤環境研究所)
プログラム:
1.はじめに
三村 衛(委員長,京大)
2.話題提供
(1)メッシュサイズの違いが地盤のモデル化に与える影響
北千住地区に関して一
安田 進(東京電機大)
(2)大阪平野における地盤情報と地下水利用との結合について
北田 奈緒子(地城地盤環境研究所)
(3)大分平野地域における別府-万年山断層帯の分布について
竹村 恵二(京大地球球熱学研究所施設)
(4)熊本県益城町における地盤特性について
三村 衛(京大)
一般発表 (2編, No.0055 ~ 0056)
3.質疑応答
4.委員会活動報告
(1)電子地盤図委員会の報告
(2)関東支部「地盤情報を用いた首都直下型地震への対策検討委員会」の報告
(3)ATC10 委員会活動の報告
5.質疑応答
6.ディスプレイセッション
0055 ニューラルネットワークによる西大阪沖積粘土の土質特性の空間分布推定
小田和広(大阪大)
0056 三次元グリッドモデルに基づく中川低地南部における地震動増幅特性の評価
清水 翼(千葉大)・関口 徹・王寺秀介・鈴木一成
- 7月13日(木) 午前(II)の部 第12会場
【特別セッション 原子力発電所廃止措置のための地盤工学 (廃炉地盤工学) の創出と人材育成】 9:00 ~ 10:30
主催委員会:調査・研究部 福島第一原子力発電所廃止措置に向けた地盤工学的新技術と人材育成に関する検討委員会
座長:東畑 朝生(関東学院大)
副座長:小峯 秀雄(早稲田大)
プログラム:
1.挨拶
東畑 朝生(委員長,関東学院大)
2.廃炉地盤工学講演会:講演内容ダイジェスト
小峯 秀雄(早稲田大)
3.廃炉のための地盤加工学
後藤 茂(地盤工学会/早稲田大)
4.早大地盤工学特講 B における廃炉地盤工学人材育成の試みと一事例
渡邊 保貴(電力中央研究所)
倉持 集斗(早稲田大)

5. 廃炉地盤工学若手技術者の会の講演内容紹介
渡邊 保貴(電力中央研究所)
渡邊 康司(大林組)
6. 企業・大学における若手技術者育成と科研費・経産省等関連大型研究プロジェクトへの若手技術者の誘いに関するフォーアードセッション
司会:小峯 秀雄(早稲田大)
7. 閉会の挨拶
鈴木 誠(副委員長,千葉工業大)
- 7月13日(木) 午前(III)の部 第12会場
【DS-7 エネルギーに基づく液化予測の可能性】
10:50 ~ 12:20
主催委員会:調査・研究部 エネルギーに基づく液化予測手法に関する研究委員会
副座長:風間 剛治(中央大)
副座長:風間 基樹(東北大)
プログラム:
1.一般発表 (8編, No.0761 ~ 0768)
0761 液化評価における地震波動エネルギー (Demand) と砂地盤のエネルギー容量 (Capacity) の比較法
岡生剛治(中央大)
0762 累積損失エネルギーに基づく土の液化抵抗評価の現行の液化強度に対する優位性
風間基樹(東北大)・河井 正・金 鐘官・富田真之
0763 エネルギーの割合に基づく地盤液化の評価方法
一 人力エネルギーおよび分配エネルギーの感度解析一
酒匂教明(日大)・下村修一・安達俊夫
0764 平均有効応力力で正規化した消散エネルギーに基づく複数回液化試験の分析
青柳悠大(東大)・古園潤一
0765 平均有効応力力で正規化した消散エネルギーに基づく豊浦砂の再液化特性の定式化
山崎佑太郎(東大)・古園潤一・青柳悠大
0766 異なる相対密度を持った珪砂の液化強度曲線の評価
本多 剛(竹中工務店)・重野喜政
0767 異方圧密状態が液化強度や損失・ひずみエネルギーに及ぼす影響
原田健二(不動テトラ)・安田 進・石川敬佑
0768 地下水位変動による拘束圧の変化が砂質土の液化特性に及ぼす影響
石川敬佑(東京電機大)・安田 進・武田 陽
- 7月13日(木) 午後(III)の部 第12会場
【DS-6 新しい地盤環境管理と基準に向けた取組】
13:20 ~ 16:40
主催委員会:調査・研究部 社会実装に向けた新しい地盤環境管理と基準に関する研究委員会
座長:青倉 宏史(国立環境研究所)
副座長:乾 徹(京大)
プログラム:
第1部
座長:保高 徹生(産業技術総合研究所)
1.委員会報告:委員会について
青倉 宏史(委員長,国立環境研究所)
2.委員会報告

第1部
 座長：三村 衛 (京都大学)、野田 利弘 (名古屋大学)
 1. 委員会活動の概要説明
 (1) 関西支部：南海トラフ巨大地震に関する被害予測と防災対策研究委員会
 三村 衛 (京都大学)
 (2) 中部支部：南海トラフ巨大地震中部地域地震災害研究委員会
 野田 利弘 (名古屋大学)
 2. 研究成果報告
 (1) 地震情報データベースと防災マップを融合させた防災ハザードマップの開発 (WG1)
 大島 昭彦 (大阪市立大学)
 (2) 地震、津波による地盤・建造物の挙動予測 (WG2)
 清野 純史 (京都大学)
 (3) 被災後のロジスティクス (WG3)
 奥村 与志弘 (京都大学)
 (4) 地震情報を活用した広域地盤災害予測と個別の人工地盤・土構造物およびフライライン施設の被害
 杉井 俊夫 (中部大学)
 (5) 防災減災のための地盤改良技術とその効果の検証 (WG2)
 張 鎔 (名古屋工業大学)
 (6) 災害廃棄物の処理、利活用技術の開発 (WG3)
 中野 正樹 (名古屋大学)
 3. 全体討論
 第2部
 座長：三村 衛 (京都大学)、野田 利弘 (名古屋大学)
 1. 一般発表 (6編、No.0769～0774)
 2. 発表者への質疑応答
 3. 全体討論

(1) WG1：溶出試験 WG の活動について
 渡邊 保貴 (電力中央研究所)
 (2) WG2：地盤環境影響評価法 WG
 乾 徹 (京都大学)
 (3) WG3：社会啓蒙 WG
 龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)
 (4) WG4：掘削岩石評価法 WG
 品川 俊介 (土木研究所)
 (5) WG5：副産物有効利用 WG
 倉倉 宏史 (国立環境研究所)・加藤 雅彦 (明治大学)・岡倉 光博 (清水建設)
 第2部
 座長：倉倉 宏史 (国立環境研究所)
 1. 一般発表
 ・溶出試験関係
 一般発表 (5編、No.0988～0992)
 ・安全性評価
 一般発表 (3編、No.0993～0995)

0988 試料の乾湿条件・フィルター径が海成堆積物の砒素溶出量に与える影響
 堀 睦 (京大)・保高徹生・井本由香利・勝見 武・乾 徹・高井敦史
 0989 シリアルバルパッチ溶出試験の課題と対応一振とう待機時間と振とう後残留の保管条件が重金属等の溶出濃度に与える影響について
 田本修一 (美地土研)・倉橋総幸
 0990 散水型カララム浸透試験による自然由来砒素を含む岩石の溶出挙動評価
 篠原智志 (鹿島建設)・乾 徹・高井敦史・勝見 武
 0991 カララム破過曲線に基づいた土壌からの無機物質溶出機構の推定
 井本由香利 (産総研)・保高徹生・黒澤唯彦
 0992 上向流カララム通水試験を用いた石灰混合材料の長期溶出特性
 池田哲朗 (福岡大)・佐藤研一・藤川拓朗・古賀千佳嗣
 0993 不飽和層における物質移行特性に着目した汚染土壌の重金属等によるリスク評価法の検討
 保高徹生 (産総研)・張 紅・井本由香利・中村謙吾・勝見 武
 0994 アンカー切土のり面の確率的安全性評価手法の開発
 富岡 明 (岐阜大)・八嶋 厚・原 隆史・曾我宣之
 0995 東京外環シールド工事における、一体の施工システムに潜む、中性固化材や工業薬品由来の汚染リスク排除に向けて (シールド工事の建設発生土にかかわる環境安全品質の考え方)
 水野克己 (リーフエア)

● 7月14日 (金) 午前 (I, II) の部 第12会場
 【DS-8 南海トラフ巨大地震による地震災害に備えて】
 9:00～12:20
 主催委員会：関西支部 南海トラフ巨大地震に関する被害予測と防災対策研究委員会、中部支部 南海トラフ巨大地震中部地域地震災害研究委員会
 座長：三村 衛 (京都大学)
 副座長：野田 利弘 (名古屋大学)
 プログラム：
 0387 簡易サンプリング法を利用した沖積粘性土の沈下に関する研究 (その1.概要)
 高橋正志 (ボラス暮し科学研究所)・大浦和香子・菊地康明・廣瀬 寛・石田哲朗
 0388 簡易サンプリング法を利用した沖積粘性土の沈下に関する研究 (その2.試験結果)
 大浦和香子 (ボラス暮し科学研究所)・菊地康明・上原 太・廣瀬 寛・石田哲朗
 0389 簡易サンプリング法を利用した沖積粘性土の沈下に関する研究 (その3.圧密沈下)
 菊地康明 (ボラス暮し科学研究所)・大浦和香子・上原 太・廣瀬 寛・石田哲朗
 0390 試験盛土を用いた原位置および室内試験による圧密沈下特性の比較検討
 佐野祥男 (神戸大)・李 俊憲・齋藤雅彦・片岡沙都紀・瀧谷 啓
 0391 原位置水浸沈下試験手法の開発に向けた現地検証実験
 石原米利 (神戸大)・佐野祥男・李 俊憲・片岡沙都紀・齋藤雅彦・瀧谷 啓
 0392 既存宅地盛土の沈下性能評価手法に関する事例研究
 李 俊憲 (関西地盤環境研究センター)・片岡沙都紀・田中孝行・一宮大祐・瀧谷 啓
 0393 不確かさを考慮した地盤解析結果の評価法
 伊藤 肇 (JIP テクノサイエンス)・太田秀樹・飯塚 敦
 0394 圧密沈下量の推定における圧密曲線のモデル化とその誤差に関する確率的考察
 下 令東 (大阪大)・小田和広・山本浩司・藤原照幸・松井 保

● 7月12日 (水) 午後 (I) の部 第13会場
 【地盤挙動-圧密-沈下③】
 13:20～14:50
 座長：大向 直樹 (応用地質)
 0395 神戸空港港築土処分地の盛土施工後の残留沈下予測計算
 岡田広久 (神戸市)・大島昭彦・長谷川憲孝
 0396 河川堤防における厚層粘土上の築堤盛土による圧密変形に関する考察
 中土井佑輔 (建設技術研究所)・李 圭太・小林猛輔・富澤彰仁・岡崎義行・吉川智勝・中上宗之・小高弘司
 0397 三次元弾塑性有限要素解析による大水深埋立工島隅角部の挙動に関する検討
 元宗美都 (京大)・三村 衛・肥後陽介
 0398 地盤調査結果を用いた埋立解析モデルの修正
 片桐雅明 (日建設計シビル)・岡田 淳・樋口 晃・久賀卓介・山本修司・王丸冬二・大石幹大・大津宏康
 0399 Stress redistribution in embankment due to basal subsidence using centrifuge models
 タンクエン (京大)・ティラポン ビハットボンサー・北岡貴文・大津宏康
 0400 笠岡粘土を用いた住宅基礎の沈下挙動に関する研究
 廣瀬 寛 (東洋大)・菊地康明・石田哲朗
 0401 u-w-p formulation に基づく水～土骨格構成解析手法による高透水性土の即時沈下解析
 豊田智大 (名大)・野田利弘

0116 ボータブル小型孔内せん断試験装置の開発
 志藤伸大朗 (福井大)・小林泰三・平野圭都・佐々木峻之
 0117 重汚染坑空堀の調査手法の検証
 野浦昌宏 (応用地質)・山本勝裕
 0118 インターネット上の複数の地盤データベースを統合的に活用するためのツールの開発
 石田栄介 (エイト日本技術開発)・鈴木慎也・塚本博之
 0120 自動式小型平板荷重・せん断試験ツールの開発と情報加工への展開
 吉兼一晟 (福井大)・小林泰三・小田一磨
 0121 地下水流動 (水みち) の言響計測による輸出に関する基礎検討
 松岡未憲 (アサノ大成基礎エンジニアリング)・深澤和行・荒井幸夫・小笹浩司・今代 稔・太田秀樹
 0122 高速道路における降時雨降直雨に対するリスクマネジメント
 菅地 拓 (大阪大)・櫻谷慶治・小濱健吾・貝戸清之

● 7月12日 (水) 午前 (I) の部 第13会場
 【地盤挙動-圧密-沈下①】
 9:00～10:30
 座長：小島 謙一 (鉄道総合技術研究所)
 0379 泥炭地盤表層におけるアンソタック則を考慮した弾塑性モデルの適用検討事例
 三本祐也 (日本工管)・西村 聡・山添誠隆
 0380 溶存気体の気化が真空圧密時の地盤内圧力変化に及ぼす影響
 杉山友理 (港空研)・長浦崇晃・竹山智英・飯塚 敦
 0381 舞鶴宮窪自動車通車直後地区の残留沈下と補修状況からみた対策工の事後評価
 稲垣太浩 (NEXCO 中日本)・中田正生
 0382 遠心力場における真空圧密工法と盛土戦術併用時の力学挙動に関する実験
 長谷川元輝 (京大)・白神新一郎・澤村康生・木村 亮
 0383 真空圧密工法への適用に向けたエジェクターの吸引性能の向上に関する実験的研究
 上野一彦 (五洋建設)・秋本哲平・森 翔大・Binh Nguyen・熊谷隆宏
 0384 Laboratory Test on the Performances of Water-jet Ejector and Its Application Method for Vacuum Consolidation Method
 ひんぐえん (五洋建設)・熊谷隆宏・森 翔大・上野一彦・秋本哲平
 0385 圧密試験における二次圧密と二次圧密の分離測定の実験
 近藤正佳 (川崎地質)・橋本 保・坂上敏彦・太田秀樹
 0386 うめきたら期地区の沖積、洪積粘土層の繰返し圧密挙動
 末吉善一 (大阪市大)・大島昭彦・小坂慎一・久保田研司・笹尾憲一

● 7月14日 (金) 午後 (I) の部 第12会場
 【調査・分類-ボリング・サンディング・リスクマネジメント-地下水調査】
 13:20～14:50
 座長：渡部 要一 (北海道大学)
 0769 地盤情報データベースを活用したハザードマップツールの試作
 福塚俊次郎 (アーステック東洋)・春日井麻里・三村 衛・大島昭彦・日置和昭・後藤浩之・鍋島康之・永井久徳・中嶋敏雄
 0770 東日本大震災で発生した災害廃棄物等の分別土砂に関する夾雑物混入率を中心としたアーカイブ調査
 野田 稔 (アイコ)・野口真一・中村吉男・中野正樹・加藤雅彦
 0771 地盤改良による仙台市折立地区の常時振動特性の変化
 鍋島康之 (明石高専)・平井俊之
 0772 地盤動解析のための試験結果のばらつきを考慮したパラメータ範囲についての検討
 嶋田倫昌 (神戸大)・飯塚 敦・竹山智英・鹿形一希
 0773 変形特性に注目した堤防の地盤改良技術の耐震性能検証に関する解析的研究
 張 鎔 (名古屋大)・Linlin Gu・栗本悠平
 0774 限変形荷重塑性構成式を適用した水～土骨格構成有山田正太郎 (名大)・野田利弘・浅岡 顕・肥後大

● 7月12日 (水) 午後 (II) の部 第13会場
 【地盤挙動-圧密-沈下②】
 10:50～12:20
 座長：早野 公敏 (横浜国立大学)
 0402 地盤改良による地盤沈下の抑制
 山本修司 (産総研)・保高徹生・黒澤唯彦
 0403 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0404 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0405 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0406 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0407 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0408 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0409 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0410 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0411 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0412 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0413 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0414 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0415 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0416 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0417 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0418 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生
 0419 地盤改良による地盤沈下の抑制
 保高徹生 (産総研)・黒澤唯彦
 0420 地盤改良による地盤沈下の抑制
 黒澤唯彦 (産総研)・保高徹生

- 7月12日(水) 午後(II)の部 第13会場 15:10～16:40
【地盤挙動-縮固め】
0402 座 長: 佐野 真久 (NEXCO 総研)
び湿療法と固粒形成の相関に関する考察
篠崎由梨 (早大)・小峯秀雄・千々松正和・山田淳夫
0403 縮固めた土の剛性・乾燥密度関係に対する飽和度の影響 (その1. 振動ローラ土槽実験)
三反知勇 (安藤ハサマ)・永井裕之・西尾竜文・菊池喜昭・龍岡文夫・眞壁 淳・小柴はるな
0404 縮固めた土の剛性・乾燥密度関係に対する飽和度の影響 (その2. 地盤反力係数等)
永井裕之 (安藤ハサマ)・三反知勇・西尾竜文・菊池喜昭・龍岡文夫・眞壁 淳・小柴はるな
0405 縮固めた土の剛性・乾燥密度関係に対する飽和度の影響 (その3. ローラ加速度等)
永井裕之 (安藤ハサマ)・三反知勇・西尾竜文・菊池喜昭・龍岡文夫・眞壁 淳・小柴はるな
0406 縮固めて得られた密度と飽和度が土の透水性に与える影響
曾田英揮 (水資源機構)・斎藤晋夫・龍岡文夫
0407 飽和度に着目した圧入試験結果の整理 (その3)
岡本道孝 (鹿島建設)・藤崎勝利・北本幸義・吉田 輝・小林三三・小林弘明
0408 トンネル岩ズリと砂質シルトを混合した地盤材料の縮固め特性
黒岩祐介 (東京理科大学)・毛利博士・渡部 優・兵動太一・菊池喜昭・龍岡文夫・三反知勇・永井裕之
0409 縮固め時の施工管理データと縮固め地盤の飽和時せん断特性の関係
毛利博士 (東京理科大学)・黒岩祐介・渡部 優・兵動太一・菊池喜昭・龍岡文夫・三反知勇・永井裕之
0410 木片の混入が分別土砂の縮固めに与える影響について
中村吉男 (愛知工大)・野口真一・香倉宏史・菊田 稔
- 7月12日(水) 午後(III)の部 第13会場 17:00～18:30
【地盤挙動-切土・掘削】
0411 泥水掘削近傍の施工機等の重量が掘削溝の安定性に及ぼす影響
山本竜也 (中央大)・長谷祐暉・石井武司・齋藤邦夫
0412 隣部泥水掘削溝の簡易的な安定性評価方法
長谷祐暉 (中央大)・山本竜也・石井武司・齋藤邦夫
0413 表面移動速度の逆数を用いた法尻掘削斜面における斜面崩壊予測手法の検討
北岡實文 (京大)・ティラポソ ビバット・ポンスナー・スバーヌモテリリングを用いた土留め工における遊解析の基礎的検討
田嶋陽介 (東京都市大)・吉田郁政・大竹 雄・児玉真之介
0415 軟弱粘性土地盤の地下鉄近接施工における山留め変形対策

- 中沢楓大 (東急建設)・沼上 清・三浦正吾・鈴木智寛
0416 傾斜面に沿った褥抵抗を受けた土塊の滑り条件
加藤武司 (京大)・方 壁・ティラポソ ビバット・ポンスナー・北岡實文・大津宏康
0417 Physical models on base failure of slope subjected to surcharge loading
方 壁 (京大)・加藤武司・ティラポソ ビバット・ポンスナー・北岡實文・大津宏康
- 7月13日(木) 午前(II)の部 第13会場 9:00～10:30
【地盤防災-豪雨(土石流①)】
0931 座 長: 中瀬 仁 (電電設計)
DDA と SPH を組み合わせた三次元固相・流体連成解手法の開発と適用
陳 光齐 (九大)・張 洪・王 偉
0932 一次元ステイタック・スリップ現象のマイクロメカニクスに着目した粒状体の流動挙動
前田健一 (名工大)・田中敬大・堀 耕輔・西村航哉
0933 個別要素法解法を用いた粒状体流れの流下・堆積挙動に及ぼす粒子特性の影響
田中敬大 (名工大)・前田健一・内藤直人・堀 耕輔
0934 DEM 解法によるたぬ池堤体勾配が土砂流入時と与える影響についての検討
正田大輔 (農林工研)・吉迫 宏・井上敬資・小嶋 創
0935 MPS 法による湛水されたため池貯水池への土砂流入解析
小嶋 創 (東京農工大)・向後雄二・正田大輔・笹倉明子・吉迫 宏・斎藤広隆
- 7月13日(木) 午前(III)の部 第13会場 10:50～12:20
【地盤防災-豪雨(土石流②)】
0936 座 長: 若井 明彦 (群馬大学)
2016年の台風10号による北海道日勝峠周辺の道路斜面災害について
伊東佳彦 (寒地土研)・倉橋稔幸・角田富士夫・山崎秀策
0937 鉄道線路への土砂流入に対応する降雨モニタリングに関する検証
佐々木良 (JR 西日本)・杉山友康
0939 道東自動車道 新得地区における土石流応急対策について
三浦由守 (NEXCO 東日本)・篠田雅男
0940 近年土砂災害が発生した防府市および広島市の土石流発生頻度の推定
片岡 知 (山口大)・鈴木素之・坂口和之・松本宏彰・椿原京子
0941 平成25年7月山口・島根豪雨災害で土石流が頻発した山口市阿東地区の土石流発生履歴
坂口和之 (アジア航測)・鈴木素之・椿原京子・片岡 知・松本宏彰
0942 平成28年台風第10号により岩手県岩泉町・久慈市・宮古市で発生した土砂災害
八木澤武士 (岩手大)・張陽陽祐・山川裕史・大河原正文

- 7月13日(木) 午後(II)の部 第13会場 13:20～14:50
【一般-設計法・教育 他】
0027 座 長: 谷 利夫 (東京海洋大学)
変位レベル依存性を考慮した大断面間割トンネルに對する地盤反力係数の補正
西山和直 (鉄道総研)・仲山貴司・西岡英俊
0028 FEMを用いた信頼性解析とそれによる斜面安全率の評価
佐竹光一郎 (群馬大)・若井明彦
0029 残置土留壁が地震時に地中構造物へ与える影響と耐震補強対策への可能性
五十嵐徹 (ニュージェック)・後藤浩之・澤田純男
0030 温度依存性を考慮した飽和・不飽和土の弾塑性モジュールについて
山田孝大 (東京農工大)・向後雄二・佐藤友孝・斎藤広隆
0031 ベイズ推定を用いた被害予測における死亡者数再現関数の検討
本田和也 (神戸大)・橋 伸也・飯塚 敦
0032 高速道路法面を利用した法面研修施設による点検技術者の育成
野呂直史 (日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋)・行友良和・加藤智巳
0033 福島第一原発廃止処置における地盤工学技術者育成の現状と課題
熊谷浩二 (八戸工大)
- 7月13日(木) 午後(III)の部 第13会場 15:10～16:40
【調査・分類-サウンディング①】
0057 座 長: 神宮司元治 (産業技術総合研究所)
概要とポーリング結果
京矢佑樹 (大阪市大)・大島昭彦・野山優一・安田賢吾・久保田耕司
0058 うめきた2期地区での地盤調査結果 (その1: 調査概要とポーリング結果)
京矢佑樹 (大阪市大)・大島昭彦・野山優一・安田賢吾・久保田耕司
0059 うめきた2期地区での地盤調査結果 (その2: 動的コーン貫入試験)
深井 公 (積水ハウス)・松谷裕治・平田茂良・市村仁志・野澤直樹・渡辺佳勝・大島昭彦・山田 卓・京矢佑樹・野山優一
0060 エアードン式サウンディング試験)
松谷裕治 (積水ハウス)・深井 公・小川正宏・野澤直樹・渡辺佳勝・下平祐司・大島昭彦
0061 うめきた2期地区での地盤調査結果 (その4: 簡易サンブラーの適用性)
渡谷明樹 (サムシニング)・矢野さおり・平田茂良・深井 公・小川正宏・大島昭彦
0062 地盤抵抗を利用した地下水位簡易測定に関する考察
久賀真一 (基礎地盤コンサルタンツ)・金行大輔・千葉久志
0062 観測井構築時の調査データに基づく帯水層の特性抽出に関する検討 (大阪・うめきた周辺における検討事例)
藤原照幸 (地域地盤環境研究所)・北田奈緒子・濱田晃之・伊藤浩子・大島昭彦・片山辰雄・加藤裕将

- 7月14日(金) 午前(I)の部 第13会場 9:00～10:30
【地盤防災-地すべり・落石①】
0950 座 長: 荒木 功平 (山梨大学)
模型斜面を用いたサイフォンの適用性に関する実験的研究
南口慶貴 (大阪大)・小泉圭吾・小田和広・小松 満・Tohari Adrin・櫻谷盛治
0951 上信越自動車道 香坂地区地すべりにおける、恒久対策の検討について
西村光司 (ネクスコ東日本エンジニアリング)・伊勢谷真樹・茶形和洋・奥村欣司・安積尊一・永井 宏
0952 地中変位の連続観測手法 (水平多段孔内伸縮計) の提案
古宮一典 (応用地質)・山田政典・吉田 浩・森山 豊・清水 豊・坂本祐樹・山本益男
0953 高速道路の切土のり面に発生した再活動地すべり箇所における土の物性直観検証と安定解析に関する一考察
金子雅博 (西日本高速道路エンジニアリング中岡)・秦 二郎・鈴木素之
0954 層断層すべり面とした地すべりの例
橋場幸彦 (NEXCO 中日本)・加藤清郎・笠井克哲
0955 豪雨により発生した退行性地すべりの機構解析及び対策工法検討結果
植田 律 (応用地質)・井原拓二・土肥 清・西野勝裕
0956 緩慢に変位する斜面から採取した地盤材料に対するクリープ試験
小早川輝亮 (電力中研)・田中委郎
- 7月14日(金) 午前(II)の部 第13会場 10:50～12:20
【地盤防災-地すべり・落石②】
0957 座 長: 石丸 真 (電力中央研究所)
二酸化塩化を用いた土砂を含む雪崩の流動観測に関する研究
土田章仁 (アサヒコンサルタンツ)・河野隆直・西村 強・寺田幸太
0958 斜面崩壊土砂の堆積形状と到達域に関する室内模型実験
水村秀喜 (日大)・小田憲一・小林義和
0959 リング形状のワイヤロブユニットを用いた落石防護装置の実規模実験
堀入圭介 (テザック)・沢田和秀・杉浦高志
0960 リング形状のワイヤロブユニットを用いた落石防護装置の実験後解析
沢田和秀 (岐阜大)・杉浦高志・堀入圭介
0961 土砂災害における降雨パターンと地質・地盤分類の影響に関する DEM 解析
高原利幸 (金沢大)
0962 落石防護土堤の耐衝撃挙動に及ぼす落石質量と衝突速度の影響に関する DEM 解析
堀 耕輔 (名工大)・前田健一・内藤直人・田中敬大・牛渡裕二・鈴木健太郎・川瀬良司
- 7月14日(金) 午後(I)の部 第13会場 13:20～14:50
【地盤防災-地すべり・落石③】
0963 座 長: 沢田 和秀 (岐阜大学)
剝離型落石の危険度評価に関する研究

- 戎 剛史 (国土防災技術)・大谷公貴・眞弓孝之・
深田隆弘・澁谷 啓
- 0964 砕石群滑落実験に対する個別要素法による再現シミュレーション
中瀬 仁 (東電設計)・阿部慶太・中村 晋・
佐藤恭兵
- 0965 土壌水分量の変動に着目した斜面崩壊事例分析と乾
湿繰り返し一面せん断クリーブ試験
沢津 橋雅裕 (東大)・清田 隆
- 0966 地震時の斜面崩壊により落下する岩塊群を模擬する
簡易実験手法に関する検討
吉井拓海 (東北大)・河井 正・風間基樹・金 鍾官・
小田哲史
- 0967 常時モニタリングによる浮石振動特性の気象変化に
関する分析
藤岡一頼 (NEXCO 総研)・三塚 隆・和地 敬・
岡本 栄・甲斐国臣
- 0968 長大法面におけるアンカー荷重計測事例
小野寺正勝 (応用地質)
- 0969 Effect of Soil Plasticity on Shallow Landslide
triggered by Rainfall
イステイヤンテイメガリア (山梨大)・後藤 聡

5. ディスカッションセッション (DS)

ディスカッションセッション (DS) は、特定のテーマにしぼったミニシンポジウム形式のセッションです。集中的な討議が行えるよう配慮したセッションで、本年は以下の9セッションを開催いたします。

各ディスカッションセッションにおける進行次第・話題提供・委員会報告・特別報告・投稿論文発表等の詳細については、「4. 研究発表セッション一覧・プログラム」をご参照下さい。

●DS1「地下水面より上の地盤の現場飽和透水性評価」

日 時：7月12日(水) 17:00～18:30

場 所：第10会場(名古屋国際会議場2号館3階234(b))

座 長：西垣 誠(岡山大学)

副座長：杉井 俊夫(中部大学), 細谷 真一(ダイヤコンサルタント)

●DS2「室内土質試験へのISO規格の導入とJIS改訂作業の進捗状況」

日 時：7月12日(水) 10:50～12:20

場 所：第12会場(名古屋国際会議場1号館3階133/134)

座 長：豊田 浩史(長岡技術科学大学)

副座長：仙頭 紀明(日本大学)

●DS3「遺産の地盤災害からの保全」

日 時：7月13日(木) 9:00～12:20

場 所：第10会場(名古屋国際会議場2号館3階234(b))

座 長：岩崎 好規(地域地盤環境研究所)

副座長：三村 衛(京都大学)

●DS4「地盤情報データベースの整備とその利活用」

日 時：7月12日(水) 15:10～18:30

場 所：第12会場(名古屋国際会議場1号館3階133/134)

座 長：三村 衛(京都大学)

副座長：北田 奈緒子(地域地盤環境研究所)

●DS5「交通地盤工学における設計・評価・維持管理のイノベーション」

日 時：7月12日(水) 15:10～16:40

場 所：第10会場(名古屋国際会議場2号館3階234(b))

座 長：石川 達也(北海道大学)

副座長：桃谷 尚嗣(鉄道総合技術研究所)

●DS6「新しい地盤環境管理と基準に向けた取組」

日 時：7月13日（木）13：20～16：40

場 所：第12会場（名古屋国際会議場1号館3階133/134）

座 長：肴倉 宏史（国立環境研究所）

副座長：乾 徹（京都大学）

●DS7「エネルギーに基づく液状化予測の可能性」

日 時：7月13日（木）10：50～12：20

場 所：第12会場（名古屋国際会議場1号館3階133/134）

座 長：國生 剛治（中央大学 名誉教授）

副座長：風間 基樹（東北大学）

●DS8「南海トラフ巨大地震による地盤災害に備えて」

日 時：7月14日（金）9：00～12：20

場 所：第12会場（名古屋国際会議場1号館3階133/134）

座 長：三村 衛（京都大学）

副座長：野田 利弘（名古屋大学）

●DS9「地盤品質判定士の役割と期待」

日 時：7月13日（木）9：00～12：20

場 所：第4会場（名古屋国際会議場2号館2階224(a)）

座 長：北詰 昌樹（東京工業大学）

副座長：小田部 雄二（アサノ大成基礎エンジニアリング）

6. 展望

日 時：2017年7月13日（木）15:10～16:40

場 所：第11会場（名古屋国際会議場1号館3階131/132）

テーマ：河川堤防

講演者：岡村 未対（愛媛大学）

司 会：西村 伸一（岡山大学）

7. 特別セッション（一般開放）

地盤工学会におけるダイバーシティの実現

少子高齢化による労働力人口の減少に対応した人材確保の観点から、様々な機関・企業が“ダイバーシティ”に取り組んでいます。地盤工学分野においても、人材の確保や多様な市場ニーズへの対応、国際競争力の保持などを実現するために、性別、年齢、国籍、学歴などにこだわらない、人材の多様性を受容・育成するためのダイバーシティの推進が必要です。地盤工学会は2005年度から企画部(現 事業企画戦略室)で男女共同参画に取り組み始めました。2010年には男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会を設立し、多様な人材が活躍できる魅力ある学会を実現するために、様々な取組を行ってきました。

今年度も世代間や国籍間から見る「ダイバーシティ」について検討していきます。皆様奮ってご参加ください。

日 時：2017年7月12日（水）午後I 13:20～14:50

場 所：第10会場（名古屋国際会議場2号館3階234(b)）

主催委員会：男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

共 催：公益社団法人土木学会、一般社団法人土木技術者女性の会

後 援：男女共同参画学協会連絡会

座 長：田中 真弓（前委員長、鹿島建設(株)）

プログラム：

13:20～13:30 ダイバーシティ推進のさきにあるもの（仮題）

片岡 沙都紀（神戸大学）

13:30～13:50 地方でゆるっとダイバーシティ（仮題）

佐野 理（あおば技術士事務所）

13:50～14:10 夢への道のり ～研究者・外国人・女性として～（仮題）

崔 瑛（横浜国立大学）

14:10～14:30 超音波振動薬液注入工法開発の発想から完成まで（仮題）

野口 好夫（人材開発支援機構）

14:30～14:50 質疑応答、討議

“サロン・土・カフェW”のご案内（☞詳細はp.50をご覧ください）

毎年大好評のお茶会を今年も実施します。地盤工学に関わる女性たちが、お茶とお菓子をいただきながら、意見交換などを行うことで人と人との繋がりを深めることを目的としています。地盤工学会の会員以外の方や、男性の方もぜひご参加ください。



日時：2017年7月12日（水） 15:10～16:40

場所：名古屋国際会議場2号館3階ロビー

費用：300円（当日、会場で徴収いたします。お菓子の持ちこみ大歓迎）



原子力発電所廃止措置のための地盤工学(廃炉地盤工学)の創出と人材育成

21世紀の最大の技術課題である福島第一原子力発電所の廃止措置に寄与することを目的に、地盤工学会では、文部科学省「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業 廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」において『福島第一原子力発電所構内環境評価・デブリ取出しから廃炉までを想定した地盤工学的新技術開発と人材育成プログラム』（2015年度～2019年度）を早稲田大学・千葉工業大学とともに鋭意推進している。そのプログラムの遂行において、地盤工学会の日本全国に及ぶ広いネットワークを活用し、産官学の英知を結集するため、『福島第一原子力発電所廃止措置に向けた地盤工学的新技術と人材育成に関する検討委員会（以降：廃炉地盤工学委員会、東畑郁生委員長）』を設立した。

廃炉地盤工学委員会では、中長期ロードマップに示された廃炉シナリオに対して、必要技術の抽出や既存技術の適用性・応用等、地盤工学技術の位置づけを明確かつ具体化し、より実効性の高いと考えられる廃炉シナリオの構築と技術開発を進めている。一方、廃炉シナリオ構築や技術開発のみならず、原子力分野の技術者と協働できる『新しい地盤工学技術者』を育成することを最重要課題と位置付け、原子力発電所の廃止措置に対して地盤工学観点から貢献できる人材の育成について、地盤工学会の講習会や早稲田大学大学院での教育事例を紹介しながら、「廃炉地盤工学」としての教育カリキュラムと教育方針・方法等について議論する。

日 時：2017年7月13日（木）午前Ⅰ 9:00～10:30

会 場：第12会場（名古屋国際会議場1号館3階133/134）

主催委員会：福島第一原子力発電所廃止措置に向けた地盤工学的新技術と人材育成に関する検討委員会

座 長：東畑 郁生（委員長、関東学院大学）

副座長：小峯 秀雄（委員会座長、早稲田大学）

プログラム：

- | | | |
|-------------|---|-----------------------------|
| 9:00～9:05 | 挨拶 | 東畑 郁生（委員長、関東学院大学） |
| 9:05～9:20 | 廃炉地盤工学講演会・講演内容ダイジェスト | 小峯 秀雄（早稲田大学） |
| 9:20～9:35 | 廃炉のための地盤施工学 | 後藤 茂（地盤工学会／早稲田大学） |
| 9:35～9:50 | 早稲田大学大学院・地盤工学特論 B における廃炉地盤工学人材育成の試みと一事例 | 渡邊 保貴（電力中央研究所）、倉持 隼斗（早稲田大学） |
| 9:50～10:00 | 廃炉地盤工学若手技術者の会の議論内容紹介 | 渡邊 保貴（電力中央研究所）、渡邊 康司（大林組） |
| 10:00～10:25 | 企業・大学における若手技術者育成と科研費・経産省等関連大型研究プロジェクトへの若手技術者の誘いに関するフロアーディスカッション | 司会：小峯 秀雄（早稲田大学） |
| 10:25～10:30 | 閉会の挨拶 | 鈴木 誠（副委員長、千葉工業大学） |

平成28年度道路保全地盤技術向上に資する調査・研究成果報告

地盤工学会では、多岐にわたる活動領域での調査・研究事業を行っており、その一環として、平成24年度から平成28年度までの期間において、「我が国の道路保全技術の向上に資する調査研究事業」に係る日本国内の45歳以下の研究者・技術者を対象に、学会が指定する下記の3テーマを調査研究課題とする研究助成事業を実施することになっています。

(調査研究課題：地盤工学会が指定する3テーマ)

- ① 切土・盛土部における道路保全技術に関する研究
- ② 橋梁との接合部における道路保全技術に関する研究
- ③ 道路下に敷設された埋設物や道路の陥没に関連する道路保全技術の研究

「平成28年度 道路保全地盤技術向上に資する調査・研究」については、第52回地盤工学研究発表会にて成果報告会を開催し、研究成果の発表の場を設けました。

日時：2017年7月13日（木）午前I 9：00～10：30

会場：第11会場（名古屋国際会議場1号館3階131/132）

主催委員会：平成28年度道路保全地盤技術向上の調査・研究助成審査委員会

司会：宮田 喜壽（委員長、防衛大学校）

プログラム：

- | | | |
|--------------|-------------------------------------|------------------|
| 9:00～ 9:05 | 開会挨拶 | 宮田喜壽（防衛大学校） |
| 9:05～ 9:20 | 構造物接続部への適用を目指した泥炭地盤における長期沈下予測ツールの開発 | 山添誠隆（秋田工業高等専門学校） |
| 9:20～ 9:35 | 縦打ち補強土工法の力学挙動の解明に関する実験的研究 | 加村晃良（福島工業高等専門学校） |
| 9:35～ 9:50 | 集中豪雨後におけるRC橋脚沈下現象の挙動解明と対策工の検討 | 葛西 昭（熊本大学大学院） |
| 9:50～ 10:05 | 外部応力による地中空洞崩落・道路陥没発生メカニズムの解明 | 佐藤真理（島根大学） |
| 10:05～ 10:30 | 質疑応答 | |

平成28年度地盤工学会賞受賞者講演会

平成28年度地盤工学会賞は平成29年3月17日の理事会において10件の受賞を決定し、第59回通常総会（6月9日）で表彰を行いました。第52回地盤工学研究発表会にて受賞者講演を開催し、受賞業績の内容紹介の場を設けました。

日 時：2017年7月13日（木）午前Ⅱ 10:50～12:20
会 場：第11会場（名古屋国際会議場1号館3階131/132）
主催委員会：平成28年度表彰委員会
司 会：大谷 順（委員長、熊本大学）

プログラム：

- 10:50～10:55 平成28年度地盤工学会賞に関する報告 大谷 順（熊本大学）
- 10:55～11:00 軟弱泥炭地盤上の北海道新幹線函館総合車両基地の盛土造成
独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- 11:00～11:05 「命の道 つながる紀勢線」の完成に貢献した巨大法面建設時の岩盤評価手法および
施工・管理技術 大成建設株式会社
- 11:05～11:10 津波浸透力の効果を考慮した防波堤腹付工の設計および施工技術
国土交通省四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所
- 11:10～11:15 模型実験による地震時斜面崩壊開始エネルギー閾値の評価と実崩壊事例との対比
國生 剛治（中央大学名誉教授）
- 11:15～11:20 海底に堆積する粘土の波浪作用下における安定条件と自然含水比
熊谷 隆宏（五洋建設株）
- 11:20～11:25 The effects of block shape on the seismic behavior of dry-stone masonry retaining
walls: A numerical investigation by discrete element modeling
福元 豊（長岡技術科学大学）
- 11:25～11:30 Study on the pore water pressure dissipation method as a liquefaction
countermeasure using soil-water coupled finite deformation analysis equipped with
a macro-element method 野田 利弘（名古屋大学）
- 11:30～11:35 A study on viscous properties and small strain characteristics of undisturbed
gravelly soils 榎本 忠夫（茨城大学）
- 11:35～11:40 地盤汚染の封じ込めに用いられるソイルベントナイト遮水壁の空間的に連続な原位置
性能評価手法の開発 高井 敦史（京都大学）
- 11:40～11:45 Cyclic deformation-strength evaluation of compacted volcanic soil subjected to
freeze-thaw sequence 松村 聡（港湾空港技術研究所）
- 11:45～11:50 閉会挨拶 大谷 順（熊本大学）

※（所属は現在）

平成28年8月北海道豪雨災害調査報告会

平成28年8月の中旬から下旬にかけて、複数の台風（7号、9号、10号、11号）が連続して日本列島に上陸し、北海道地方の広い範囲に甚大な被害をもたらしました。亡くなられた方への深い哀悼の意を表しますとともに、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。（公社）地盤工学会では、本豪雨災害の社会的重要性を鑑み、北海道地方を中心とした産・官・学のメンバーからなる「平成28年8月北海道豪雨による地盤災害調査団」（団長：石川達也 北海道大学教授）を編成し、短期的・中長期的視野をもって事後の災害対策に資する現象の解明および関係機関に対する学術的助言等を行うために、被災地域の現地調査、資料の収集等の活動を行って来ました。本特別セッションは、その調査・分析結果について、報告を行います。

日 時：2017年7月13日（木）午後I 13:20～14:50

場 所：第11会場（名古屋国際会議場1号館3階131/132）

主催委員会：平成28年8月北海道豪雨による地盤災害調査団

プログラム：

1. 被害調査概要
石川 達也（団長、北海道大学）
2. 気象概要
川端 伸一郎（北海道科学大学）
3. 国道274号・国道38号の被害概要と地盤工学的特徴
木幡 行宏、川村 志麻（室蘭工業大学）
4. 道道・高速道路・鉄道の被害概要
磯部 公一（北海道大学）
5. 河川堤防の被害と復旧の概要
西村 聡（北海道大学）、川尻 峻三（北見工業大学）
6. 総括
石川 達也（団長、北海道大学）
7. 質疑応答

8. 特別講演会（一般開放）

日 時 : 平成 29 年 7 月 13 日 (木)
17 時 00 分～18 時 00 分
会 場 : 名古屋国際会議場 4 号館 1 階 白鳥ホール
講 師 : NPO 法人ベースボールスピリッツ理事長
奥村 幸治 氏
演 題 : 強い組織の作り方
～イチロー・田中将大との出会いを通じて～



講演概要 :

プロ野球の世界で、チームを支える裏方（バッティングピッチャー）としての4年間の経験から強い組織をつくるポイントを知る。イチロー選手と出会ったオリックス、低迷時代の阪神、常勝チームだった西武。強いチームには理由がある。弱いチームにも理由がある。プロ野球3球団で5人の監督と複数のコーチとの経験より、裏側から見た強い組織のつくり方を伝授します。

また野球を通じて、メジャーリーガー、プロ野球選手に出会ってきました。専属打撃投手として、日本で活躍する一年前のイチロー選手をサポートしました。寮・グラウンド・遠征先・食事をともにすることで、イチロー選手が一流になる理由を目の当たりにし、考え方と意識、そして心・技・体のバランスがイチロー選手を支えていると肌で感じました。中学生の硬式野球クラブを結成してからは、教え子として、ニューヨークヤンキースの田中将大選手がいます。どのようにして過ごしたのか田中将大選手の原点を知っています。後のメジャーリーガーがどのような考え方をして、日々どのような行動をしていたかを実体験を交えて話します。

講師 プロフィール :

1993年オリックス・ブルーウェーブ（現オリックス・バファローズ）にテスト入団後、翌年には後のメジャーリーガーとなるイチロー選手（マイアミ・マーリンズ）の専属打撃投手を務める。

イチロー選手が210安打を達成したときに、イチローの専属打撃投手を務めていたことから”イチローの恋人”としてマスコミに紹介され、それ以来、コメントを依頼されてのTV出演多数。その傍ら、自身も現役選手になる「夢」に向かい、幾度も入団テストの挑戦を行ったが、それは叶わず、1996年に自らユニフォームを脱ぐ。

中学硬式野球チーム（宝塚ボーイズ）を結成し、監督を務める。宝塚ボーイズの教え子に田中将大（ニューヨーク・ヤンキース）、歳内宏明（阪神タイガース）がいる。

2008年NPO法人ベースボールスピリッツを設立し、野球を通じて子ども達の健全な心身の成長を図るとともに幅広い世代交流、地域交流に努める。

講演は、そばにいたからこそ分かるイチロー選手が影で努力する理由やエピソードが随所に散りばめられ、また田中将大選手の強さの秘密などものぞく。野球をベースにロジカルに展開する講話は、聴講者の満足度も高い。

9. 交流会

地盤技術者や研究者の懇親を目的とした交流会を行います。お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

日 時 : 7月13日(木) 18:30~20:30 (18:10開場)
会 場 : 名古屋国際会議場 1号館 4階 レセプションホール
定 員 : 400名
会 費 : 一般 7,000円 (事前申し込み、6月9日まで6,000円)
 学生会員 3,000円 (事前申し込み割引はありません)

申込方法:

事前申し込み(6月9日まで)されている方

事前申し込み(6月9日まで)をされている方は、事前に交流会参加票と領収書をお送りしております。

事前申し込みをされていない方

大会初日もしくは二日目に、交流会参加受付にて、会費を現金にてお支払い願います。その際、交流会参加票を領収書とともにお渡しします。

交流会会場にご入場の際は交流会参加証をネームホルダーに入れて入口係員にご提示ください。なお、定員に達した場合は、当日のお申し込みをお断りすることがあります。

交流会参加受付場所と受付時間

受付会場	施設名称	受付日	受付時間
総合受付	1号館1階	7月12日(水)	8:15~18:30
		7月13日(木)	8:15~17:00
交流会会場	1号館4階 レセプションホール	7月13日(木)	17:00~

交流会 次第

日時：平成29年7月13日（木） 18:30～20:30

場所：名古屋国際会議場1号館4階 レセプションホール

17:00 会場前受付開始

18:10 開場

18:30 開会の辞

18:31 実行委員長挨拶

第52回地盤工学研究発表会実行委員長

中野 正樹
(名古屋大学大学院教授)

18:35 会長挨拶

公益社団法人地盤工学会会長

村上 章
(京都大学大学院教授)

18:40 来賓紹介

18:42 来賓挨拶

愛知県知事

大村 秀章 氏

名古屋市長

河村 たかし 氏

国土交通省中部地方整備局局长

塚原 浩一 氏

18:57 乾杯

公益社団法人地盤工学会 調査・研究部長

西村 伸一
(岡山大学教授)

20:20 次期開催地代表挨拶

第53回地盤工学研究発表会 実行委員長

長谷川 修一
(香川大学教授)

20:25 閉会の辞

公益社団法人地盤工学会中部支部支部長
第52回地盤工学研究発表会 実行副委員長

守屋 正平
(国土交通省中部地方整備局副局長)

(開会時刻は調整されることがございます。あらかじめご了承ください)

10. 技術展示（一般開放）

地盤工学に関する技術の発展はめざましく、新しい施工法、材料、調査法、試験法、設計法、解析法や防災、環境保全に関する技術などが各機関で開発されています。そこで、各機関にこのような技術を紹介していただき、このコーナーで意見を交わしていただくことが、互いの技術の進歩と地盤工学・技術の発展につながると考え、「技術展示コーナー」を企画しました。

技術展示会場内には、特別会員 PR コーナー、ドリンクコーナー、和菓子コーナー、地震体験コーナー、地盤品質判定士による住宅地盤相談コーナーをそれぞれ併設しています（いずれも無料コーナー）。休憩スペースも設置していますので、打ち合せや商談、休息、昼食の場としてもご利用いただけます。

7月12日（水）の夕刻には、技術展示会場内で、下記のとおり**歓迎行事（ウェルカムイベント）**も実施いたしますので、ふるってご参加ください。技術展示会場への、皆様のご来場をお待ちしております。

開催日： 7月12日（水）9：00～18：00 （但し、地震体験コーナーは10:00～17:00）
7月13日（木）9：00～16：40 （但し、地震体験コーナーは10:00～16:30）
7月14日（金）9：00～15：00 （但し、地震体験コーナーは10:00～14:00）

会場： 名古屋国際会議場1号館1階 イベントホール

展示内容： 72団体による実物・模型・パネル・ビデオなどによる最新技術の展示紹介および意見交換、および地盤品質判定士による住宅地盤相談コーナー

※ 出展内容の詳細については、別冊「技術展示のしおり」をご覧ください。

技術展示 歓迎行事（ウェルカムイベント）

開催日： 7月12日（水）18：00～19：00

次第：

18:00 挨拶（地盤工学会会長 村上 章）
18:05 挨拶および乾杯（実行委員会委員長 中野正樹）
18:10～ 歓談
18:30 中締め（中部支部長，実行委員会副委員長 守屋正平）
18:30～ 歓談
19:00 閉会の辞

進行：神谷浩二（実行委員会技術展示部会）

内容：

- （1）記念枱の配布
- （2）愛知県内の地酒の提供（ソフトドリンク，ビール有り）

出展団体一覧

番号	出展者名
1	地盤品質判定士会（地盤品質判定士による住宅地盤相談会）
2	日本ニューメリカルアルゴリズムズグループ株式会社（日本 NAG）
3	株式会社奥村組
4	日本スペースイメージング株式会社
5	静的圧入締固め工法（CPG 工法）研究会
6	V S L 協会、ブイ・エス・エル・ジャパン株式会社
7	新日鐵住金株式会社
8	エコジオ工法協会
9	奥山ボーリング株式会社、株式会社ネクスコ・メンテナンス東北
10	NEXCO 中日本グループ（中日本高速道路株式会社、中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社、中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社）
11	応用地質株式会社
12	WILL 工法協会
13	株式会社ダイヤコンサルタント
14	株式会社レアックス
15	愛知県陶器瓦工業組合
16	株式会社フジタ
17	株式会社ワイビーエム
18	株式会社マルイ
19	JIP テクノサイエンス株式会社
20	ジオ・ラボネットワーク
21	大成建設株式会社
22	TRD 工法協会（等厚式ソイルセメント地中連続壁工法）
23	国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所
24	SUPERJET 研究会、クロスジェット協会
25	多数アンカー式補強土壁協会
26	株式会社テイコク
27	木材活用地盤対策研究会
28	ジャパンホームシールド株式会社
29	PAN WALL 工法協会
30	五大開発株式会社
31	一般社団法人セメント協会
32	株式会社地層科学研究所
33	川崎地質株式会社
34	土留部材引抜同時充填工法研究会
35	鹿島建設株式会社、ケミカルグラウト株式会社
36	株式会社エスイー

番号	出展者名
37	フロテックアンカー技術研究会
38	真空圧密ドレーン工法研究会
39	株式会社アサヒテクノ
40	株式会社メイホーエクステック
41	株式会社技研製作所
42	PC フレーム協会
43	前田工織株式会社
44	中部電力株式会社
45	日本システム管理株式会社
46	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
47	中央開発株式会社
48	株式会社アーク情報システム
49	大日コンサルタント株式会社
50	株式会社不動テトラ
51	テスコ株式会社
52	計測ネットサービス株式会社
53	基礎地盤コンサルタント株式会社
54	東邦ガス株式会社
55	中日本建設コンサルタント株式会社
56	RRR 工法協会
57	三信建設工業株式会社
58	日鉄住金セメント株式会社
59	大起理化工業株式会社
60	国土防災技術株式会社
61	サンスイ・ナビコ株式会社
62	日本基礎技術株式会社
63	日特建設株式会社
64	既設アンカー緊張力モニタリングシステム研究会
65	株式会社大林組
66	流動化処理工法研究機構 中部支部
67	株式会社マイダスアイティジャパン
68	清水建設株式会社
69	日本国土開発株式会社
70	地盤注入開発機構
71	中部地中熱利用促進協議会、岐阜地中熱利用研究会、地下水・地下熱資源強化活用研究会
72	株式会社竹中土木
73	株式会社丸東製作所

11. 特別会員PRコーナー（一般開放）

地盤工学会の特別会員の様々な技術等を紹介するパンフレット・資料を展示、配布する「特別会員PRコーナー」を設置しております。

日 時：2017年7月 12日（水）9：00～18：00

13日（木）9：00～16：40

14日（金）9：00～15：00

場 所：名古屋国際会議場 1号館 1階イベントホール（技術展示会場に併設）

特別会員PRコーナー 出展者一覧 （出展者番号は入会順）

【1級】

1. （株）大林組技術研究所

2. 鹿島建設（株）

14. （一社）北陸地域づくり協会

15. 応用地質（株）中部支社

16. エポコラム協会

【3級】

3. 飛島建設（株）

4. 日鐵住金建材（株）

5. 中日本高速道路（株）

17. 平成テクノス（株）

18. DJM 工法研究会

19. （有）仁平製作所

20. 川崎地質（株）

21. 前田工織（株）

【4級】

6. 東急建設（株）技術研究所

7. 大林道路（株）

8. （株）アースプライム

9. 日特建設（株）

10. 丸藤シートパイル（株）

11. 海洋工業（株）

12. 兼松サステック（株）

13. 全国マイ独楽工業会

22. （株）技研製作所

23. 中林建設（株）

24. 太洋基礎工業（株）

25. （株）フジタ 名古屋支店

26. （株）ランドクラフト

27. NPO 住宅地盤品質協会

28. フジサンケイビジネスアイ

29. （一社）気泡工法研究会

30. （一社）GRID WALL 工法協会

特別会員 PR コーナー 出展目録

【1 級】

1. (株) 大林組技術研究所
 - 1) ジオフレックスビーム工法
 - 2) CO2 貯留技術
2. 鹿島建設 (株)
 - 1) 凍土方式陸側遮水壁工事 福島第一原子力発電所 | 汚染水対策
 - 2) 100 年をつくる会社 KAJIMA CORPORATION
7. 大林道路 (株)
 - 1) e グース(改質グースアスファルト舗装)
 - 2) IH 式舗装撤去工法
8. (株) アースプライム
 - 1) 会社案内
9. 日特建設 (株)
 - 1) NITTOC2017
 - 2) 会社案内 (仮称)

【3 級】

3. 飛鳥建設 (株)
 - 1) 丸太打設液状化対策&カーボンストック (LP-LiC) 工法のパンフレット
 - 2) 丸太打設液状化対策&カーボンストック (LP-LiC) 工法の概要書
4. 日鐵住金建材 (株)
 - 1) 長尺貫入可能な押出式排水パイプ テレスコドレーンパイプカタログ
 - 2) 斜面对策工 Geo ベルトカタログ
5. 中日本高速道路 (株)
 - 1) 中日本レポート 2017
10. 丸藤シートパイル (株)
 - 1) ランドクロス 仮設橋梁
 - 2) Hyper (ハイパー) 栈橋
11. 海洋工業 (株)
 - 1) 動圧密広報
 - 2) リフューズプレス工法
12. 兼松サステック (株)
 - 1) ジオテック事業部概要
 - 2) 環境パイル&LP-LiC 工法カタログ
13. 全国マイ独楽工業会
 - 1) トップベース工法カタログ
 - 2) 液状化対策パンフレット (予定)

【4 級】

6. 東急建設 (株) 技術研究所
 - 1) 2016 年 CSR 報告書
 - 2) 技術研究所報 No.42
14. (一社) 北陸地域づくり協会
 - 1) ほくりく地盤情報システムパンフレット
 - 2) W/C ミータ MT-400 パンフレット

15. 応用地質（株）中部支社
 - 1) 樹木診断サービス
16. エポコラム協会
 - 1) 平成 28 年版 先端建設技術・技術審査証明概要書
 - 2) 土木施工単価
17. 平成テクノス（株）
 - 1) JOG 工法カタログ
18. DJM 工法研究会
 - 1) DJM カタログ
 - 2) DJM 技術マニュアル
19. （有）仁平製作所
 - 1) 自動式地盤調査機
 - 2) レキ層用偏芯治具
20. 川崎地質（株）
 - 1) 技術カタログ 1
 - 2) 技術カタログ 2
21. 前田工織（株）
 - 1) アダムウォール工法
 - 2) KABUTO 工法
22. （株）技研製作所
 - 1) 50th ANNIVERSARY リーフレット
 - 2) 「ケースでわかる災害対策」抜粋リーフレット
23. 中林建設（株）
 - 1) 全天候フォレストベンチ工法パンフレット
 - 2) 全天候フォレストベンチ工法施工事例集
24. 太洋基礎工業（株）
 - 1) 会社案内（総合カタログ）
25. （株）フジタ 名古屋支店
 - 1) フジタの環境技術
 - 2) トンネル CIM と覆工コンクリート施工管理システム
26. （株）ランドクラフト
 - 1) ソイルキャッチャー・地下水チェイサーのカタログ
27. NPO 住宅地盤品質協会
 - 1) 協会誌「住品協だより vol.12」
28. フジサンケイビジネスアイ
 - 1) 展示会「地盤技術フォーラム」ご案内パンフレット
29. （一社）気泡工法研究会
 - 1) AWARD 工法 気泡工法
30. （一社）GRID WALL 工法協会
 - 1) 液状化対策工法

12. サロン・土・カフェW（一般開放）

日 時：2017年7月12日（水）15:10～16:40

場 所：名古屋国際会議場 2号館 3階ロビー

主催委員会：男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

参加費用：300円（当日、会場で徴収いたします。お菓子の持ちこみ大歓迎）



内 容

男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会では、学会を多様な人材の宝庫と捉え、“多様な人材の個性を価値として活かし、それぞれが実力を発揮できる文化や環境の構築”であるダイバーシティの推進のための活動を行っております。

上記の活動の一環であるサロン・土・カフェWは、地盤工学研究発表会の行事の一つとして毎年好評をいただいております。今年も開催いたします。地盤工学に携わる方たちが、お茶とお菓子をいただきながら、リラックスした雰囲気で見聞交換などを行い、人と人との繋がりを深めることを目的としています。

元来、会員全体のわずか3%を占める女性会員を対象としておりましたが、近年では、老若男女を問わずダイバーシティに関心のあるたくさんの方の交流の場となっております。地盤工学会の会員・非会員に拘わらず、少しでも興味のある方は気軽にご参加ください。



昨年度の岡山大会のサロン・土・カフェWに参加して下さった皆様



男女、世代、出身国の違いを越えて、熱く語り合っています。

特別セッション（一般開放セッション・参加無料）

『地盤工学会におけるダイバーシティの実現』のご案内

（☞プログラム詳細は P.36 をご覧ください）

日 時：2017年7月12日（水）午後 I 13:20～14:50

会 場：第10会場（名古屋国際会議場 2号館 3階 234(b)）

主催委員会：男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

共 催：公益社団法人土木学会，一般社団法人土木技術者女性の会

後 援：男女共同参画学協会連絡会

座 長：田中 真弓（前委員長、鹿島建設株式会社）

13. 見学会

(a) 会員用見学会

会員用見学会に関する情報はメールニュースにて配信しております。
 (キャンセル方法は、市民向け見学会の参加キャンセル時の連絡先を参照ください)

(b) 市民向け見学会（会員も参加可）

一般の見学ツアーにはない地盤工学会ならではの見学箇所を盛り込んだ市民向けの見学会（会員も参加可）を下記の通り実施します。

【くらしの見学会】陸と海と暮らしをつなぐ金城ふ頭・地盤体験

市民向け見学会では、金城ふ頭とジオ・ラボ中部を見学いたします。

金城ふ頭ではターミナル機能を強化するために実施中の、岸壁を水深 10m から 12m に深くする工事を見学予定です。名古屋港の管制塔である名古屋港海上交通センターに登り、名古屋港を見渡すことも予定しています。ジオ・ラボ中部では、名古屋地盤に関する知識を学び、地盤に関する実験施設を見学する予定です。

日 時：7月15日（土）
 定 員：30名程度
 行 程：下記を予定しております。

8:40	9:00	9:30	11:20	11:50	12:50	13:30	15:30	16:00
名古屋駅	バス移動	【見学会】 金城埠頭改良工事 名古屋港海上交通センター	バス移動	屋食 名古屋港ガーデンピア (レッドロブスター)	バス移動	【見学会】 ジオ・ラボ中部	バス移動	名古屋駅

集 合：8:40 JR名古屋駅新幹線口側の噴水付近

解 散：名古屋駅

備 考：荒天時や台風等で警報が発令された場合など、参加者の安全の確保が困難と判断される場合は、見学会を中止いたします。



申し込み：

- ・ 平成29年6月16日（金）募集締切
- ・ 往復はがきにて地盤工学会中部支部にお申し込みください。

(詳細は、第 52 回地盤工学研究発表会ホームページ：
<http://www.knt.co.jp/ec/2017/52jiban/>
にてご確認ください)

服装・所持品など：

- ・ 汚れても良い服装でお越しください。
- ・ 工事現場は屋外ですので、飲み物や帽子の用意など熱中症対策をお願いいたします。
見学会は 1 日で、昼食が含まれますので持参不要です。

参加キャンセル時の連絡先：

- ・ 7 月 11 日（火）よりも前のキャンセルは地盤工学会中部支部までご連絡ください。
- ・ 7 月 11 日（火）以降におけるキャンセルは総合受付まで直接お越し頂くか、
jgschubu@gmail.com までご連絡ください（11 日よりも前にキャンセルされる場合は、このアドレスに連絡しないようにしてください）。

市民向け見学会に関するお問い合わせ先：

(公社) 地盤工学会中部支部
「地盤工学会中部支部・市民見学会」事務局
TEL : 052-222-3747 / FAX : 052-222-3773
E-mail : jibanchu@jeans.ocn.ne.jp

14. インターネット接続

名古屋国際会議場では、下記のエリアで無線 LAN がご利用になれます。



プロバイダ契約や公衆無線LAN契約は必要ありません。

ご持参の端末の無線LAN機能を設定することによりご利用可能です。
(設定方法は機種ごとに異なりますので、利用者ご自身でご対応ください)

※ パスワードは必要ありません。

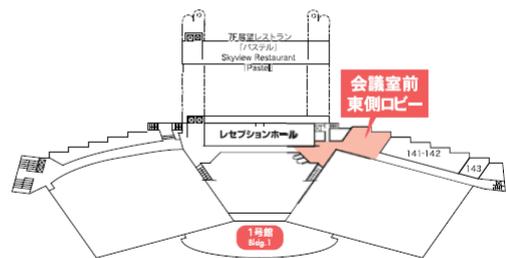
2 F



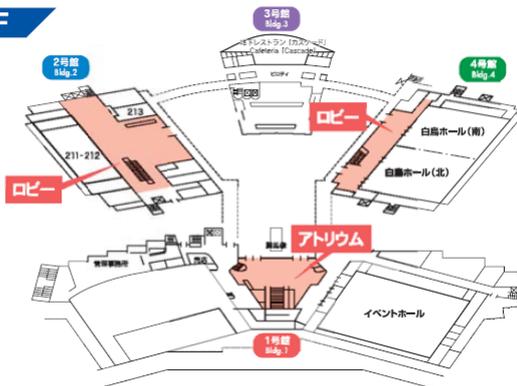
4 F

WiFi エリア(無料)

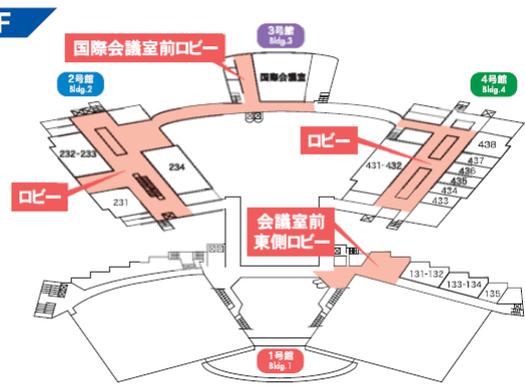
利用可能エリアは1~4号館のロビースペースです。



1 F



3 F



無線 LAN エリアマップ

15. 交通案内

研究発表会の会場に関する情報を以下にお示しします。(以下の情報は、名古屋国際会議場のホームページから得たものです。)

会 場： 名古屋国際会議場

住 所： 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

T E L： 052-683-7711

F A X： 052-683-7777

(1) 周辺マップ



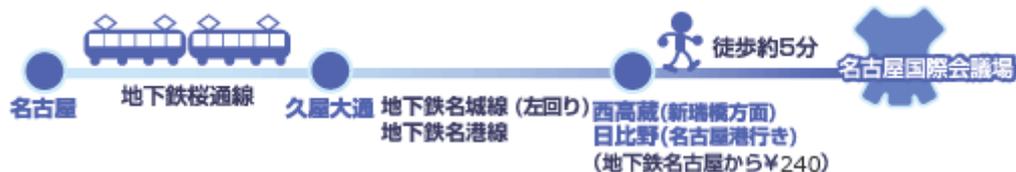
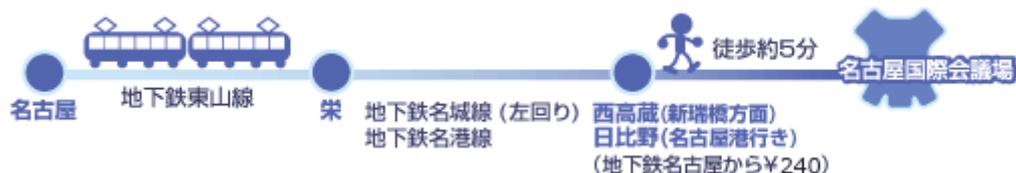
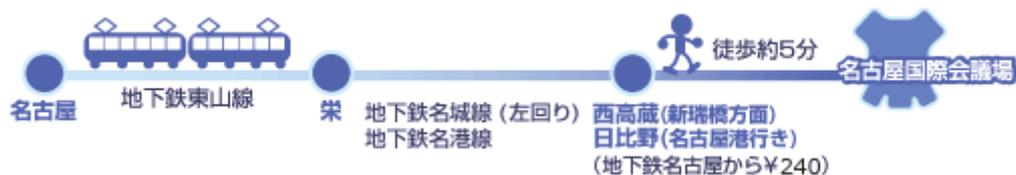
(2) 広域マップ



(3) 名古屋国際会議場までのアクセス

名古屋駅から

(所要時間約20分)



中部国際空港(セントレア)から

(所要時間約40分)

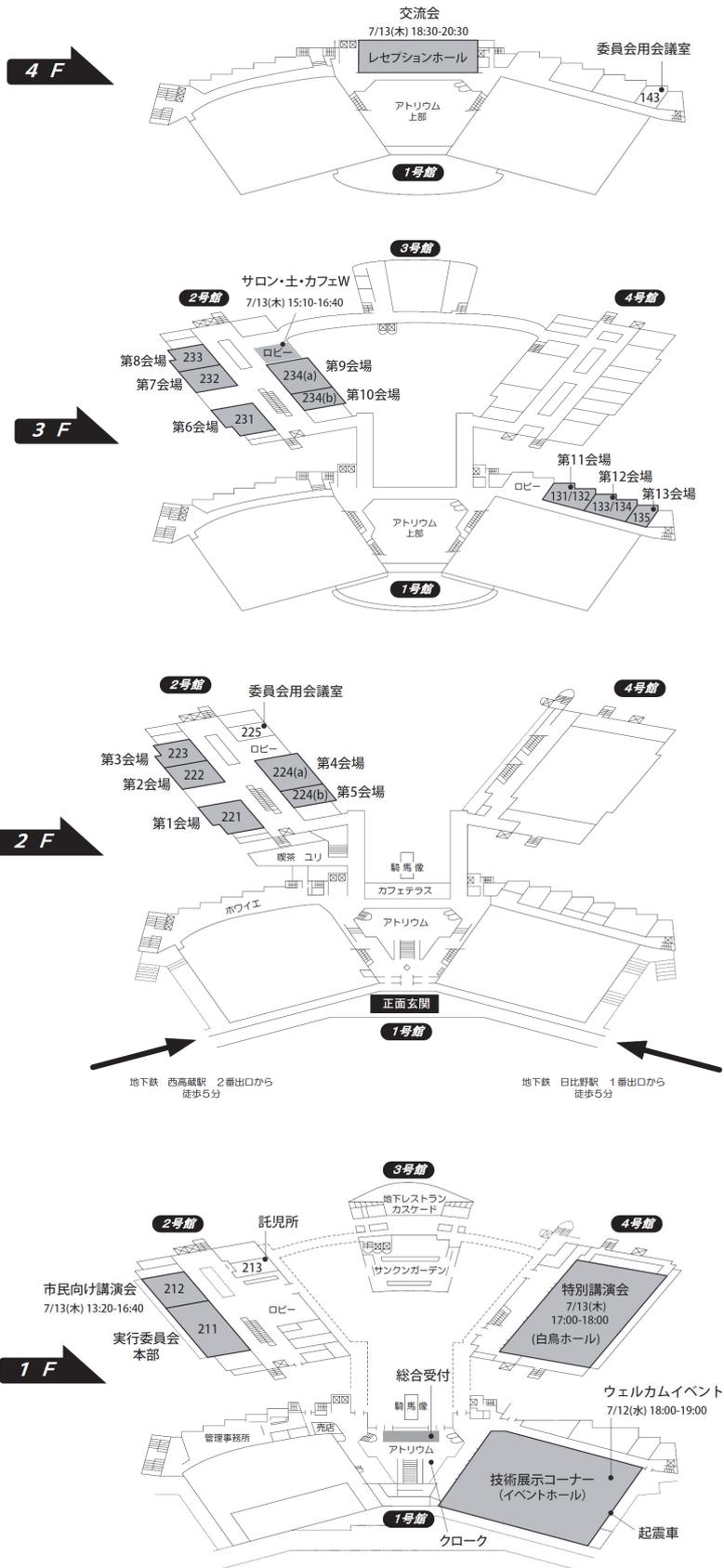


名古屋空港から

(所要時間約50分)



※ 会場へは公共交通機関をご利用ください。



主 催



公益社団法人
地盤工学会
<https://www.jiban.or.jp>

後 援 国土交通省中部地方整備局，愛知県，岐阜県，三重県，名古屋市